わかる、できる、役に立つ!!

インターネット入門

はじめての人に
インターネット接続をていねいに解説！

インターネット無料体験（電話代別）が、
すぐに利用できる！

電子メールを使いこなして、
あなたもネットの達人に！

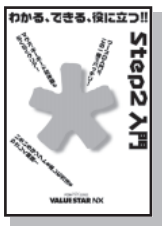
PC98-NX SERIES
VALUESTAR NX

マニュアルを読む順序

各マニュアルの主な内容は表紙に書いてあります。次の順序で読み進めてください。

1 まずこれ!

2 次にこれ!



3 目的に合ったマニュアルを選んで読む

パソコンの画面で見るマニュアル「パソコン探検箱」にもアプリケーションの説明、マニュアルの紹介などの便利な情報があります。

添付の「安全にお使いいただくために」は常に手元に置き、各マニュアルと合わせて必ずお読みください。

やりたいこと別マニュアルガイド

パソコンの接続とセットアップをしたい …… STEP 1　接続と準備
マウスの使い方を知りたい …… STEP 2　入門
キーボードで文字を打ってみたい …… STEP 2　入門
ワープロを使いたい …… STEP 2　入門
どんなアプリケーションが入っているか知りたい …… STEP 2　入門、パソコン探検箱
インターネットを利用したい …… インターネット入門
インターネットに便利なソフトを使いたい …… リファレンス、インターネット入門
FAX を送受信したい …… パソコン探検箱
年賀状を作りたい …… パソコン探検箱
プリンタをつなぎたい …… 拡張の手引き
オプション機器を取り付けたい …… 拡張の手引き
Windows 98 について知りたい …… STEP 3　活用
このパソコンの機能について詳しく知りたい …… リファレンス
パソコンが思うように動かない …… 困ったときの Q&A
パソコン用語の意味を知りたい …… 困ったときの Q&A
マニュアル総索引を使いたい …… 困ったときの Q&A
再セットアップしたい …… 困ったときの Q&A

はじめに

この本は、『STEP 1　接続と準備』と『STEP 2　入門』を読み終えた方を対象にしています。

はじめてインターネットを利用する方も、すでにインターネットを利用している方も、インターネットへの接続や登録情報の設定ができるように、このマニュアルは作られています。

インターネットは、あなたのパソコンを「世界に向かって開かれた情報の窓」に変身させてくれる、魔法のようなネットワークです。この本をよく読んで、ネットワークの魅力を体験してください。

1998年11月　初版

808-881444-177-A

●「インターネット入門」の読み方

あなたがしたいことはどれ？

インターネットを始めてみたい

「インターネット」について学ぶことから始めましょう。このマニュアルを順番に読み進めれば、初めての方でもインターネットを使えるようになります。

プロバイダ（BIGLOBE等）に入会済みなので、設定のしかたを知りたい

すでにプロバイダに入会済みの方で、ユーザIDやサーバ情報をすでに持っている方は、こちらへ進んでください。

再セットアップしたので、インターネットの設定をやり直したい

このパソコンを「再セットアップ」した後でインターネットに接続したい方は、こちらへ進んでください。

PART 7 **ご利用中のプロバイダの、ユーザIDやサーバーなどの情報をこのパソコンに設定する**

必要に応じて

PART 8 **アクセスポイントの変更やターミナルアダプタの使用などといった、インターネットをより快適に、楽しく使いこなすためのコツや、電子メールのマナーなどの紹介（必要に応じて読んでください）**

PART 1 ▶ PART 2

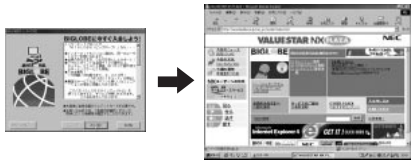
●はじめの一歩は、「インターネット」のお勉強
●インターネットがちょっとわかったら、「インターネット無料体験」で本物のインターネットを体験しよう

インターネットを本格的に始めたいなら

今すぐ BIGLOBE に入会する（こちらをおすすめします）	他のプロバイダを利用、または BIGLOBE に郵送で入会申し込み

PART 3 ▶ PART 4

BIGLOBE サインアップナビで、
今すぐ BIGLOBE に入会!
もっとインターネットを楽しもう

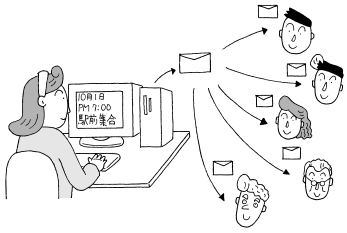


PART 7 ▶ PART 4

ユーザ ID やパスワードなどの情報を
このパソコンに設定したら、さっそく
インターネットに接続!
もっとインターネットを楽しもう

PART 5 ▶ PART 6

インターネットを楽しんだら、
今度は電子メールを使ってみよう

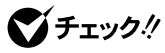


このマニュアルの表記について

◆手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、操作手順は順番に画面を示しながら説明しています。実際のパソコンの画面を確かめながら操作を進めてください。パソコンの画面でむやみにマウスを操作すると、思わぬ画面が表示されることがあります。このマニュアルで、どこを操作すればよいのか必ず確認してください。また、ページの右側のグレーの部分には、操作に関連する補足説明や用語解説などが記載されています。はじめてパソコンを扱うかたは、右側の説明もよく読んでください。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
	そこまでに説明した手順の中でとくに大切なポイントがまとめられています。後から応用するときのヒントとして利用してください。
	パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。
	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
プリンタ、コネクタなど	「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。
CD-ROMドライブ	DVD-ROMモデルでは、DVD-ROMドライブのことを、CD-ROMモデルでは、CD-ROMドライブのことを指します。

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル（機種）を指します。
一太郎モデル	一太郎9パックがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Wordモデル	Word、Excel、Outlookがあらかじめインストールされているモデルのことです。
ボックスレスタイプ	液晶ディスプレイにパソコン本体を組み込んだモデルのことです。

型 名	型 番	表記の区分			
		本体の形状	CD-ROM /DVD-ROM	ディスプレイ	添付アプリケーション
VC40D/5GC1	PC-VC40D5GC1	コンパクトタイプ	CD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル	一太郎モデル
VC40D/5GD1	PC-VC40D5GD1			(15 インチ液晶)	Word モデル
VC35D/5YC1	PC-VC35D5YC1			液晶ディスプレイセットモデル	一太郎モデル
VC35D/5YD1	PC-VC35D5YD1			(14 インチ液晶)	Word モデル
VC35D/5YC2	PC-VC35D5YC2				一太郎モデル
VC35D/5YD2	PC-VC35D5YD2				Word モデル
VC33H/5XC1	PC-VC33H5XC1				一太郎モデル
VC33H/5XD1	PC-VC33H5XD1				Word モデル
VC33H/5XC2	PC-VC33H5XC2				一太郎モデル
VC33H/5XD2	PC-VC33H5XD2				Word モデル
VC30H/5XC1	PC-VC30H5XC1				一太郎モデル
VC30H/5XD1	PC-VC30H5XD1				Word モデル
VC30H/5XC2	PC-VC30H5XC2				一太郎モデル
VC30H/5XD2	PC-VC30H5XD2				Word モデル
VE40D/57C	PC-VE40D57C			CRT ディスプレイセットモデル	一太郎モデル
VE40D/57D	PC-VE40D57D			(17 インチ CRT)	Word モデル
VE35D/57C	PC-VE35D57C				一太郎モデル
VE35D/57D	PC-VE35D57D				Word モデル
VE30H/57C	PC-VE30H57C				一太郎モデル
VE30H/57D	PC-VE30H57D				Word モデル
VE30H/55C	PC-VE30H55C			CRT ディスプレイセットモデル	一太郎モデル
VE30H/55D	PC-VE30H55D			(15 インチ CRT)	Word モデル
VM45D/5GC	PC-VM45D5GC	ミニタワータイプ	DVD-ROM モデル	液晶ディスプレイセットモデル	一太郎モデル
VM45D/5GD	PC-VM45D5GD			(15 インチ液晶)	Word モデル
VM45D/5ZC	PC-VM45D5ZC			ディスプレイなしモデル	一太郎モデル
VM45D/5ZD	PC-VM45D5ZD				Word モデル
VM40D/57C	PC-VM40D57C			CRT ディスプレイセットモデル	一太郎モデル
VM40D/57D	PC-VM40D57D			(17 インチ CRT)	Word モデル
VF26D/5GC	PC-VF26D5GC	ボックスレスタイプ	CD-ROM モデル	ボックスレスタイプ	一太郎モデル
VF26D/5GD	PC-VF26D5GD			(15 インチ液晶)	Word モデル

◆本文中の画面、ホームページ

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

◆このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows 98	Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
一太郎	一太郎9
一太郎9パック	一太郎9パック（一太郎9、三四郎8/R.2U、花子9、FullBand1.2U with ATOK12）
Excel、Word、Outlook	Microsoft® Excel 97 & Word 98 & Outlook™ 98 for Windows®
MS-IME 98	Microsoft® IME 98
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｴｸｽﾌﾟﾛｰﾗ、Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 4.0

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。
(4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
(8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
「一太郎」「花子」「FullBand」「ATOK」「JustNet」「Shuriken」は、株式会社ジャストシステムの登録商標または商標です。
「一太郎9パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「一太郎9パック」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ビーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。
VirusScanは、米国Network Associates社および関連会社の商標または登録商標です。
インターネット カラオケキングは、(株)ミュージックネットワークの登録商標です。
パソコン探検箱、BIGLOBEサインアップナビ、BIGLOBEインターネット無料体験、BIGLOBEインターネット接続ツール、BIGLOBEかんたん設定ナビは、日本電気株式会社の商標です。
アメリカ・オンラインおよびAOLは、AOLの登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

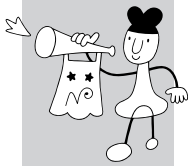
© NEC Corporation 1998
日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出する際の注意事項
本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

目次 CONTENTS

はじめに i
「インターネット入門」の読み方 ii
このマニュアルの表記について iv

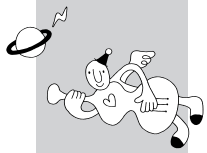
PART 1



今日からあなたもインターネット 1

ようこそインターネットの世界へ 2
あなたのパソコンから世界中の情報を手に入れる 2
自分からも情報発信できる 4
世界の人々をつなぐ電子メール 4
自分のホームページも作れる 5
インターネットするには 6
パソコンをインターネットにつなぐ方法 6
プロバイダの役目 7
インターネットするとかかる料金 8
インターネットチュータで練習してみる 9
インターネットチュータを始める 9
いろいろなページを見てみる 10
インターネットチュータを終了する 12

PART 2



インターネットを今すぐ体験 13

インターネット体験を始める 14
「インターネット無料体験」について 14
インターネット体験する前に 14
「インターネット無料体験」を起動する 15
いよいよインターネット 19
これがインターネットのホームページだ 19
インターネットを終了する 23
もう少しインターネットしてみよう 24
インターネットに接続する 24
「お気に入り」を使ってみる 26
見たいホームページを指定する 28
興味のあるホームページを探す 30

「インターネット無料体験」期間が終了したら 32
インターネットこんなときは 33

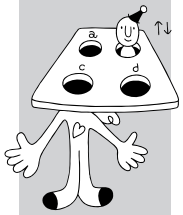
PART 3

BIGLOBE に入会する 35

BIGLOBE とは 36
BIGLOBE の入会方法 36
インターネットするといくらかかる 37
BIGLOBE 入会の準備をする 38
確認すること 38
準備するもの 40
BIGLOBE の入会手続きを行う 41
BIGLOBE 入会手続きの手順 41
BIGLOBE サインアップナビを起動する 42
郵便番号を入力する 43
「ダイヤルのプロパティ」を登録する 44
サインアップセンターに接続する 46
「住所候補一覧」からあなたの住所を選ぶ 48
あなたの住所・電話番号を登録する 49
あなたの氏名・性別・生年月日を登録する 51
使用するクレジットカードを登録する 53
BIGLOBE の入会コースを選ぶ 54
情報誌「SAAI isara」を定期購読するか選ぶ 55
メールアカウントの希望を入力する 56
入力した内容をサインアップセンターに送る 57
「ID 情報」を確認しメモする 59
「サーバ情報」を確認しメモする 60
「お知らせ」を読む 62
アクセスポイントを選ぶ 63
すべての情報の登録を完了する 66
会員証が届いたら 67
BIGLOBE サインアップナビ Q&A 68

目次 CONTENTS

PART 4



インターネットをもっと楽しむために……73

インターネットエクスプローラの起動と終了方法 …… 74

インターネットエクスプローラを起動する …… 74
「ダイヤルアップ接続」を開始する …… 77
インターネットの接続確認 …… 78
インターネットの接続を終わる …… 79

「お気に入り」に追加する、整理する …… 80

「お気に入り」に追加する …… 80
「お気に入り」の整理をする …… 82
「お気に入り」の削除をする …… 84

見ているページを保存する …… 86

文字情報を保存する …… 86
画像を保存する …… 87

最初に出るページを変える …… 89

チャンネルを使う …… 92

チャンネルを使ってみる …… 92
チャンネルの終了 …… 94

パスワードについて …… 95

正式なパスワードがきたら …… 95
パスワードの入力がうまくいかないときには …… 97

PART 5

電子メールしてみませんか……99

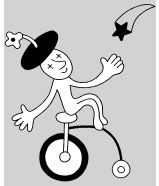
電子メールはこんなに便利 …… 100

電子メールの便利さは盛りだくさん …… 100
電子メールで手軽にコミュニケーション …… 103
電子メールのしくみ …… 104

Outlook Express の設定 …… 105

Outlook Express を起動する …… 105
「オプション」ウィンドウを表示させる …… 108
メールの送受信が終わったら自動的に電話を切る設定 …… 109
送信するメールをテキスト形式に設定する …… 110
Outlook Express を終了する …… 111

PART 6



電子メールをやりとりする..... 113

電子メールを始める 114

Outlook Express を起動する 114

電子メールを受け取る 115

インターネットへの接続 115

メールサーバとの接続 116

受け取った電子メールを読む 118

「受信トレイ」を選ぶ 118

読むメールを選ぶ 119

何通ものメールを読む 120

メールを読み終えたら 121

Outlook Express を終了する 121

メールを送ろう 122

「メッセージの作成」を開く 122

電子メールの宛先を書く 123

電子メールの件名を書く 124

電子メールの本文を書く 125

電子メールを送信する 126

受け取った電子メールに返事を出す 128

返事を出す電子メールを選ぶ 128

返事を書く 129

返事の書き方あれこれ 130

返事の電子メールを書き終えたら 131

アドレス帳の使い方 132

登録したい相手から届いた電子メールを選ぶ 132

アドレス帳へ登録する 133

アドレス帳を使って宛先を書く 135

アドレス帳の中から宛先を選ぶ 136

電子メールを使いこなすヒント 137

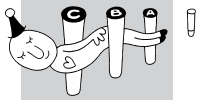
同じメールを何人もの相手に送る 137

パソコン通信の会員に電子メールを送るには 139

この PART のまとめ 140

目次 CONTENTS

PART 7



すでにプロバイダに入会している方へ..... 141

インターネットに接続するための準備と確認 142

インターネットに接続するための準備をする 142
電話回線の接続とダイヤル方法を確認する 144
「ダイヤルのプロパティ」を確認する 145

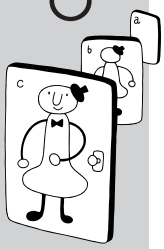
インターネットに接続するための各種設定を行う 149

インターネット接続ウィザードを起動する 149
接続の設定をする 150
アクセスポイントの電話番号を登録する 152
ユーザー名を入力する 154
接続に関する設定をする 155
DNS サーバーのアドレスを入力する 157
接続先に名前をつける 158
電子メールの設定を始める 159
電子メールのアドレスを入力する 160
メールサーバーの登録をする 162
「インターネットメールアカウント名」を登録する 164
「インターネットニュースアカウント」の設定 165
「インターネットディレクトリサービス」の設定 166
設定の完了 166

インターネットに接続してみる..... 168

インターネットエクスプローラを起動する 168
インターネットへの接続を開始する 169
インターネットの接続確認 172
インターネットの接続終了 175

PART 8



インターネット使いこなし術 177

インターネットの達人たち 178

オンラインショッピングを楽しむ 178

いながらにして旅行情報を手に入れる 179

英語のホームページを見る 180

英語のホームページをすいすいネットサーフィンする 180

翻訳アダプタII CROSSROADを起動する 181

英語のホームページを翻訳する 182

翻訳アダプタII CROSSROADを終了する 184

電子メールのマナー 185

これだけは守ろう、電子メールを書くときの3カ条 185

インターネットを渋滞させないように気をつける 187

電子メールの基本的な書き方 187

「署名」を自動的に入れる 189

インターネットに役立つアプリケーション 192

「VALUESTAR NX PLAZA」のホームページを見てみよう 198

オリジナル情報満載のホームページ 198

BIGLOBEメールニュースサービスの申し込み 200

アクセスポイントを変更する 201

アクセスポイントを変更するとき 201

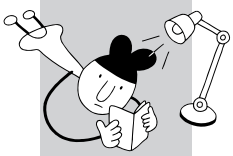
最新のアクセスポイント一覧を入手する 201

アクセスポイントの変更のしかた 202

ターミナルアダプタを使う 204

ターミナルアダプタを使う準備の手順 204

索　引 207

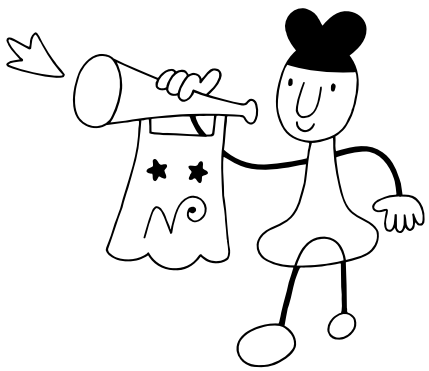


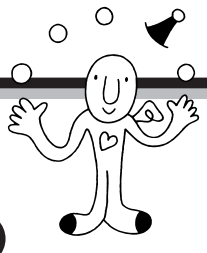
PART

1

今日からあなたもインターネット

インターネットは、あなたのパソコンを世界中のコンピュータにつないで、電話やFAXのように、情報をやりとりするしくみです。世界の最新ニュースを見たり、チケットの予約やショッピング、友だちとの手紙のやりとりなど、インターネットを利用すれば、あなたのパソコンライフが楽しく豊かなものになるでしょう。





ようこそインターネットの世界へ

あなたのパソコンから世界中の情報を手に入れる

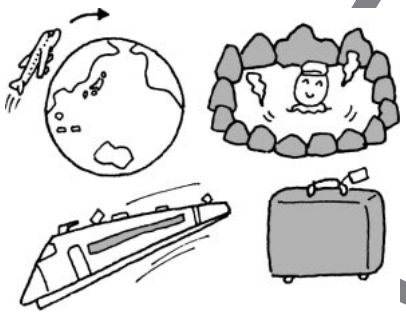
インターネットの大きな魅力のひとつは、世界中のあちこちに散らばった、さまざまな情報を、ホームページを通じて自由に見られることです。さあ、あなたもインターネットの世界へ飛び込んでみましょう。

新聞、テレビ、ラジオ

日本だけでなく、世界中のマスコミが独自のホームページを持っています。番組や記事と連動して、一般の声を集めたり、記事や番組の内容をより深く知るための情報を提供したりしています。

旅行情報

国内旅行、海外旅行などの情報もインターネットから探せます。旅行会社や航空会社のホームページでは、チケットの予約ができる所もあります。また、旅行先のグルメ情報なども探せます。



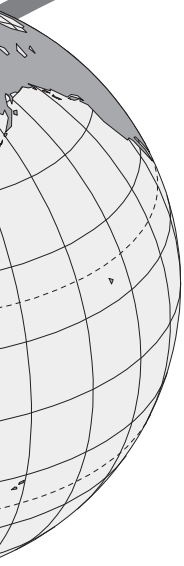
ショッピング

さまざまなオンラインショップが、ホームページの形で店を開いています。ただし、インターネットは世界に向けて開かれています。実際に買い物するときはクレジットカード番号などの個人情報をやりとりすることになりますので、慎重に。

http://www.whitehouse.gov/

政府機関、公共機関

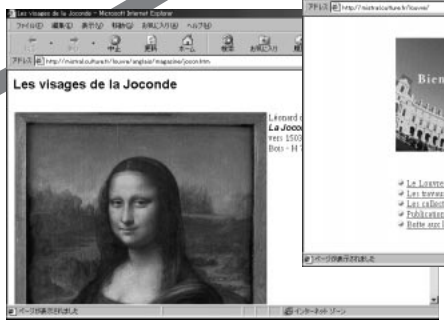
日本の首相官邸やホワイトハウスなど、世界各国の行政機関や公共機関がインターネットで情報公開しています。



http://www.hq.nasa.gov/

研究機関、大学

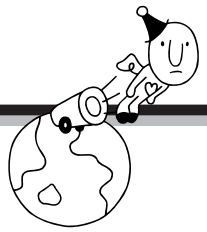
もともとインターネットは10年以上前に世界中の大学や研究機関を結ぶネットワークとして始まったのが最初。だから、どんな研究テーマでも、インターネットで情報を探せます。



http://www.louvre.fr/

美術館、博物館

美術館や博物館のホームページでは、展示内容や関連情報を調べることができます。自宅でいながらにして、世界の美術館を見学できるかも。

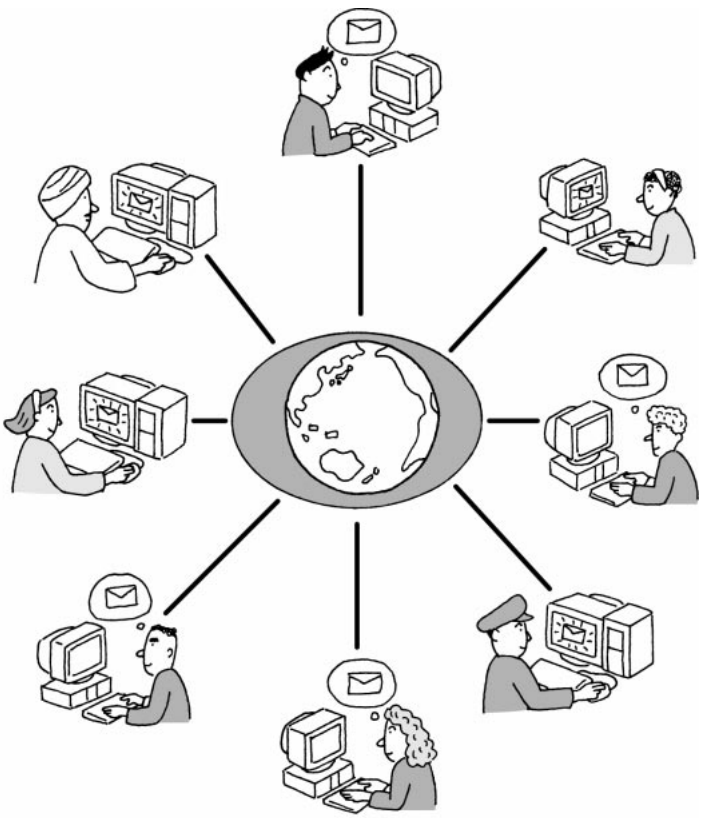


自分からも情報発信できる

インターネットの魅力は、世界中から情報を受け取ることだけではありません。電子メールを送ったり、自分のホームページを作ったりして、新しい友だちや仲間と出会うこともできるのです。

世界の人々をつなぐ電子メール

インターネットにつながったコンピュータ同士は、お互いに手紙などのメッセージをやりとりすることができます。身近な友だちや仕事の仲間と電子メールをやりとりするだけでなく、ホームページなどで知り合った人に電子メールを送って、さらに交流を深めることもできます。



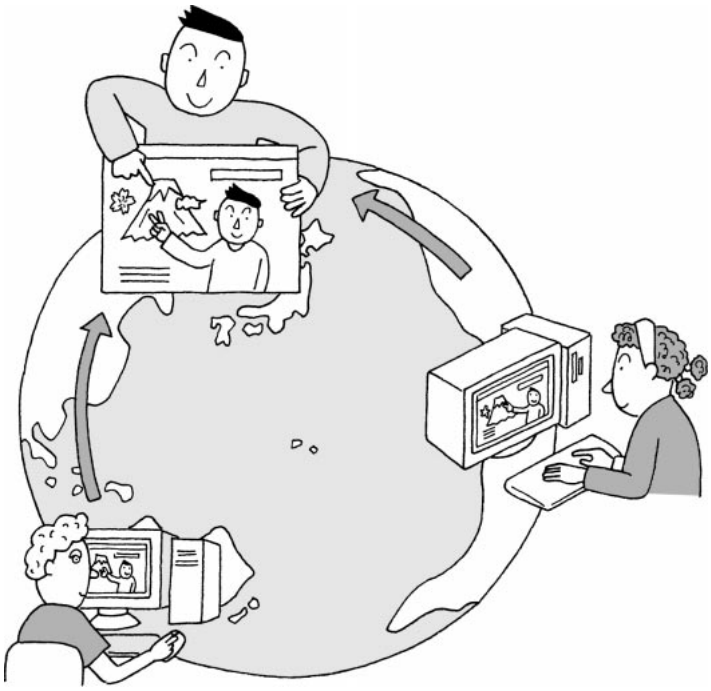
用語

電子メール

電子メールとは、あなたのパソコンから友人や仕事仲間、取引先などのコンピュータ宛に、電子的に手紙を送ることです。いまでは、電子メール抜きでは仕事にならないほど、広く普及した新しい通信メディアです。

自分のホームページも作れる

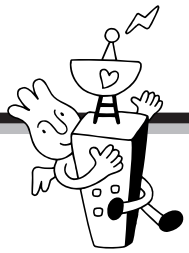
パソコンの操作に慣れてきたら、自分のホームページを作って、世界に向けて情報発信することもできます。共通の趣味を持つ仲間や、同じ目的で汗を流しているボランティアたちと、インターネットを通じて交流の輪が広がっていきます。



用語

ホームページ

インターネットの情報発信地で、世界中に何百万という数のホームページがあります。文字だけでなく、写真やアニメーションなどの画像を使って、雑誌や新聞のような感覚で読むことができます。



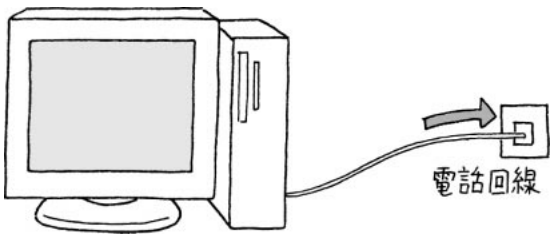
インターネットするには

インターネットにあなたのパソコンをつなぐ方法と、そのしくみを簡単に説明しましょう。

パソコンをインターネットにつなぐ方法

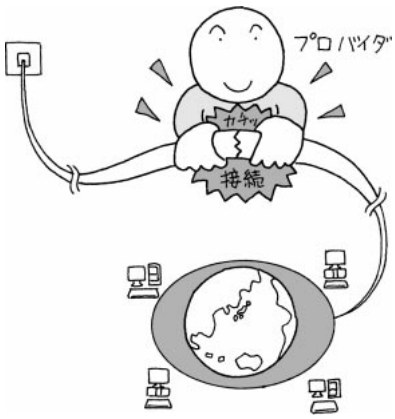
●電話回線を利用する

まず、あなたのパソコンを電話回線に接続します。電話回線を使って、パソコンからプロバイダというところに電話をかけるためです。プロバイダについては、このあとで説明します。



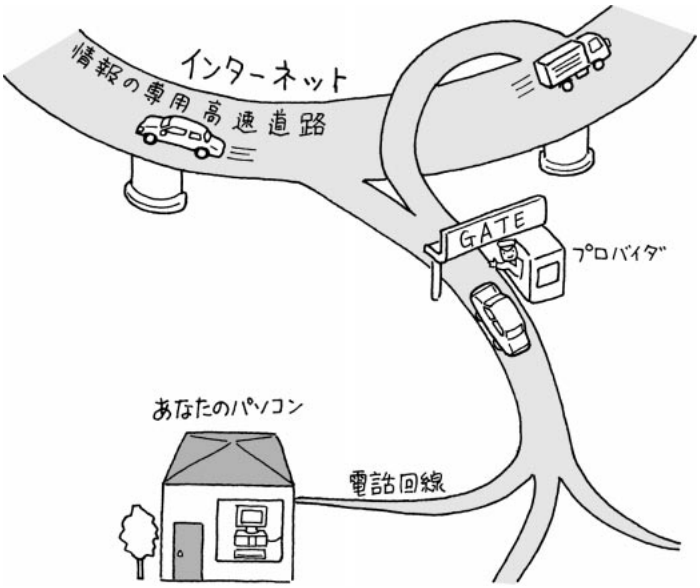
●プロバイダのインターネット接続サービスを利用する

インターネットとあなたのパソコンをつないでくれるところが、プロバイダです。インターネットには、あなたの電話回線を直接つなぐことができないからです。



プロバイダの役目

インターネットは、情報が行き来する専用の高速道路のようなものです。プロバイダは、インターネットの専用道路を、電話回線につなぎかえるインターチェンジの役目をしています。あなたのパソコンから、このインターチェンジを利用できるようにするには、プロバイダと契約する必要があります。



プロバイダには、BIGLOBE や AOL などといったものがあります。

● BIGLOBE

BIGLOBEは、NECが運営するプロバイダで、国内最大級のアクセスポイントがあります。インターネットでは122都市、パソコン通信では198都市にあり、世界146カ国から接続できます。約261万人のメンバーが、BIGLOBEでインターネットをフル活用し、パソコン通信も楽しんでいます（1998年9月現在）。

● AOL

AOL（アメリカ・オンライン）は、アメリカで生まれた世界最大級のインターネット・オンライン・サービスです。世界9カ国に約1300万人のメンバーをかかえ、アクセスポイントは世界90カ国、1300カ所にものぼっています（1998年8月現在）。

用語

アクセスポイント

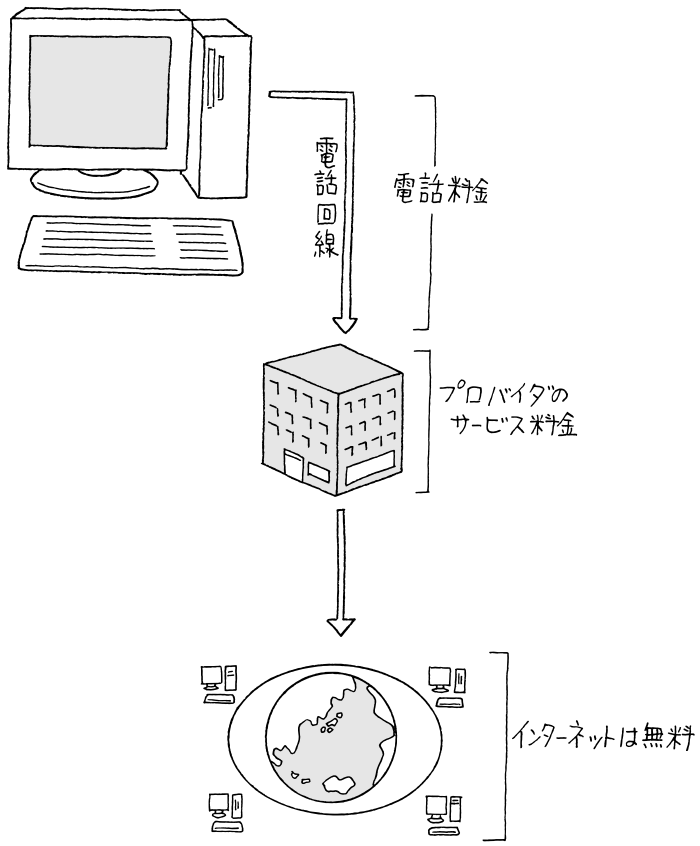
一般の電話回線（またはISDN回線）に対して開かれたインターネットへの入り口になっている電話番号のことです。インターネットに接続するには、あなたのパソコンからアクセスポイントに電話をかけます。インターネットをするとかかる料金は、アクセスポイントまでの電話料金と、プロバイダのインターネット接続サービス料金です。アクセスポイントはプロバイダの専用回線でつながっているので、できるだけ近くのアクセスポイントを選んだ方が電話料金が安くなります。

参照
BIGLOBE について→
別冊の「BIGLOBEで楽しむインターネット」

参照
AOL の利用について→
別冊の「AOL ハンドブック」

インターネットするとかかる料金

インターネットすると、プロバイダのインターネット接続サービス料金と電話料金がかかります。しかし、インターネットそのものは無料です。
ですから、外国のホームページを見たり、外国に電子メールを送ったりしても、国際電話のように1分数百円というような高額な料金はかかりません。
インターネットをするためにかかる料金は、最寄りのプロバイダまでの電話料金と、プロバイダのインターネット接続サービス料金だけです。



●インターネットについてもっと知りたい方へ

このパソコンには、「インターネットチュータ」というアプリケーションが入っています。「インターネットチュータ」では、インターネットについて一般的な知識をわかりやすく説明しています。また、インターネットを疑似体験できるコーナーもあります。
「インターネットチュータ」の使い方については、次のページで紹介しています。
また、別冊の『BIGLOBE で楽しむインターネット』では、話題のホームページ等を紹介しています。あわせてご覧ください。

インターネット無料体験
このパソコンに入っている「インターネット無料体験」というソフトを利用すると、プロバイダのインターネット接続サービス料金は無料（電話料金は別）で、合計 5 時間までインターネットを体験できます。

インターネットは、誰のもの？
世界中のコンピュータをつなぐインターネットは、誰のものでもありません。特定の国や、企業や、団体や、個人が管理したり運営しているわけではありません。

インターネットチュータで練習してみる

インターネットチュータは、実際にプロバイダに電話をつながなくても、インターネットを疑似的に体験できるアプリケーションです。まずは、インターネットチュータを使って、インターネットの雰囲気や基本的な操作を体験してみましょう。

インターネットチュータでは、インターネットに関する一般的な知識も紹介しています。

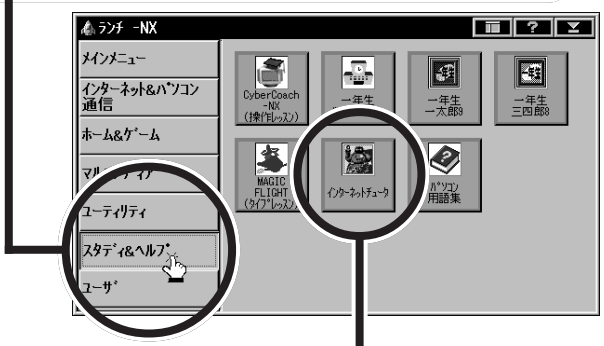
チェック!!
ここでは、プロバイダのインターネット接続サービス料金や電話料金などは、一切かかりません。

インターネットチュータを始める

1 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする

参照
CD-ROM のセットのしかた
→『STEP2 入門』PART10の「CD-ROM の扱い方」

2 ランチ-NXの「スタディ＆ヘルプ」をクリックする

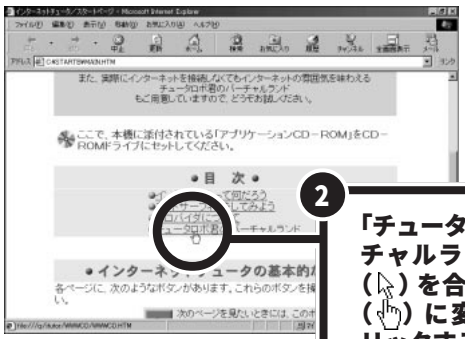


3 「インターネットチュータ」をクリックする

インターネットチュータが起動する

いろいろなページを見てみる

1 ▼を何回かクリックして下の方を出す

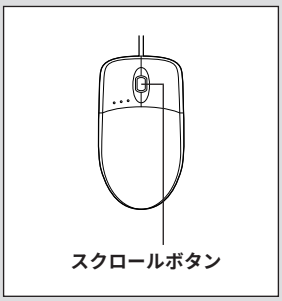


2 「チュータロボ君のバーチャルランド」に矢印（↖）を合わせ、手の形（☝）に変わったらクリックする

3 「チュータロボ君」に矢印（↖）を合わせ、手の形（☝）に変わったらクリックする

表示されたウィンドウが小さい場合には、画面右上の□□✕の真ん中の□をクリックすると、ウィンドウが画面いっぱいに広がります。

マウスのスクロールボタンを手前に引いても、ウィンドウを下に動かせます。



「インターネットチュータ」のスタート画面の一番下にある（次のページへ）をクリックすると、順番にページを見ていくことができます。

矢印（↖）が手の形（☝）に変わるところは、他のページにつながる入り口のようなものです。これを、「リンク」と呼びます。

左のような「チュータロボ君のバーチャルランド」が表示されます。

ここで左の画面が表示されない場合は、次ページの「「Q:\xxxx を開けません」と表示されたら」をご覧ください。

別のページが
表示される

画面の中の絵や文字など、いろいろなところで矢印（↖）が手の形（☝）に変わります。マウスを動かして、探してみてください。手の形（☝）に変わったところをクリックすると、本のページをめくっていくような感覚で、ホームページを見ていくことができます。

ポイント

矢印（↖）が手の形（☝）に変わるところをクリックすると、別のページが表示される。

「Q:\xxxxを開けません」と表示されたら

ここで「インターネットサイト Q:\xxxx を開けません」のような画面が表示された場合は、「アプリケーション CD-ROM」が正しくセットされていません。「OK」をクリックするとインターネットチュータの画面に戻るので、「アプリケーション CD-ROM」を正しくセットしてから、操作をやり直してください。

ここで「戻る」ボタンをクリックすると、ひとつ前のページに画面が戻ります。何回かクリックを繰り返せば、一番最初に表示したページまで戻れます。

このように、矢印（↖）が手の形（☝）に変わるところをクリックしながら、ホームページを見ていくことを、**「ネットサーフィン」**と呼びます。

参照
CD-ROM のセットのしかた
→『STEP2 入門』PART10の「CD-ROM の扱い方」

インターネットチュータを終了する

インターネットチュータは、好きなところで終了することができます。

1 ×（閉じる）をクリックする

2 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブから取り出す

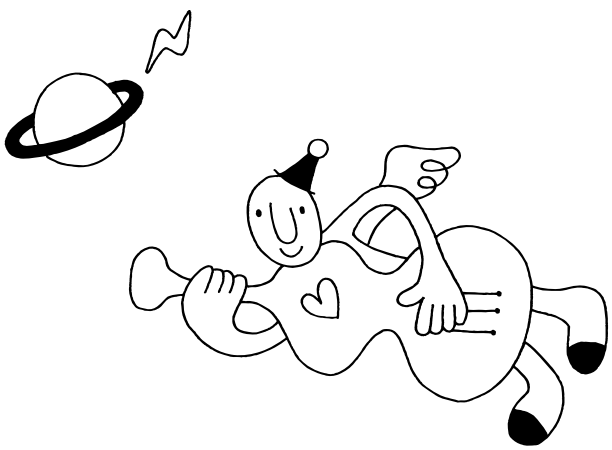
参照
CD-ROM の取り出し方
→『STEP2 入門』PART10の「CD-ROM の扱い方」

PART

2

インターネットを今すぐ体験

このパソコンには、プロバイダに入会していなくても、一定時間インターネットを楽しむことができる体験ソフトが入っています。このソフトを使って、インターネットの世界を実際に体験してください。世界中のホームページを自由に見ることができます。



インターネット体験を始める

パソコンと電話回線を使って簡単な接続をするだけで、すぐにインターネットを体験できます。さっそく始めましょう。

このパソコンでインターネット体験をするには、「インターネット無料体験」というアプリケーションを使います。

「インターネット無料体験」について

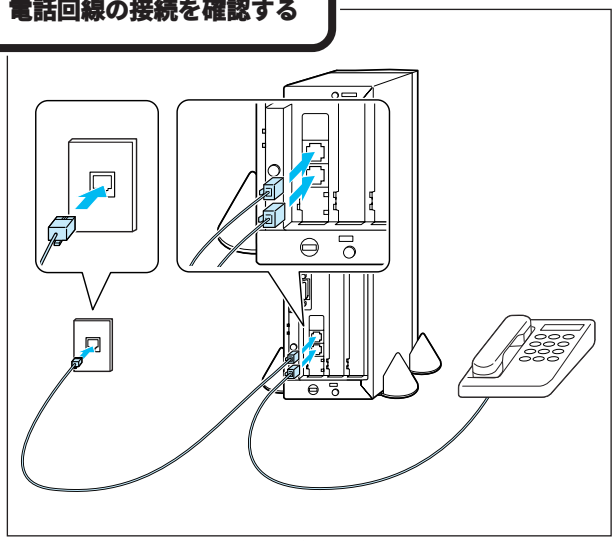
「インターネット無料体験」でインターネット体験できるのは合計5時間です。5時間を超えない範囲であれば、何回でもインターネットできますが、5時間を過ぎると体験サービスを受けられなくなります。
無料体験の期間は、体験を開始した日から31日間です。また、このパソコンで無料体験サービスを受けられるのは、2000年3月31日までです。
インターネット体験中は、プロバイダのインターネット接続サービス料金は無料ですが、電話料金はかかります。
インターネット接続中はついつい時間のたつのを忘れてしまいますが、電話代がかかっていることを忘れないようにしましょう。

「無料体験」では、電子メールの送受信はできません。電子メールを利用したい方や、期間終了後も継続してインターネットを利用したい方は、BIGLOBEなどのプロバイダへの入会が必要になります。

参照
プロバイダ→ PART1 の「インターネットするには」(p.6)

インターネット体験する前に

1 電話回線の接続を確認する



このイラストは、コンパクトタイプの例です。

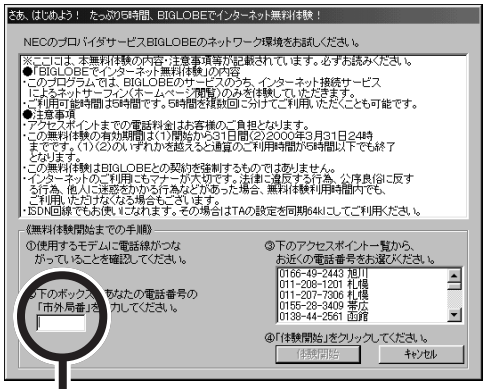
チェック!!

本体背面の□の付いたコネクタと、壁などのモジュラーコンセント（電話回線）とが、このパソコンに添付されたモジュラーケーブルで正しくつながれているか、確認してください。

参照
電話回線との接続について
→『STEP1 接続と準備』PART2 の「電話回線に接続する」

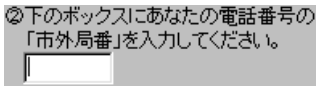
「インターネット無料体験」を起動する

1 「インターネット無料体験」をダブルクリックする



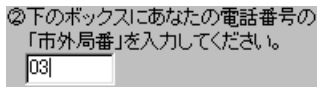
2 「市外局番」の入力欄に「|」が点滅していることを確認する

「|」が点滅していない場合は、矢印を合わせて、「I」の形に変わったらクリックする



3 市外局番を入力する

このパソコンを使う電話回線の市外局番を入力します。



これは東京都23区内（市外局番は03）の場合の入力例です。

参照

手順通りインターネットに接続できない場合
→このPARTの「インターネットこんなときは」（p.33）

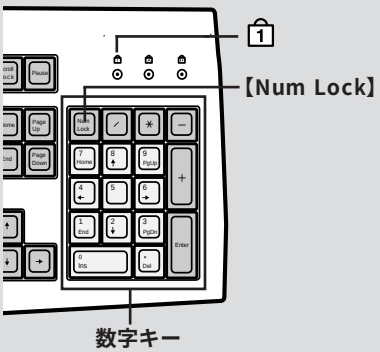
それでも解決できない場合
→『困ったときのQ&A』PART1の「インターネットしようとしたら」

左の画面は、初めて「インターネット無料体験」を起動したときだけ表示されます。

参照

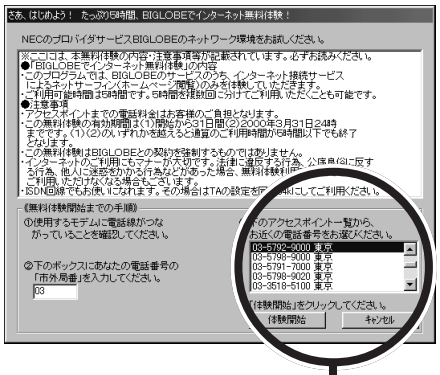
2回目以降「インターネット無料体験」を起動したとき
→このPARTの「もう少しインターネットしてみよう」（p.24）

市外局番を入れるには、数字キーを使います。



チェック!!

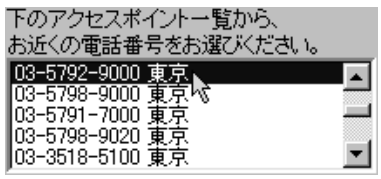
キーボード右上の1の下のランプが消えているときは数字キーが使えません。【NumLock】を押してランプを点灯させてください。

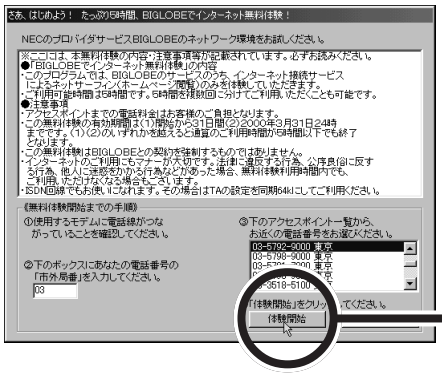


4

「アクセスポイント一覧」の中からひとつ選んでクリックする

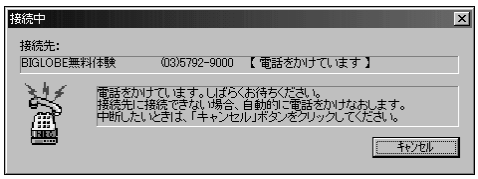
手順3で入力した「市外局番」から判断して近くにあるアクセスポイントが自動的に表示されます。その中から選ぶとよいでしょう。





5

「体験開始」をクリックする



用語

アクセスポイント

アクセスポイントは、一般の電話回線に対して開かれたインターネットへの入口です。インターネットに接続するには、あなたのパソコンからアクセスポイントに電話をかけます。

同じ都市名で2つ以上の電話番号がならんでいる場合は、どれかひとつ選んでクリックしてください。これは1カ所のアクセスポイントに電話が集中するのを避け分散させるために用意されたものなので、どれを選んでもかまいません。

チェック!!

「インターネット無料体験」では、インターネット接続サービス料金はかかりませんが、アクセスポイントまでの電話料金がかかります。電話料金を少しでも安くするために、なるべく近くにあるアクセスポイントを選んでください。

左のような画面が出て、パソコンがアクセスポイントに、自動的に電話をかけます。そのまま、しばらく（数十秒）何も操作せずに、待っていてください。

接続先が話し中の場合、自動的に電話をかけ直します。つながるまで、しばらくお待ちください。

インターネットに接続して、「インターネットエクスプローラ」のウィンドウが新しく表示されて、「BIGLOBEインターネットどきどき体験」のホームページが表示されました。

6 **が表示されていることを確認する**

ポイント

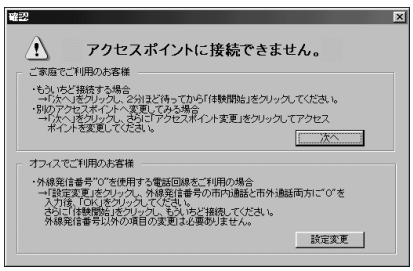
画面の右下に が表示されているときは、インターネットに接続されているので、電話料金がかかっている。

こんなときは

ここで「BIGLOBEインターネットどきどき体験」のページが表示されない場合や、アクセスポイントを間違って設定してしまった場合は、次の対処を行ってください。

「BIGLOBEインターネットどきどき体験」のページが表示されない場合

下のような画面が表示されることがあります。



パソコンがホームページを表示するのに必要な情報を集めている間、画面右上のが回転（→→）します。すべての情報を集め終えてそのページの表示が完了すると回転は止まります。
電話回線が込み合っている場合や、画像をたくさん使っているホームページの場合など、すべてのページを表示するまで時間がかかることがありますが、このが回転している間はそのまましばらく待ちましょう。それでも待ちきれないときは、表示を中断することができます。

参照
ホームページの表示を中断したい場合
→この PART の「ホームページがなかなか表示されないときには」(p.22)

チェック!!

画面の右下にが表示されているときにはインターネットに接続されているので、電話料金がかかっています。

これは、アクセスポイントの電話が込み合っている(話し中)ことが考えられます。「次へ」をクリックしてそのまま数分待ってから、「体験開始」をクリックしてください。
何度やり直してもインターネットに接続できずに、この画面が表示されてしまう場合には、使用している電話回線に外線 / 内線の区別がないか確認してください。区別がある場合は、ここで「設定変更」をクリックし、外線発信番号の設定を行ってください。

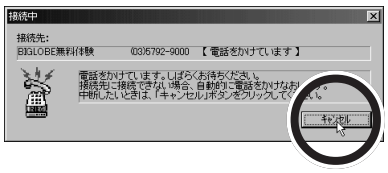
参照
外線発信番号の設定
→PART3の「BIGLOBEサインアップナビ Q&A」の Q4（p.70）

参照
どうしてもインターネットに接続できない場合
→『困ったときの Q&A』PART1 の「インターネットしようとしたら」

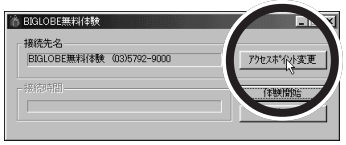
アクセスポイントを間違って設定してしまった場合

p.16 の手順 5 の操作でアクセスポイントを間違って設定してしまった場合には、アクセスポイントを設定し直すことができます。

1 「キャンセル」をクリックする



2 「アクセスポイント変更」をクリックする



3 正しいアクセスポイントを選んでクリックする

4 「体験開始」をクリックする

5 「OK」をクリックする

ここで、「OK」をクリックすると、新しいアクセスポイントへの接続を開始して、「BIGLOBE インターネットどきどき体験」のホームページが開きます。

いよいよインターネット

パソコンがインターネットに接続されて、ホームページが表示されます。いよいよインターネット体験の開始です。ここでは「インターネットエクスプローラ」というブラウザを使って、いろいろなホームページを見ていきます。

用語

ブラウザ

ホームページを見るためのアプリケーションのことです。ブラウザソフトとも呼びます。英語では、本などを拾い読みすることをブラウズ(browse)といいますが、そこからきた言葉です。

これがインターネットのホームページだ

1 マウスをゆっくり動かして、矢印（↖）を見たいコースの絵の上に合わせる

2 矢印（↖）が手の形（☝）に変わったらクリックする

3 見たいホームページの名前をクリックする

これは、「BIGLOBE インターネットどきどき体験」のホームページです。

「BIGLOBEインターネットどきどき体験」は、A コースからF コースとS コースの 7 つのコースを用意しています。この中から見たいコースを選んでください。
それぞれのコースの内容については、別冊の『BIGLOBE で楽しむインターネット』で詳しく紹介しています。あわせてご覧ください。

クリックすると画面右上の が回転し始める（）ので、インターネットから情報を集めようとしていることがわかります。
次のページが表示されるまで時間がかかることがありますが、そのまましばらく待ちましょう。

ホームページによっては、新しくウインドウを開いて画面を表示するものもあります。見終わったら画面右上の×（閉じる）をクリックして新しく開いたウインドウを閉じてください。

クリックしたホームページが表示されます。

これは表示の 1 例です。

4 「戻る」をクリックする

手順 3、4 をくり返して、他のホームページや他のコースも見てみましょう。

見たいホームページは楽しめましたか。ここから先はどうぞご自由に。いつでも終了することができます。インターネットを終了するときは、次の「インターネットを終了する」(p.23) にすすんでください。

「戻る」ボタンをクリックしても左の画面に戻らないときは、「ホーム」ボタンをクリックして無料体験のコース紹介のページに戻ってください。

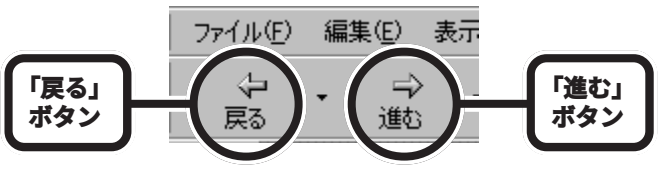
参照
「BIGLOBEインターネットどきどき体験」のコース紹介画面に戻る方法
→ (p.21)

チェック!!

終了する方法について、p.23 をご覧ください。終了しないと、いつまでも電話料金がかかり続けてしまいます。

「BIGLOBEインターネットどきどき体験」の楽しみ方については、別冊の『BIGLOBE で楽しむインターネット』で詳しく説明しています。

●ひとつ前の画面に戻る方法



「戻る」ボタン
一回クリックするごとに、ひとつ以前の段階に画面が戻ります。何回かクリックを繰り返せば、一番最初に表示したページまで戻れます。

「進む」ボタン
「戻る」ボタンをクリックするまでは灰色で表示されているので、クリックしても何も起きません。「戻る」ボタンで前の画面を見た後、再び元の画面に戻るためのボタンです。

ひとつ前のページに戻るときは「戻る」を、その後で再び元のページに戻るときは「進む」をクリックする。

●「BIGLOBE インターネットどきどき体験」のコース紹介画面に戻る方法

インターネット無料体験中は、「ホーム」ボタンをクリックするとBIGLOBEの無料体験のホームページが表示されるように設定されています。ただし、インターネットエクスプローラで最初に表示される画面を変更したときは、そこで設定したホームページが表示されます（無料体験が終了すると、変更した設定内容はキャンセルされます）。

「お気に入り」ボタンをクリックして「インターネットどきどき体験」をクリックしても、無料体験のコース紹介のページに戻ることができます。

最初の画面に戻るときは、「ホーム」をクリックする。

参照
インターネットエクスプローラで最初に表示される画面の変更
→ PART4「最初に出るページを変える」（p.89）

参照
「お気に入り」の使い方
→この PART の「お気に入りを使ってみる」（p.26）

●ホームページがなかなか表示されないときには

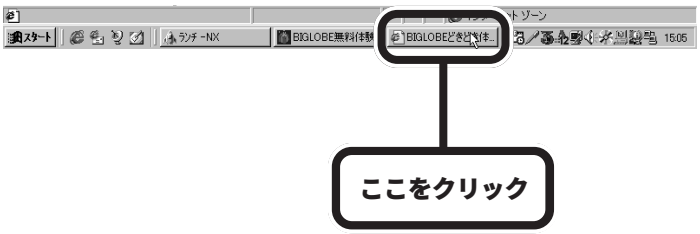
ホームページを表示しようとしている途中で「中止」ボタンをクリックすると、その時点でそのページの読み込みが中断されます（画面右上の の回転が止まります）。

電話回線や、プロバイダの込み具合などによって、指定したホームページがなかなか表示されない場合があります。また、画像をたくさん使っているホームページの場合、すべての画像が表示されるまでとても時間がかかることがあります。そういう場合には、「中止」ボタンをクリックして、別のホームページを指定してみてください。

その後、もう一度同じページを読み込み直す場合は、「更新」ボタンをクリックします。

ホームページがなかなか表示されないときは「中止」をクリックして表示を中断する。

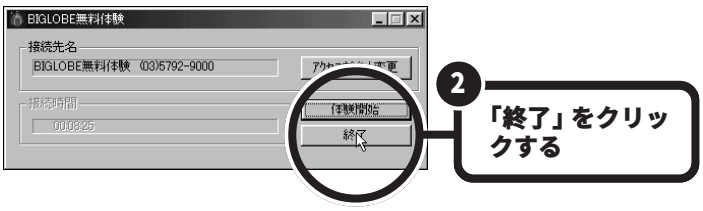
●インターネットエクスプローラの画面が隠れて見えなくなってしまったときは



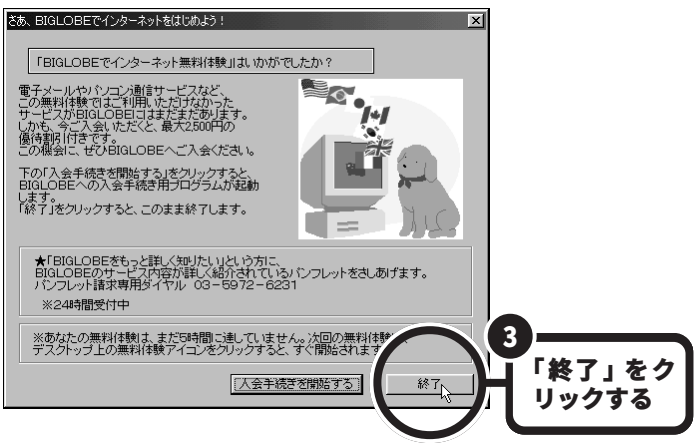
ホームページを見ている途中で、インターネットエクスプローラの画面が隠れて見えなくなってしまったときは、あわてずにタスクバーのボタンをクリックしてウィンドウを切り替えてください。

参照
画面が奥に隠れてしまった
→『STEP2 入門』PART4 の「ウィンドウの重なり方を変える」

インターネットを終了する



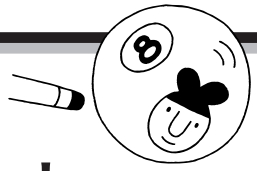
これで電話回線が切断されました。ここから先は、電話料金はかかりません。



ここで「入会手続きを開始する」をクリックすると、BIGLOBEサインアップナビが呼び出され、そのままBIGLOBE入会手続きを行うこともできます。

参照
BIGLOBEの入会手続きについて
→「PART3 BIGLOBEに入会する」(p.35)

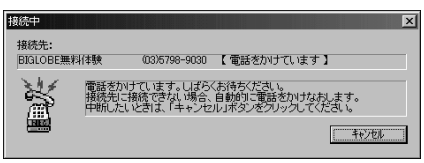
もう少し インターネット してみよう



初めてのインターネット体験はいかがでしたか。今度はもう少し本格的に、インターネットしてみましょう。見たいホームページを直接呼び出したり、キーワードから目当てのホームページを探し出したりします。

インターネットに接続する

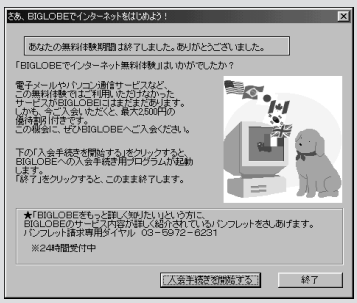
1 「インターネット無料体験」をダブルクリックする



パソコンがすでに設定済みのアクセスポイントに自動的に電話をかけて、インターネットにつながります。

参照
インターネット接続しようとしてこのマニュアルに記載されていない画面が表示された場合
→『困ったときの Q&A』PART1 の「インターネットしようとしたら」

チェック!!
下のような画面が出ることがあります。これは、すでに「無料体験」サービスが終了していることを示しています。



参照
無料体験が終了したら
→この PART の「「インターネット無料体験」期間が終了したら」(p.32)

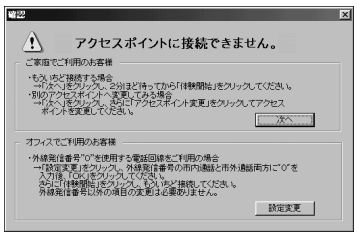
「接続先」には p.16 で設定したアクセスポイントが表示されています。

参照
アクセスポイントを変更する場合
→この PART の「アクセスポイントを間違って設定してしまった場合」(p.18)

2 **が表示されていることを確認する**

こんなときは

ここで「BIGLOBEインターネットどきどき体験」のページが表示されず下のような画面が表示された場合は、次の説明を参考に対処してください。



アクセスポイントの電話が込み合っている（話し中）ことが考えられます。「次へ」をクリックしてそのまま数分待ってから、「体験開始」をクリックしてください。
何度やり直してもインターネットに接続できずにこの画面が表示されてしまう場合は、使用している電話回線に外線/内線の区別がないか確認してください。区別がある場合は、ここで「設定変更」をクリックし、外線発信番号の設定を行ってください。

チェック!!

ここから電話料金がかかります（画面の右下に が表示されているときは、インターネットに接続されています）。

参照
外線発信番号の設定
→PART3の「BIGLOBEサインアップナビ Q&A」のQ4（p.70）

参照
どうしてもインターネットに接続できない場合
→『困ったときの Q&A』PART1 の「インターネットしようとしたら」

「お気に入り」を使ってみる

「お気に入り」を使って、ここではBIGLOBEのホームページを見てみましょう。

1 「お気に入り」をクリックする

2 「Biglobe」をクリックする

3 「BIGLOBE ホームページ」をクリックする

このパソコンには、インターネットエクスプローラの「お気に入り」として、すぐに楽しめる便利なホームページが登録されています。

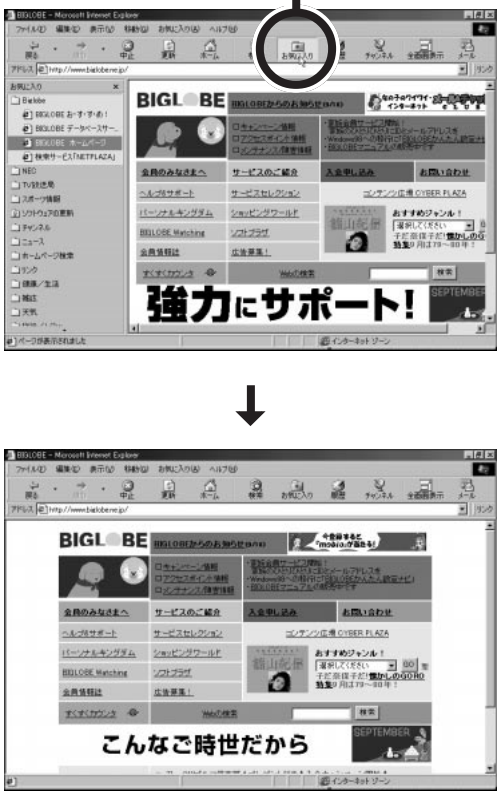
「お気に入り」をクリックすると、ウィンドウが分割されて左側に「お気に入り」の一覧が表示されます。

「お気に入り」の一覧の上下に「▲」や「▼」が表示されているときは、それをクリックすると続きが表示されます。

ここで「BIGLOBE ホームページ」をクリックしてから次の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。そのまましばらく待ちましょう。

以降の操作画面で使用しているホームページのデザインや内容は、実際にご覧になるものとは異なる場合があります。

4 もう一度「お気に入り」をクリックする



BIGLOBE のホームページが全面に表示される

この状態でもう一度「お気に入り」をクリックすると、先ほど分割された画面が元に戻り、右側に表示されていたホームページが全面に表示されます。

「お気に入り」は、自分の好きなホームページをあとから追加したり、整理したりすることができます。

参照
「お気に入り」の追加と整理
→PART4の「「お気に入り」に追加する、整理する」(p.80)

このパソコンには、これ以外にもたくさんのホームページが最初から「お気に入り」に登録されています。興味のあるホームページをどんどん見てみましょう。

「お気に入り」に登録されているホームページは、「スタート」からも表示できます。

ポイント

「お気に入り」に登録されているホームページを見るには、「お気に入り」ボタンをクリックする。

見たいホームページを指定する

インターネットにはさまざまなホームページがあります。新聞や雑誌の広告などで「ホームページを開いています。アドレスはhttp://・・・」と紹介されているのを目にする機会も多くなりました。ここではそういったホームページを直接指定して見る方法を覚えましょう。

1 「アドレス」の入力欄に入力された文字の右に矢印を合わせ

2 矢印が「I」の形に変わったら、クリックする

3 見たいホームページのアドレスをキーボードから入力する

ここでは、http://www.cplaza.ne.jp/と入力します。

用語

アドレス（URL）

ホームページの所在地を指します。インターネットのアドレスはUniform Resource Locatorを略してURLと呼ばれます。

クリックすると、現在「アドレス」欄に入っている文字の色が変わります。

チェック!!

アドレス（URL）の入力では、大文字と小文字の区別があります。すべて半角で入力し、コロン「:」、スラッシュ「/」、ピリオド「.」、チルダ「~」などが抜けないように注意しましょう。

アドレス（URL）の入力を始めると、入力した文字の後にアルファベット等の文字が自動的に表示されることがあります。この場合、過去に表示したアドレス（URL）のうち入力した部分と一致するものが候補として表示されているので、入力中のアドレスと同じならばそのまま【Enter】を押してください。異なる場合は、表示されている内容にかまわずアドレスの入力を続けてください。

4 入力したら【Enter】を押す

指定のホームページ（ここでは「CYBER PLAZA」のホームページ）が開く

ポイント

新聞、雑誌などでみつけたホームページを見るときは、「アドレス」の入力欄にアドレス（http://・・・）を直接入力する。

参照
うまく表示できない場合
→この PART の「インターネットこんなときは」（p.33）

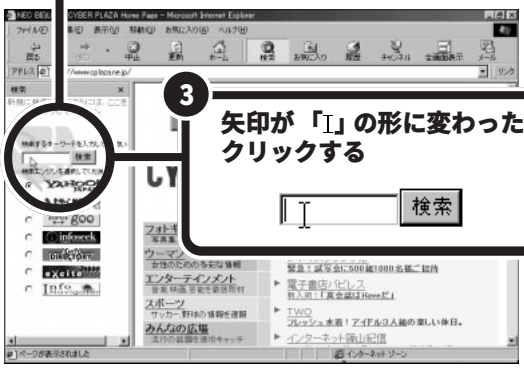
ここでは「CYBER PLAZA」を指定しましたが、新聞や雑誌などでアドレスを見つけて、他のホームページにも行ってみましょう。

興味のあるホームページを探す

お目当てのホームページのアドレスが分からないときや、「こんな感じのホームページが見たい」という場合、キーワードからホームページを探すことができます。

1 「検索」をクリックする

2 キーワードの入力欄に矢印を合わせる



3 矢印が「I」の形に変わったら、クリックする

検索

4 キーワードを入力する

関西の温泉 検索

例として、「関西の温泉」と入力します。
日本語が入力できる状態になっていない場合は、【Alt】を押したまま【半角/全角】を押します。

5 検索 をクリックする

関西の温泉 検索

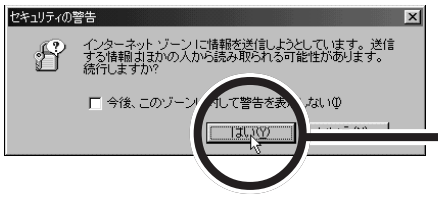
キーワードを指定して関連ページを検索するためのページを「サーチエンジン」または「検索サービス」といいます。

チェック!!

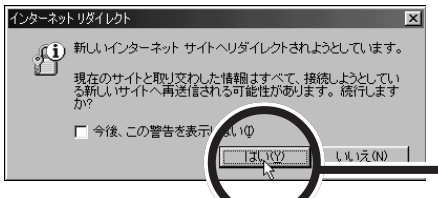
キーワードを入力するとき、最初は英数字のみ入力できる状態になっています。日本語で入力したい場合には【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押してください。

参照

かな漢字変換について
→『STEP2 入門』の「PART5 キーボードに慣れよう（Word編）」「PART7 キーボードに慣れよう（一太郎編）」



6 「はい」をクリックする



7 「はい」をクリックする

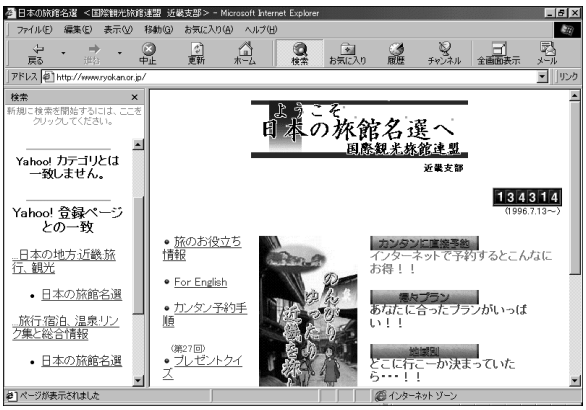
左の画面は、インターネットを通じて何か情報を発信しようとするときに毎回表示されます。インターネットは世界中のパソコンとつながっているので、発信した情報を見知らぬ人に傍受されてしまう危険性があります。ここでは検索のキーワードを発信するだけなので心配する必要がありませんが、クレジットカード番号などのような個人情報をやり取りするときは十分に注意してください。

先ほど入力した「キーワード」(ここでは「関西の温泉」)に該当するホームページを自動的に探します。
結果が表示されるまで時間がかかりますが、そのまましばらく待ちましょう。

画面左側にキーワードから検索した結果が表示されました。
検索結果として下線付きの青字で表示された項目をクリックすると、該当するホームページが画面右側に表示されます。

8 検索結果からひとつ選んでクリックする

画面の右側に該当するホームページが表示される



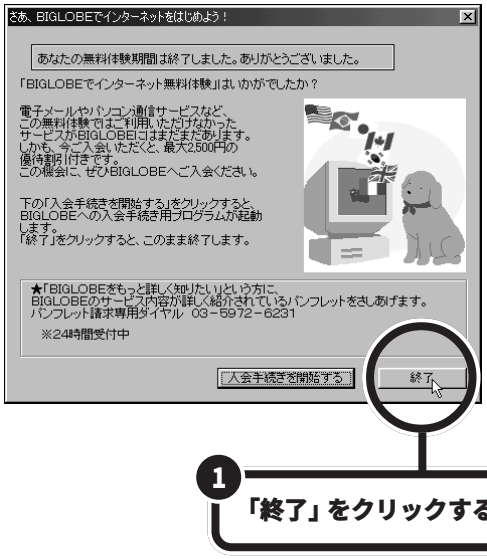
画面右側にホームページが表示されました。

画面左側にはまだ検索結果がそのまま表示されているので、続けてほかの検索結果の項目をクリックして、次々にホームページを見ていくことができます。

ポイント
「検索」を使えば、ホームページのアドレスを知らなくてもキーワードから目的のホームページを探すことができる。

「インターネット無料体験」期間が終了したら

インターネットを無料体験できるのは合計5時間です。また、体験期間は体験を開始した日から31日間です。これを過ぎると、「インターネット無料体験」を起動してもインターネットに接続できません。



1 「終了」をクリックする

ここでは「終了」をクリックして、いったん終了します。引き続きインターネットするためには、プロバイダへの入会が必要です。

チェック!!

無料体験の利用時間が5時間を超えた場合、接続中に強制的に切断されることがあります。

インターネット無料体験の期間が終了した後は、「インターネット無料体験」を起動すると、左のような画面が表示されます。

ここで「入会手続きを開始する」をクリックすると、BIGLOBEサインアップナビが呼び出され、そのままBIGLOBEの入会手続きを行うことができます。

参照

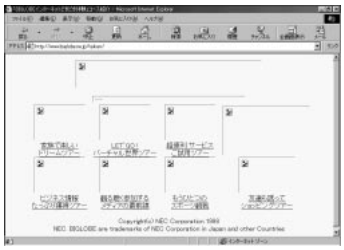
BIGLOBEにこれから入会する方は
→「PART3 BIGLOBEに入会する」(p.35)
すでにプロバイダに入会している方や、BIGLOBEに郵送で入会申し込みした方は
→「PART7 すでにプロバイダに入会している方へ」(p.141)

インターネット こんなときは

インターネットでホームページの表示がうまくいかないときは、このページの説明を参考にしてください。
それでも解決できない場合は、『困ったときのQ&A』PART1の「インターネットしようとしたら」をご覧ください。

画面に や が表示されてしまう

回線が込み合っている場合やパソコンがインターネットから正しくホームページの情報を取り込めなかった場合に、や×が表示されたままになることがあります。



正しく表示されれば、や×のところには絵やイラスト、タイトル文字などが表示されます。
更新をクリックするともう一度最初から表示し直します。数回やり直してみても や×が表示されてしまう場合は、しばらく時間を置いてからやり直すとよいでしょう。

いつまで待っても表示されない

ホームページがなかなか表示されないときに途中で表示を中断するには、中止をクリックします。その後で更新をクリックするともう一度表示し直すことができます。
中断せずに待ち続けていると、「応答がありません」「タイムアウトエラー」「Host Too Busy」のようなメッセージが表示されることがあります。この場合は、回線が込んでいたり、そのホームページの利用が集中して一時的に利用できなくなっていたりするのが原因なので、しばらく時間をおいてから操作をやり直すとよいでしょう。

へんなメッセージが表示された

「オブジェクトが見つかりません」「アドレスが間違っている可能性があります」「Not Found」のようなメッセージが表示される場合は、指定したホームページが存在しないことを示しています。目的のホームページのアドレスをもう一度よく確かめて、操作をやり直してください。
アドレスの入力では、大文字と小文字の区別があります。すべて半角で入力し、コロン「:」、スラッシュ「/」、ピリオド「.」、チルダ「~」などが抜けないように注意しましょう。
アドレスが正しいのに同じメッセージが表示される場合は、そのホームページが移転や閉鎖、あるいは一時的に使用できなくなっていることが考えられます。

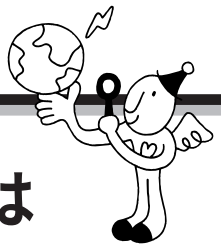
PART

3

BIGLOBEに入会する

すでにBIGLOBEや他のプロバイダに入会している方は、
「PART7 すでにプロバイダに入会している方へ」(p.141)をご覧ください。

インターネット体験は、お楽しみいただけましたか。これからもインターネットを続けたいという方は、パソコンと電話回線を通じてNECの運営するプロバイダ「BIGLOBE」(ビッグローブ)に、その日のうちに入会できます。



ビッグローブ
BIGLOBEとは

NECが運営するプロバイダで、国内最大級のアクセスポイント数があります。BIGLOBEに入会すると、インターネットを手軽に楽しむことができます。

BIGLOBEは、インターネットを手軽に楽しめる環境を全国の方々に提供しているプロバイダです。

アクセスポイントは、プロバイダへの接続窓口です。時間当たりの電話料金は、あなたのパソコンからアクセスポイントまでの距離によって違いますから、できるだけ近くのアクセスポイントを選んだほうが安くなります。BIGLOBEなら、各都道府県に1カ所以上のアクセスポイントがあるので、全国どこからでも気軽に利用できます。

BIGLOBEのアクセスポイントは日本国内にインターネットでは122都市、パソコン通信では198都市にあります。また、世界146カ国からの接続も可能です（1998年9月現在）。

BIGLOBEの電子メールサービス（BIGLOBEメール）には、次のような特長があります。

- **メールを相手のFAXに直接送れる**
- **届いたメールをFAXへ自動転送できる**
- **ポケットベルやAtermへのメールの着信通知ができる**
- **送受信件数が多い（最大999件）**
- **保存期間が長い（着信後31日）**

BIGLOBEの入会方法

●パソコンから電話回線を利用して申し込む

この本のp.38から、詳しい入会手順を説明しています。その日のうちに入会することができます。入会手続きが完了すると、インターネットを楽しむことができます。

●「契約申込書」郵送またはFAXで申し込む（クレジットカードが利用できる場合）

記入方法は、別冊の『BIGLOBEで楽しむインターネット』をご覧ください。申し込んでから約1週間で会員証が郵送されてきます。

●「入会案内」を請求して申し込む（銀行口座振替を利用する場合）

BIGLOBEの利用料金を銀行口座振替で決済する場合は、電話にて「入会案内パンフレット」をご請求の上、申し込みを行ってください。

「入会案内パンフレット」の請求先　電話番号 03-5972-6230
（24時間受付）

BIGLOBEのサービス概要や料金体系、お申し込みのご注意については、別冊の『BIGLOBEで楽しむインターネット』をご覧ください。

チェック!!

銀行口座振替を利用する場合、次ページで説明している割引特典はありません。また、毎月、利用料金とは別に口座振替手数料がかかります。

クレジットカードの利用できない18歳未満の方が入会する場合は、銀行口座振替を利用して下さい。また、家族の方にBIGLOBE会員の方がいれば家族会員として登録することもできます。詳しくは、BIGLOBEのホームページをご覧ください。

インターネットするといくらかかる

インターネットした時間に応じて、プロバイダのインターネット接続サービス料金とプロバイダまでの電話料金がかかります。

●プロバイダのインターネット接続サービス料金

インターネット接続サービス料金は、通常、「定額制」と「従量制」があります。

「定額制」では、毎月一定の基本料金がかかります。その月に1回もインターネット接続しなくても、その額の基本料金を払うことになります。

「従量制」では、実際に使った時間分だけ料金がかかります（「1分あたり10円」など）。1回もインターネット接続しなければお金はかかりません（管理費などがかかる場合もあります）。

この2つを組み合わせた「定額制＋従量制」では、例えば「月15時間まで基本料金2,000円」ならば、15時間を超えない限りは基本料金のみの支払いでよく、15時間を超えると、超えた時間分の料金を追加で支払うことになります。

●電話料金

プロバイダのインターネット接続サービス料金のほかに、アクセスポイントまでの電話料金がかかります。アクセスポイントが同一市内（市外局番が同じ）にある場合には、電話料金はもっとも安くなります。

●インターネットするとかかる費用の例

「月15時間まで基本料金2,000円、以降1分あたり10円」（定額制＋従量制）で契約し、同一市内のアクセスポイントに接続した場合の例です。

・1カ月に5時間インターネットした場合

「月15時間」の範囲を超えていないので、プロバイダに支払うインターネット接続サービス料金は、基本料金の2,000円です。
これに、5時間分の電話代が加わります（3分10円とすると、約1,000円です）。
合計で、この月は約3,000円かかります。

・1カ月に17時間インターネットした場合

プロバイダに支払うインターネット接続サービス料金は、基本料金の2,000円に、超過した2時間（120分）の分の1,200円が加算されて、3,200円になります。
これに、17時間分の電話代が加わります（3分10円とすると、約3,400円です）。
合計で、この月は約6,600円かかります。

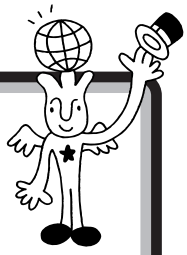
上の2例の金額には、消費税は含まれていません。また、電話代はおよその目安です。

このPARTの手順にしたがって電話回線を通じてBIGLOBEに入会された方、または『BIGLOBEで楽しむインターネット』に添付の「契約申込書」を郵送あるいはFAXして入会された方は、入会割引特典（最大2,500円分）を受けることができます。コース内容や割引内容については、別冊の『BIGLOBEで楽しむインターネット』をご覧ください。

インターネット接続サービス料金の料金体系は、ご利用になるプロバイダによって異なります。

参照
BIGLOBEのサービス料金体系
→別冊の『BIGLOBEで楽しむインターネット』

電話代が気になる方は、NTTの定額通話料金サービス「テレホーダイ」などの割引サービスをご利用ください。詳しくは、ご利用の電話会社に問い合わせてください。



BIGLOBE 入会の準備をする

パソコンと電話回線を使ってBIGLOBEに入会すると、入会したその日からインターネットやパソコン通信をすることができます。スムーズに入会手続きができるように、まず準備をしましょう。

BIGLOBE に入会するには、p.36 で紹介した方法がありますが、ここでは、パソコンから電話回線を通じて入会する方法を説明します。

パソコンから電話回線を利用してBIGLOBEに入会できる方
- 18 歳以上の方
- 本人名義のクレジットカードで BIGLOBE 利用料金を決済できる方
- BIGLOBE サービス会員規約に同意される方

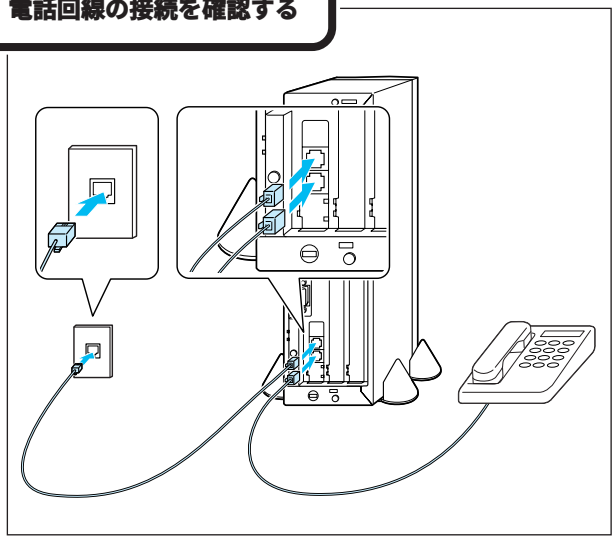
以上の 3 つの条件を満たしている方。

チェック!!

「契約申込書」を郵送または FAX して BIGLOBE に入会する方は、この PART の手順を行う必要はありません。BIGLOBE の会員証が送付されてきたら、この本の「PART7 すでにプロバイダに入会している方へ」（p.141）の手順を行ってください。

確認すること

1 電話回線の接続を確認する



このイラストは、コンパクトタイプの例です。

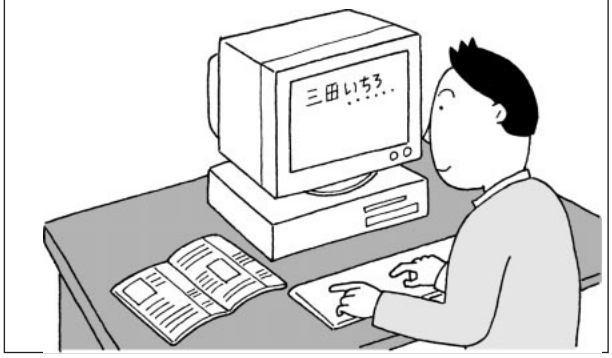
チェック!!

本体背面の⊓の付いたコネクタと、壁などのモジュラーコンセント（電話回線）とが、モジュラーケーブルで正しくつながれているか、確認してください。

参照

電話回線との接続について
→『STEP1 接続と準備』PART2 の「電話回線に接続する」

2 文字の入力のしかたを確認する



入会手続きには、キーボードから氏名と住所を入力する必要があります。かな漢字変換を使って文字入力ができるようにしておきましょう。

参照
かな漢字変換について
→『STEP2 入門』の「PART5 キーボードに慣れよう（Word編）」「PART7 キーボードに慣れよう（一太郎編）」

3 BIGLOBE の入会コースを考えておく

（次のどれかに☑を入れておいてください）

- ☐ ばりばり 15 コース
- ☐ ばりばり 50 コース
- ☐ わいわい 3 コース
- ☐ わいわいコース

入会手続きの途中で、入会コースを選んで入力するところがあります(p.54)。このパソコンに添付されている『BIGLOBE で楽しむインターネット』をご覧になり、あらかじめ入会コースを考えておくとよいでしょう。

おもにインターネットを楽しみたい方には、**「ばりばり 15 コース」**をおすすめします。

［BIGLOBE で楽しむインターネット］

チェック!!

パソコンと電話回線を使って BIGLOBE に入会する場合、「契約申込書」への記入と郵送は不要です。

4 メールアカウントの希望を決めておく
(下の記入欄に記入しておいてください)

第 1 希望＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

第 2 希望＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

第 3 希望＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアカウントに使える文字は、半角英小文字と半角数字で、合計 16 文字までです。

入会手続きの途中で、メールアカウントの希望を入力するところがあります (p.56)。あらかじめ、第 1 希望から、第 3 希望まで決めておいてください。

チェック!!

メールアカウントは、BIGLOBE 入会後には変更することができません。よく考えて決めてください。

使用可能文字は、"a" から "z"、"0" から "9" (数字)、"_" (アンダーバー)、"-" (ハイフン) です。使用文字数は 3 文字以上 16 文字以内です。

用語

メールアカウント

インターネットで電子メールをやりとりするときに使います。利用者を示すニックネームのようなものです。

●メールアカウントの決め方

メールアカウントの決め方にルールはありません。電子メールをプライベート専用にするなら、ざっくばらんなニックネームを使ってもいいでしょう。たとえば、「三田一郎」さんの場合、「mitachan」とか「i-3ta」など、工夫を凝らして、愛着のもてるアカウントを考えてください。電子メールを仕事にも使うという場合には、「i-mita」、「mita-ichirou」など、氏名をローマ字表記したメールアカウントをおすすめします。
希望のメールアカウントがすでに誰かに割り当てられてしまっている(使われている) と、そのメールアカウントでは登録できません。

準備するもの

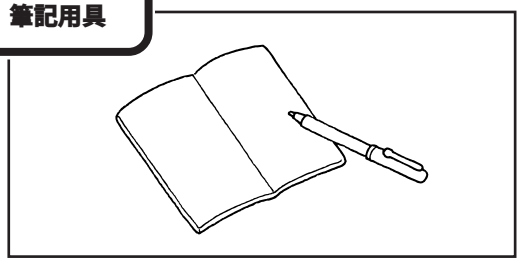
1 クレジットカード

BIGLOBEサインアップナビで選択できるクレジットカード

VISA JCB DC UC NICOS(日本信販) MC(ミリオンカード) AMEX(アメリカンエキスプレス) ダイナースオリエント バンクカード セゾンカード その他のマスターカード

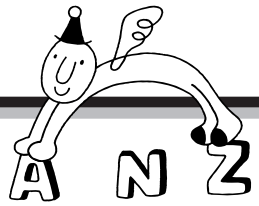
入会手続きの途中で、クレジットカード番号を入力するところがあります。クレジットカードを、キーボードの近くに置いておきましょう。
なお、BIGLOBE への入会手続きは、無料です。クレジットカードは、インターネット接続サービス料金の決済に使われます。

2 筆記用具



入会手続きの途中で、パソコンの画面に出てくる情報を、メモするところがあります。
プリンタをお持ちの場合は、メモするかわりにプリントアウトすることができます。
あらかじめプリンタが使えるように設定しておいてください。

参照
プリンタの設定について
→『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」



BIGLOBEの入会手続きを行う

このパソコンには、「BIGLOBEインターネット接続ツール」というソフトがあります。画面の表示にしたがってパソコンを操作していくと、電話回線を通じてBIGLOBEに入会して、インターネットを楽しむことができます。

BIGLOBEの入会手続きは、およそ15分～30分かかります。操作を開始したら、かならずp.66の最後まで続けて操作してください。途中でやめてしまうと、次に同じ操作をしても、このマニュアルに出てくる操作画面と違ってしまう場合があります。

用語

サインアップ
オンラインサインアップ

入会や契約の手続きを、サインアップといいます。パソコンと電話回線を使ってサインアップすることを、オンラインサインアップといいます。

再セットアップしたときなど、もう一度設定をやり直すときは、もう一度サインアップする必要はありません。「PART7 すでにプロバイダに入会している方へ」をご覧ください。

BIGLOBE入会手続きの手順

これから始めるBIGLOBEへの入会手続きは、次の手順で行います。

パソコンの電源を入れて「BIGLOBEインターネット接続ツール」からBIGLOBEサインアップナビを始める（p.42）
パソコンから電話回線を通じてサインアップセンターに接続し、サインアップの準備を行います。

↓

住所、氏名、入会コースなどを入力する（p.43）
BIGLOBE契約申込書に記入するかわりにパソコンの画面上でそれぞれの入力欄に個人情報を入力します。

↓

入力した内容をサインアップセンターに送り、入会を申し込む（p.57）
入力した内容にもとづき電話回線を通じて入会手続きが行われ、サインアップセンターからユーザID、仮パスワードなどが発行されます。

↓

入会内容を確認する（p.59）

サインアップセンターへはフリーダイヤルで接続されるので、サインアップ中の電話料金はかかりません。

すでに98 OFFICIAL PASSへの登録を済まされている方は、p.43の手順で「98 OFFICIAL PASS」カードまたは登録完了ハガキに記載されている「お客様登録番号」を入力することで、入力項目の一部を省略することができます。

チェック!!

「オンラインサービス」フォルダの「BIGLOBEでインターネット スターターキット」を使用すると、p.37で説明しているような入会特典を受けられなくなる場合があります。BIGLOBEへの入会申し込みは、必ず、このマニュアルの手順で行ってください。

単調な操作が続くので、疲れたら途中で休憩してもかまいません。ただし、途中でキャンセルしたり電源を切ったりしないように気を付けましょう。それでは、がんばってください。

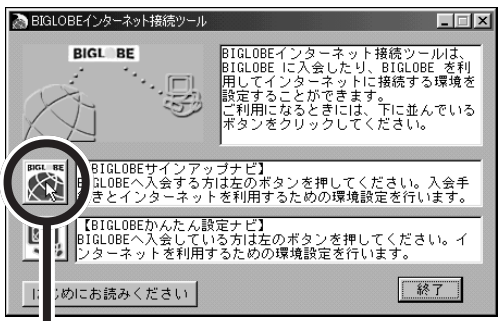
BIGLOBE サインアップナビを起動する

1 電源を入れる

2 ランチ-NXの「インターネット＆パソコン通信」をクリックする

3 「BIGLOBE 接続ツール」をクリックする

「BIGLOBE インターネット接続ツール」が起動する



4 「BIGLOBE サインアップナビ」をクリックする

参照
電源の入れ方
→『STEP2 入門』PART1 の「電源を入れる」

郵便番号を入力する

1 「次へ」をクリックする

2 「郵便番号」の右の入力欄に矢印を合わせて

3 矢印が「I」の形に変わったらクリックする

4 あなたの住所の郵便番号（7桁）の最初の3桁を入力する

上の画面例では「108」と入力していますが、実際の入力では、あなたの住所の郵便番号を入力してください。

5 「ー」の右側の入力欄に矢印を合わせてクリックする

左のような画面が表示されるので、あなたの郵便番号（7桁の番号）を入力します。

なお、98 OFFICIAL PASSへの登録を済まされている方は、ここで「98 OFFICIAL PASS」カードまたは登録完了ハガキに記載されている「お客様登録番号」と「登録電話番号」を入力してください。p.49～p.52の手順で、98 OFFICIAL PASSに登録されている情報が入力済みとなり、入力の手間を一部省略することができます。

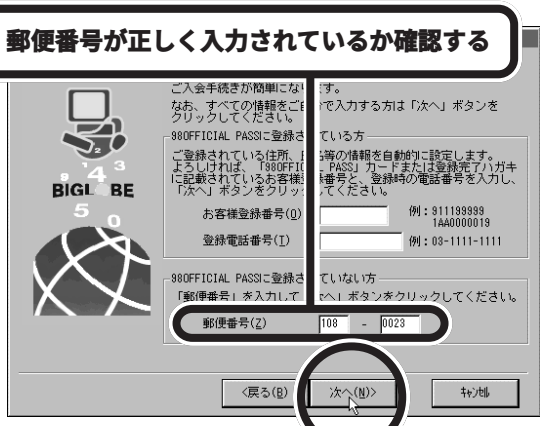
クリックすると、入力欄の左端に「|」が点滅します。

郵便番号（7桁）の最初の3桁を入力します。
例えば、あなたの郵便番号が108-0023ならば、左の画面例のように「108」と入力します。

6 あなたの住所の郵便番号（7桁）の後半の4桁を入力する

郵便番号（7桁）の下4桁を入力します。
例えば、あなたの郵便番号が108-0023ならば、左の画面例のように「0023」と入力します。

7 郵便番号が正しく入力されているか確認する



入力されている数字に誤りがあれば、該当する入力欄をクリックして、もう一度入力をやり直します。

8 「次へ」をクリックする

ポイント
文字を入力するときには、入力欄をクリックして、入力欄の左端に「|」を点滅させる。

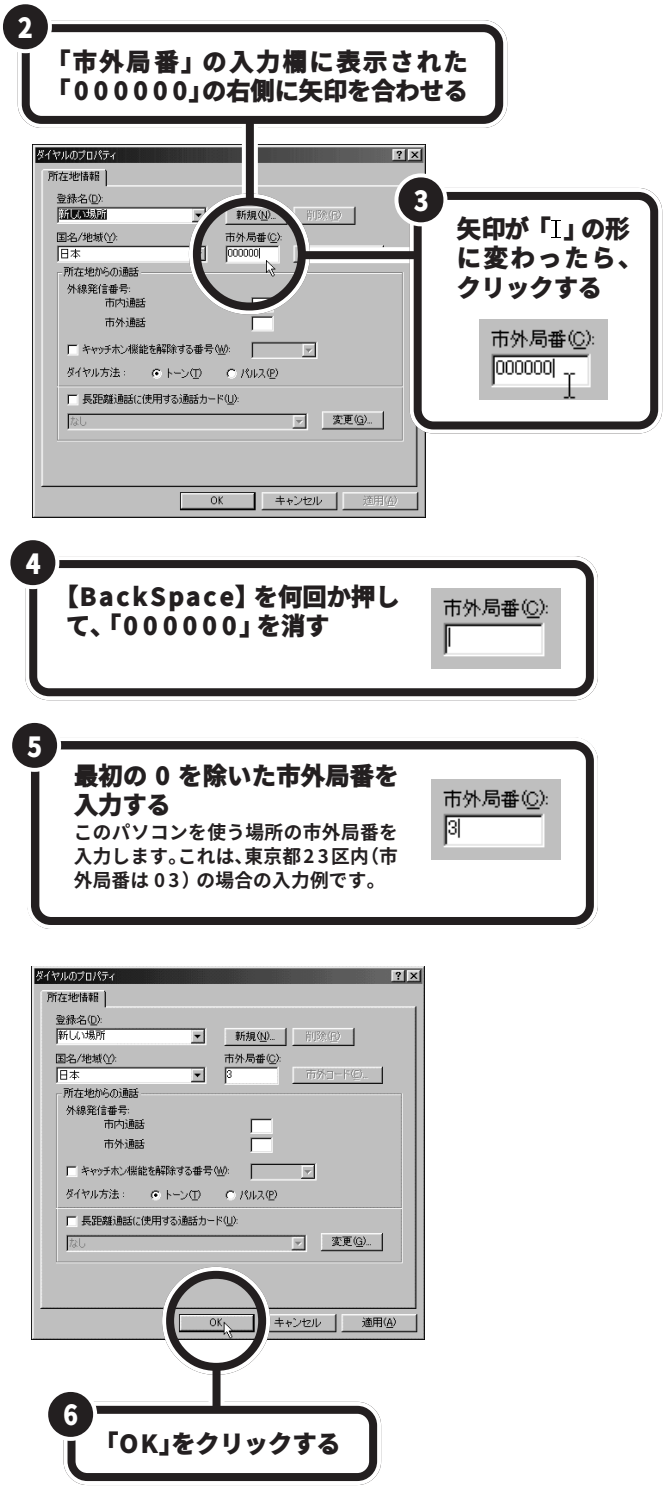
「ダイヤルのプロパティ」を登録する

入力ガイド（入力方法の説明が出る）

1 「ダイヤル設定変更」をクリックする

「BIGLOBEサインアップナビ」では、画面の下の部分に「入力ガイド」が表示されます。
入力ガイドには、それぞれの入力項目に関する詳しい説明が表示されるので、よくお読みください。
左の画面はコンパクトタイプの場合です。「モデム／TAの選択」はミニタワータイプの場合、「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(BEBB)」、ボックスレスタイプの場合、「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC)」となります。

チェック!!
ここでは必ず、「ダイヤル設定変更」をクリックしてください。



左のような「ダイヤルのプロパティ」を登録する画面が表示されます。

このパソコンで使う電話回線の市外局番を入力します。市外局番先頭の0(ゼロ)は入力しません。下の入力例を参考にしてください。

神奈川県横浜市(045)の場合、「45」と入力します。

長野県諏訪市(0266)の場合、「266」と入力します。

45　266

上の例は 1998 年 10 月現在のものです。

チェック!!

「外線発信番号」は、一般の電話回線の場合、入力する必要はありません。

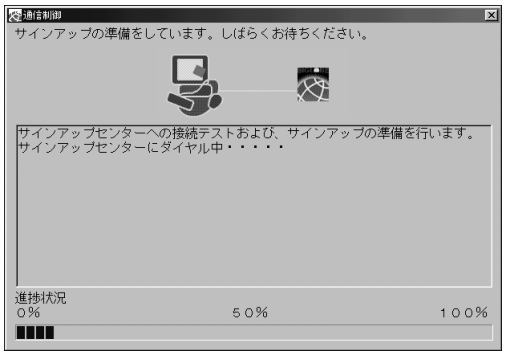
参照
外線 / 内線の区別がある場合(事務所などの場合)
→この PART の「BIGLOBE サインアップナビ Q&A」の Q4 (p.70)

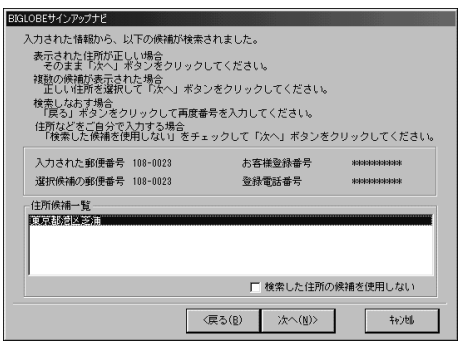
チェック!!

国番号は、あらかじめ「日本」に設定されています。変更しないでください。

サインアップセンターに接続する

1 「設定完了」をクリックする





ここでランチ-NXのウィンドウが表示されてしまった場合は、▬をクリックして最小化してください。

「設定完了」をクリックすると、自動的にパソコンが電話をかけます。サインアップセンターへの電話は、フリーダイヤルを使っているので、電話代はかかりません。この後の操作も、ゆっくり行ってください。

左の画面は、サインアップセンターにパソコンが電話をかけていることを示しています。サインアップの準備ができるまで、しばらく時間がかかります。

参照
サインアップセンターに接続できない場合
→この PART の「BIGLOBE サインアップナビ Q&A」(p.68)

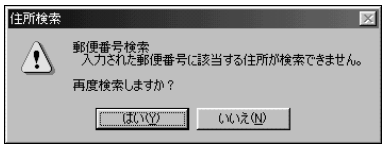
サインアップの準備が終わると、左のような住所候補一覧の画面が表示されます。パソコンがサインアップセンターにかけた電話は自動的に切れます。

「住所候補一覧」の画面が表示されない

ここで「住所候補一覧」の画面が表示されず違う画面が表示された場合は、それぞれ次のように対処してください。「住所候補一覧」の画面が正しく表示されている場合は、以下の操作は必要ありません。
なお、以下に示すどの画面とも違う画面が表示された場合は、サインアップセンターに接続できていません。「BIGLOBE サインアップナビ Q&A」をご覧ください。

参照
サインアップセンターに接続できない場合
→この PART の「BIGLOBE サインアップナビ Q&A」(p.68)

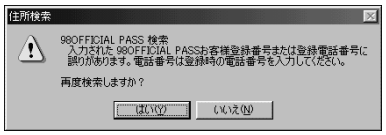
こんな画面が表示された



p.43 手順 2 ～ 8 で登録した郵便番号に誤りがあります。「はい」をクリックすると p.43 手順 2 の画面に戻るので、もう一度操作をやり直してください。その際、入力欄には先ほど入力した郵便番号が表示されているので、【BackSpace】を何回か押して空欄にしてから入力を始めてください。

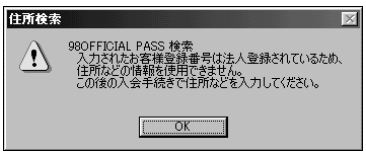
正しい郵便番号を入力しても左の画面が表示されてしまう場合があります。この場合は左の画面で「いいえ」をクリックして、「あなたの住所・電話番号を登録する」(p.49) に進んでください。

こんな画面が表示された



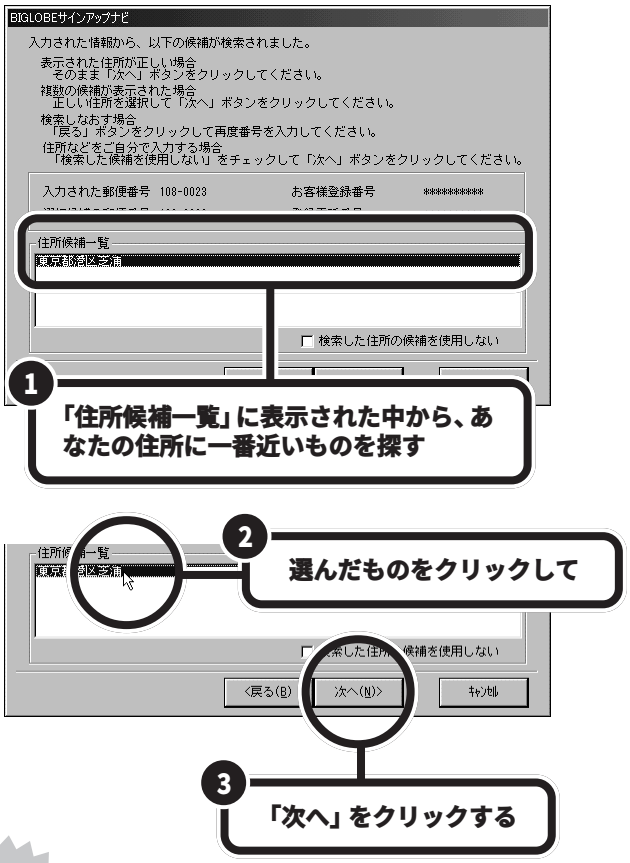
p.43 で入力した 98 OFFICIAL PASS の番号または登録電話番号に誤りがあります。「はい」をクリックすると p.43 手順 2 の画面に戻るので、もう一度操作をやり直してください。その際、入力欄には先ほど入力したお客様登録番号と登録電話番号が表示されているので、【BackSpace】を何回か押して空欄にしてから入力を始めてください。

こんな画面が表示された



p.43 で入力した 98 OFFICIAL PASS の情報は法人登録なので、住所などの情報を使用できません。「OK」をクリックし、次の「あなたの住所・電話番号を登録する」の手順 (p.49) に進んでください。

「住所候補一覧」からあなたの住所を選ぶ



p.43手順2～8で登録した郵便番号に対応する住所の一覧が表示されます。

チェック!!

p.43で98 OFFICIAL PASSの情報を入力した場合は、候補は一つだけ表示されます。これを選ぶと、p.49～p.52の手順で住所や氏名等を入力する必要がなくなります。

「候補」がたくさんあって画面に表示されていない部分がある場合は、「住所候補一覧」の右側にある ▼ (下の方)や ▲ (上の方)をクリックして、見えない部分を表示させてください。

「住所候補一覧」には、郵便番号から特定できる住所だけが表示されます。丁目、番地、アパート名等の情報は含まれていません。この後の手順(p.50の手順8以降)で少しでも入力する手間が少なくて済むように、実際のあなたの住所に最も近いものを選びましょう。

郵便番号を間違えたことに気付いたら

入力した郵便番号に誤りがあると、ここで正しい住所が表示されません。正しい住所を表示させるには、次の手順を行ってください。

1 上の「住所候補一覧」の画面で「戻る」をクリックする

2 p.43の手順2の画面に戻るので、正しい郵便番号を入力し直し、「次へ」をクリックする

3 p.44 下の画面が表示されるので、「設定完了」をクリックする

ここで「住所」を選ぶのは、後の手順で住所等の入力の手間を一部省略するためです。
このまま正しい住所を表示させずにおいて、p.49以降の手順で入力し直すこともできます。

あなたの住所・電話番号を登録する

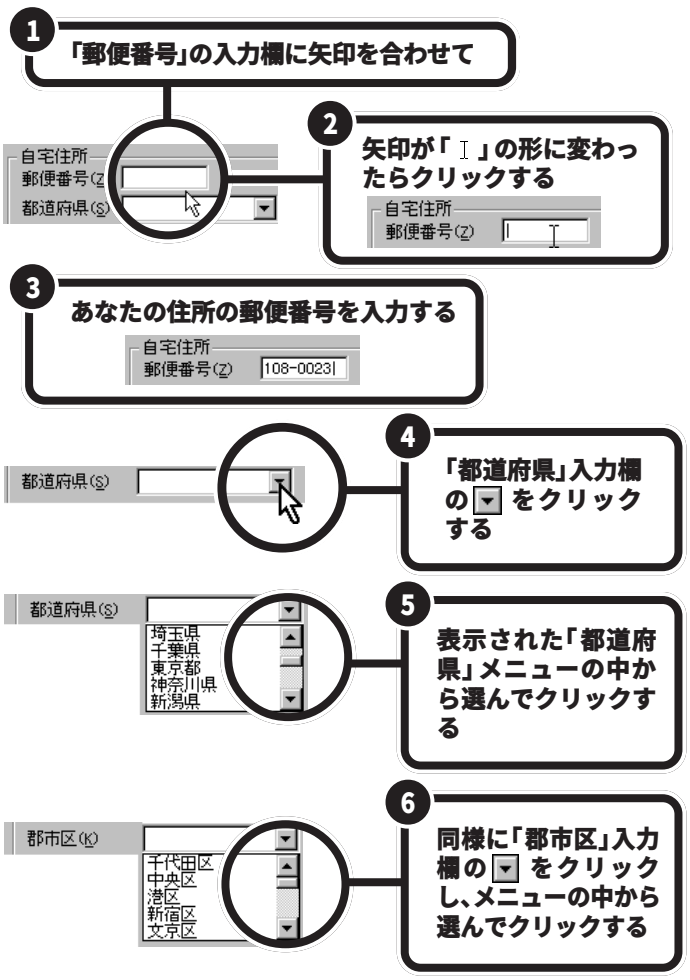
あなたがお住まいの住所と電話番号を登録します。

チェック!!

必ずすべての入力欄を埋めるようにしてください。

それぞれの入力欄をクリックすると「入力ガイド」の表示が切り替わり、その欄の入力方法の説明が表示されるので、参考にしてください。

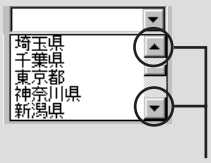
上の画面例のように「郵便番号」「都道府県」「郡市区」「町村」の各入力欄が入力済みの場合は、以下の手順1～手順7の操作は不要です。それぞれの欄に入力されている内容を確認した後、手順8に進んでください。



p.43で98 OFFICIAL PASSの情報を入力した場合は、この画面のすべての入力欄が入力済みになります。表示された内容を確認して、p.52の手順8に進んでください(ただし「姓 ローマ字」「名 ローマ字」の入力欄が空白の場合があるので、その場合は入力してください)。

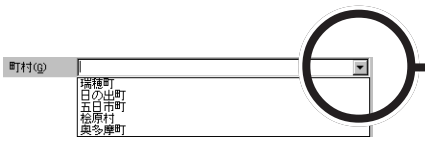
以降の手順でも、入力欄を移動するときは、移動したい入力欄に矢印を合わせてクリックし、入力欄の左端に「I」を表示させます。

都道府県は、北海道から始まって沖縄県まで、順にならんでいます。



この欄は▼(下の方)、▲(上の方)をクリックすると見えない部分が表示されます。お住まいの都道府県が出てきたら、該当する都道府県名をクリックしてください。

お住まいの郡市区がメニューの中に表示されない場合には、全角(漢字)で入力してください。



7 同様に「町村」入力欄の▼をクリックして、メニューの中から選んでクリックする

「町村」の右の入力欄が [ ] の状態になっている場合は、手順 8 で「町番地」の欄に町村名から入力してください。

8 「町番地」の読みを入力する

「町番地」の入力欄に矢印を合わせてクリックしてから入力を始めます。左の画面は「四丁目」と入力している例ですが、実際の入力ではご自分の住所の「町番地」を入力してください。

「町番地」の入力欄には、「都道府県」「郡市区」「町村」に表示されている住所の続きを入力します。p.48 の設定により各入力欄が入力済みになっている場合は、この欄に残りの分を入力して、住所を完成させてください。

9 漢字に変換する

【スペース】を何度か押して、漢字に変換します。

参照

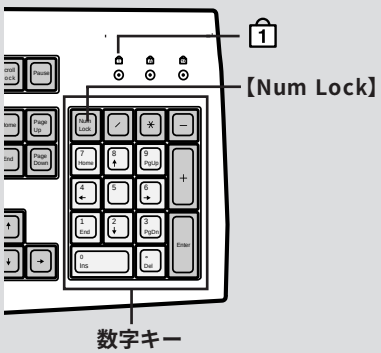
かな漢字変換について
→『STEP2 入門』の「PART5 キーボードに慣れよう(Word編)」「PART7 キーボードに慣れよう (一太郎編)」

10 変換を確定する

【Enter】を押して、漢字の変換を確定します。

11 つづけて、「町番地」の残りの部分を入力する

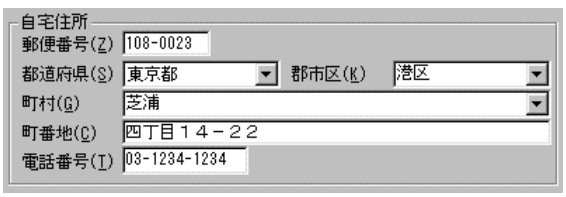
番地の数字や、区切り記号の「－」は、数字キーから入力します。



12 「電話番号」を市外局番の頭から入力する

13 あなたの住所、電話番号が正しく入力されているか確認する

[登録欄に入力し終わった例]



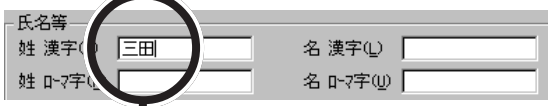
チェック!!

キーボード右上の1の下のランプが消えているときは数字キーが働きません。【NumLock】を押し、ランプを点灯させてください。

入力した内容に誤りがあれば、該当する入力欄をクリックして入力し直します。

あなたの氏名・性別・生年月日を登録する

1 **p.49の手順1、2と同じように、「姓 漢字」の入力欄に矢印を合わせてクリックする**

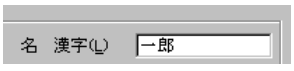


2 **「姓 漢字」を入力する**

上の例では、「三田」という名前で入力しています。実際の入力では、ご自分の名前を入力してください。

3 **「名 漢字」を入力する**

下の例では、「一郎」という名前で入力しています。実際の入力では、ご自分の名前を入力してください。



4 **「姓 ローマ字」、「名 ローマ字」を入力する**

上の例では「mita ichirou」という名前で入力しています。実際の入力ではご自分の名前を入力してください。
ローマ字入力の後、【Enter】を押す必要はありません。

あなたの氏名・性別・生年月日の個人情報を登録します。

チェック!!

必ずすべての欄に入力してください。

入力欄を移動するときは、p.49の手順1、2と同様に、移動したい入力欄に矢印を合わせてクリックし、入力欄の左端に「|」を表示させます。それぞれの入力欄をクリックすると「入力ガイド」の表示が切り替わり、その欄の入力方法の説明が表示されるので、参考にしてください。

ローマ字読みの名前は、大文字でも小文字でもかまいません。

5 「性別」を登録する

●男性の場合（何もしない）

●女性の場合

「女」の左の ○ をクリックして、◉ に変えます。

6 生年月日をそれぞれの欄に入力する

これは生年月日が 1960 年 7 月 1 日の場合の入力例です。

7 あなたの名前、性別、生年月日が正しく入力されているか確認する

[登録欄に入力し終わった例]

8 「次へ」をクリックする

西暦の場合、4桁で入力します。元号の場合、大正はT、昭和はS、平成はHを最初に付けて、数字2桁で入力します。
数字が1桁の場合は、数字の前に0を付けます。
例えば、昭和8年5月3日生まれならば、それぞれS08、05、03と入力します。

入力した内容に誤りがあれば、該当する入力欄をクリックして入力し直します。

使用するクレジットカードを登録する

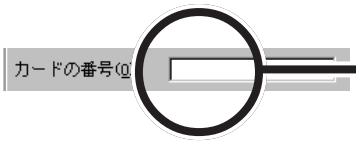
入力ガイド（入力方法の説明が出る）

入力欄を移動するときは、p.49の手順1、2と同様に、移動したい入力欄に矢印を合わせてクリックし、入力欄の左端に「|」を点滅させます。なお、このとき入力ガイドの表示が切り替わり、その欄の入力方法についての説明が表示されるので、参考にしてください。

1 「カードの種類」入力欄の▼をクリックし、メニューの中から選んでクリックする

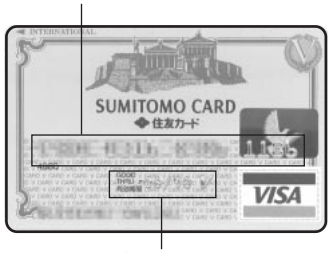
表示されたメニューからお持ちのカード名称に矢印をあわせてクリックします。メニューにない場合は、p.49と同じように▲と▼を使って探してください。
BIGLOBEのインターネット接続サービス料金を決済するカードとなります。

2 入力ガイドを参考にして「カードの番号」を入力する



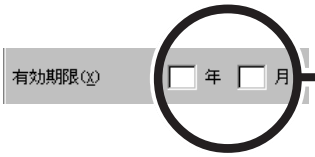
カード番号の入力方法は、カードの種類によって異なります。「カード番号」の入力欄をクリックしたときに画面に表示される入力ガイドにしたがってください。

カード番号



有効期限

3 「有効期限」（年 / 月）を入力する

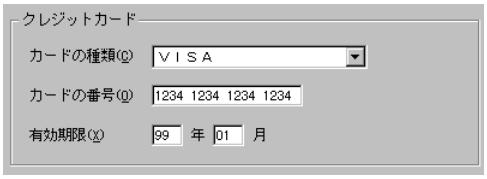


チェック!!

「有効期限」の「年」は、西暦の下2桁を入力してください。「月」は、数字が1桁の場合は、数字の前に0を付けます。例えば、有効期限が1999年1月ならば、99、01と入力し、2000年12月ならば、00、12と入力します。

4 **あなたのクレジットカード情報が正しく入力されているか確認する**

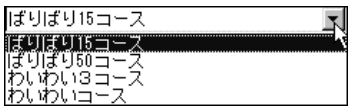
［登録欄に入力し終わった例］



入力した内容に誤りがあれば、該当する入力欄をクリックして入力し直します。

BIGLOBEの入会コースを選ぶ

1 **▼をクリックし、入会するコースを選んでクリックする**



「コース選択ガイド」をクリックして、入会コースについての最新情報を見ることもできます。

コース選択ガイド

2 **「次へ」をクリックする**

p.39で別冊の『BIGLOBEで楽しむインターネット』を読んで考えておいた「入会コース」名に矢印を合わせてクリックします。画面左下の「コース選択ガイド」をクリックすると、それぞれの入会コースについて詳しい説明が表示されるので、ここでもう一度考え直してもかまいません。
おもにインターネットを楽しみたい方には、**「ばりばり 15 コース」**をおすすめします。
なお、利用状況に応じて、入会後にコースを変更することもできます。

情報誌「SAAI isara」を定期購読するか選ぶ

1

情報誌「SAAI isara」を定期購読するかどうか選ぶ

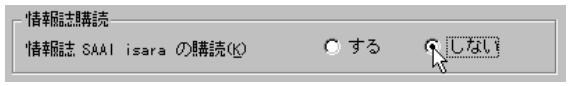
入力ガイドを参考にしてください。

●購読する場合（何もしない）

購読する場合は、購読料が必要となります。

●購読しない場合

「しない」の左の○をクリックして◉に変えます。



情報誌「SAAI isara」はBIGLOBE会員向けの有料（300円/月 税別）の情報誌です。BIGLOBEの新サービス、新コンテンツ情報をいち早くお届けします。また、インターネット全般についての情報も満載です。

ここで「購読しない」を選んでも、サインアップ後にあらためて購読を申し込むことができます。

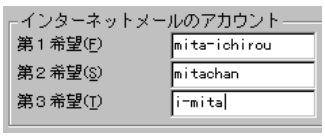
メールアカウントの希望を入力する

入力ガイド（入力方法の説明が出る）

1 第１希望から第３希望まで入力する
（半角英小文字・半角数字で合計１６文字まで）

使える文字種については「入力ガイド」をご覧ください。

［入力例］



2 あなたの希望する「インターネットメールのアカウント」が正しく入力されているか確認する

3 「次へ」をクリックする

入力ガイドにしたがって、p.40であらかじめ決めておいたメールアカウントの希望を入力してください。

入力ガイドは、次の方法で表示されます。入力しようとする欄に矢印を合わせ、矢印が「I」の形になったら、クリックし、入力欄の左端に「｜」を点滅させます。その欄についての入力ガイドが出ます。

第１希望を入力し終わって第２希望、第３希望に移るときも、同じ操作を行ってください。

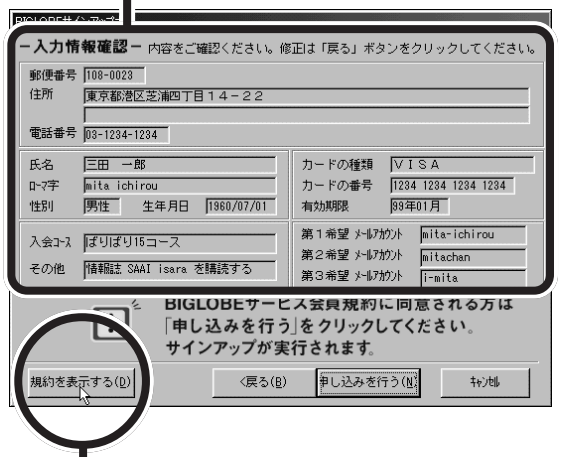
チェック!!

希望のメールアカウントを別の人がすでに登録している場合、同じ名前では登録できません。
第１希望から第３希望のどのメールアカウントもすでに別の人が登録してしまっている場合は、p.58でサインアップセンターに電話をかけたときにメッセージが表示されます。その場合はこの画面に戻るので、別のメールアカウントを考えて入力してください。

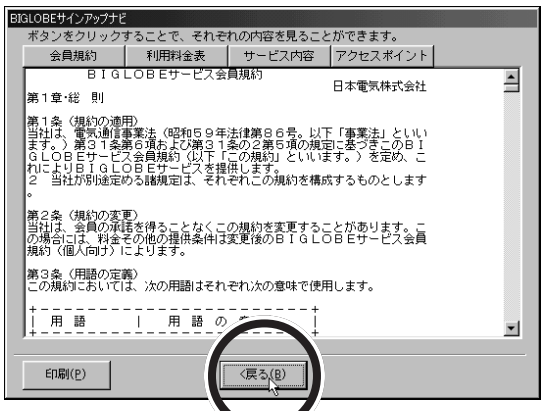
インターネットメールのアカウントを入力するときは、半角英小文字・半角数字で入力してください。
キーボード右上のAのランプが消えているときは、そのまま入力してください。
キーボード右上のAのランプが点灯しているときには、【Shift】を押したまま【CapsLock】を押すと、Aのランプが消えて、打ち込まれるアルファベットが大文字から小文字に切り替わります。

入力した内容をサインアップセンターに送る

1 入力内容を確認する
この内容で入会手続きを行います。あなたの住所や氏名、入会コースやメールアカウントの希望等が正しく入力されているか、もう一度よく確認してください。



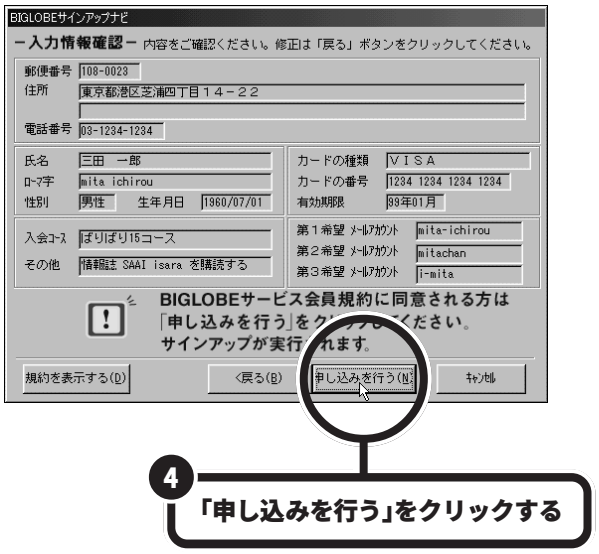
2 「規約を表示する」をクリックする



3 会員規約を読み終えたら「戻る」をクリックする

表示された内容に誤りがあれば、「戻る」を何回かクリックしてその項目を入力したときの画面に戻り、入力をやり直してください。

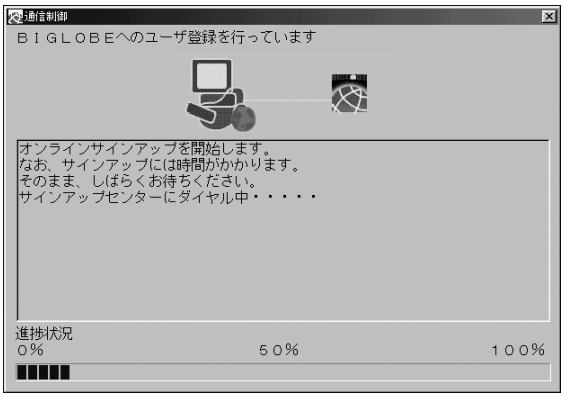
左のような「BIGLOBE サービス会員規約」が表示されるので、規約の内容をご確認ください。
画面下の方にかくれて見えない部分は、画面右の▼を何回かクリックしてスクロールさせると、つづきを読むことができます。



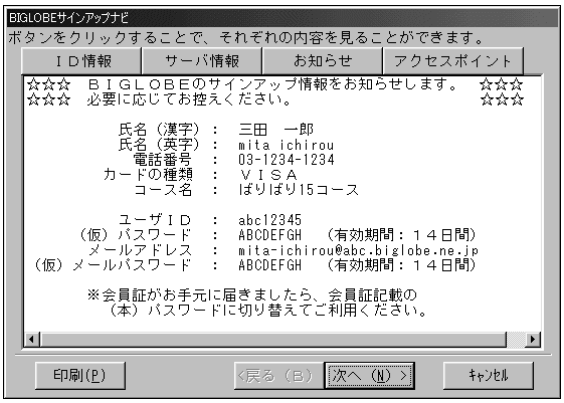
4 **「申し込みを行う」をクリックする**

チェック!!

「申し込みを行う」をクリックすると、訂正できなくなります。



もう一度サインアップセンターにパソコンが電話をかけます。先ほど入力した個人情報が送られ、BIGLOBEの入会手続きが終わるまで、しばらく時間がかかります。

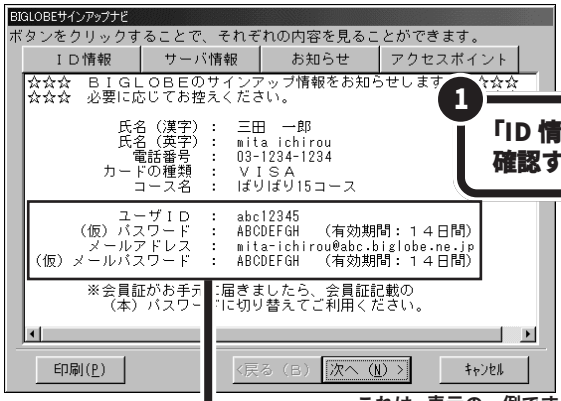


入会手続きが終わると、左のような画面が出ます。
パソコンがサインアップセンターにかけた電話は、自動的に切れます。

チェック!!

ここで左の画面が表示されずに、違う画面が表示された場合には、「BIGLOBEサインアップナビQ&A」（p.68）をご覧ください。

「ID情報」を確認しメモする



これは、表示の一例です。

1 「ID情報」を確認する

2 「ID情報」を下の記入欄に筆記用具で書き写す

この記入欄をご利用ください。

ユーザID

_____

（仮）パスワード

_____

メールアドレス

_____@_____.biglobe.ne.jp

（仮）メールパスワード

_____

3 表示画面と照らし合わせて、正しくメモできたことを確認する

ここで確認する「ID情報」はとても大切な情報なので、必ず控えておいてください。
また、パスワードはクレジットカードの暗証番号と同様、他人に知られないよう慎重に管理してください。

プリンタが利用できる場合は、「印刷」ボタンをクリックすると、それぞれの内容をプリントアウトできます。

参照
プリンタで印刷するには
→このPARTの「「ID情報」や「サーバ情報」を印刷するには」（p.61）

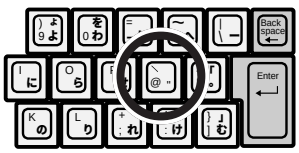
チェック!!

大文字と小文字を区別して書いてください。

用語

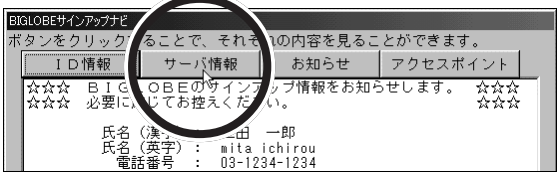
@

「@」はアットマークと読みます。電子メールアドレスではメールアカウントの次にくる文字として使われます。

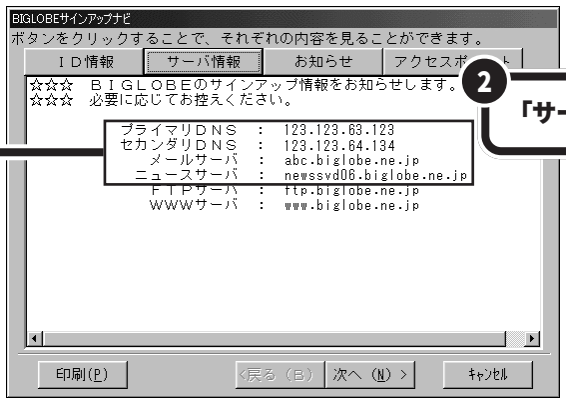


「サーバ情報」を確認しメモする

1 「サーバ情報」をクリックする



2 「サーバ情報」を確認する



これは、表示の一例です。

3 「サーバ情報」を下の記入欄に筆記用具で書き写す

この記入欄をご利用ください。

プライマリ DNS

＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿

セカンダリ DNS

＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿ . ＿＿＿＿

メールサーバ

＿＿＿＿＿＿＿＿ .biglobe.ne.jp

ニュースサーバ

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .biglobe.ne.jp

4 表示画面と照らし合わせて、正しくメモできたことを確認する

ここで確認する「サーバ情報」はとても大切な情報なので、必ず控えておいてください。

チェック!!

大文字と小文字を区別して書いてください。BIGLOBE のインターネット接続サービスを受けるときに、必要不可欠な情報です。このパソコンを再セットアップしたときは、この情報を自分で入力する必要があります。

参照

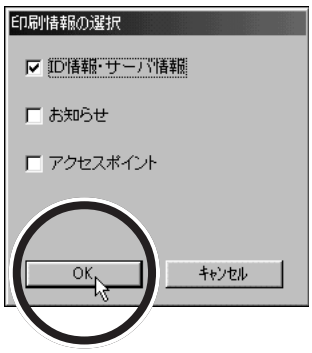
「ID 情報」や「サーバ情報」を自分で入力する
→「PART7 すでにプロバイダに入会している方へ」(p.141)

「ID情報」や「サーバ情報」を印刷するには

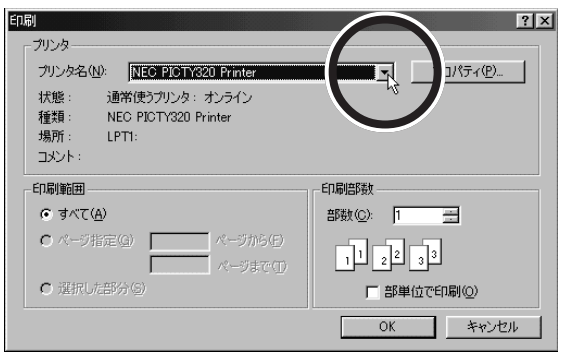
プリンタが利用できる場合は、次の手順で「ID 情報」と「サーバ情報」をプリンタで印刷することができます。プリンタをお持ちでなく、p.59 ～ p.60 で「ID 情報」や「サーバ情報」を記入欄にメモした方は、以下の操作は不要です。

1 「印刷」をクリックする

2 「OK」をクリックする



3 「プリンタ名」の右側にある▼をクリックし、メニューからプリンタを選んでクリックする

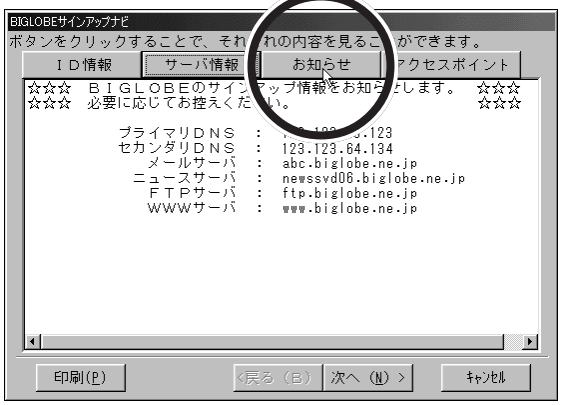


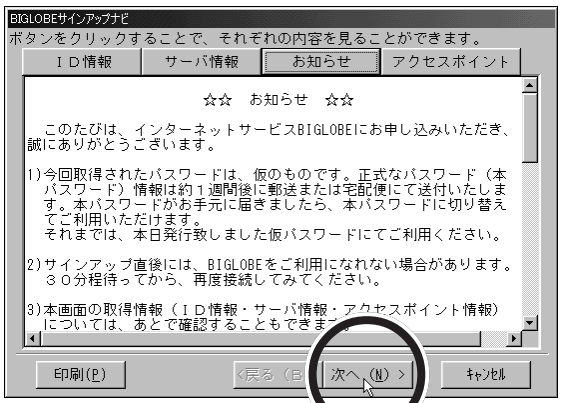
4 「OK」をクリックする

「お知らせ」や「アクセスポイント」の左側にある☐をクリックして☑に変えると、それぞれの内容を印刷することができます。

「お知らせ」を読む

1 「お知らせ」をクリックする





2 「お知らせ」を読み終えたら、「次へ」をクリックする

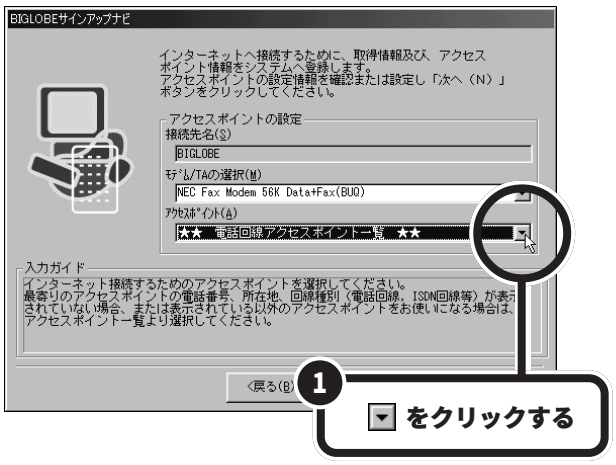
画面の下の方にかくれて見えない部分は、画面右の▼をクリックしてスクロールさせるとつづきを読むことができます。

アクセスポイントを選ぶ

●アクセスポイントが自動設定された場合

●アクセスポイントが自動設定されない場合

「アクセスポイント」入力欄に「★★電話回線アクセスポイント一覧★★」という表示が出ます。



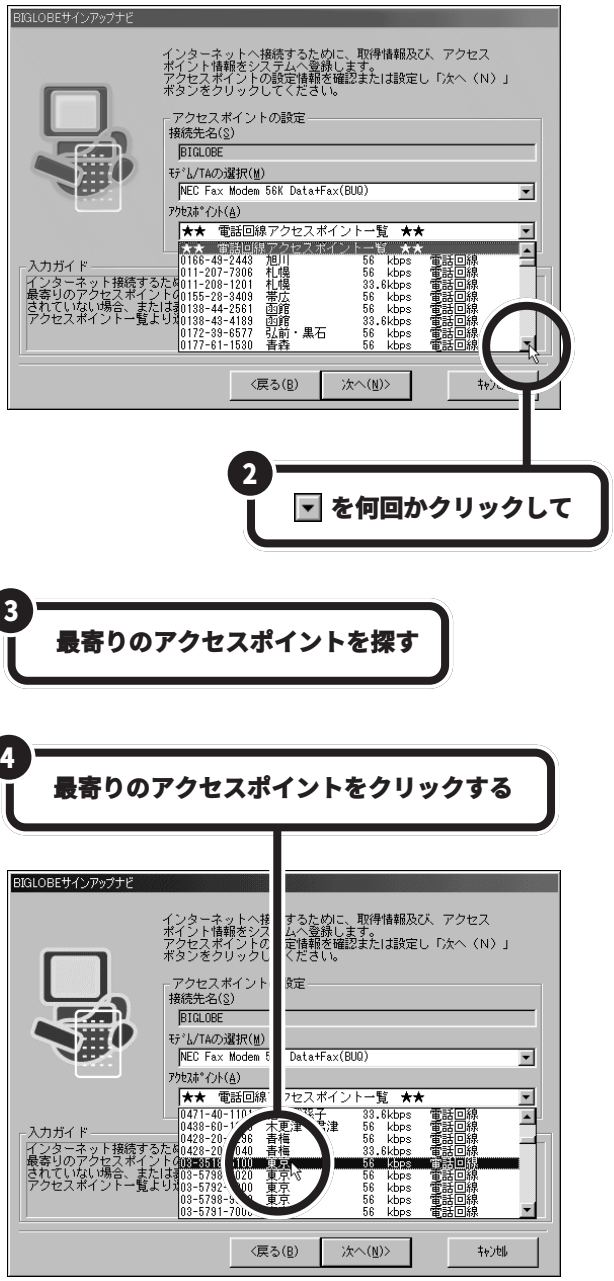
あなたの市外局番と同じ地域内にBIGLOBEのアクセスポイントがある場合、アクセスポイントの設定は、自動的に行われます。左の画面のように、「アクセスポイント」の入力欄にBIGLOBEのアクセスポイント電話番号が表示されます。

アクセスポイントは、入会後に変更することもできます。

参照
アクセスポイントの変更
→ PART8の「アクセスポイントを変更する」(p.201)

左の画面はコンパクトタイプの場合です。
「モデム／TAの選択」は
ミニタワータイプの場合、
「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice (BEBB)」、
ボックスレスタイプの場合、
「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice (ZUQC)」
となります。

あなたの市外局番と同じ地域内にBIGLOBEのアクセスポイントがなかった場合、左のような画面が表示されます。



アクセスポイントの一覧が出ます。

用語

kbps

キロビットパーセカンド（kilo bit per second）の略です。1秒間にやりとりできる情報量を示す単位です。ここでは、電話回線を通じて、パソコンとBIGLOBEのアクセスポイントの間でやりとりできる情報量のことです。数値が大きいほど、たくさんの情報量を高速にやりとりすることができます。

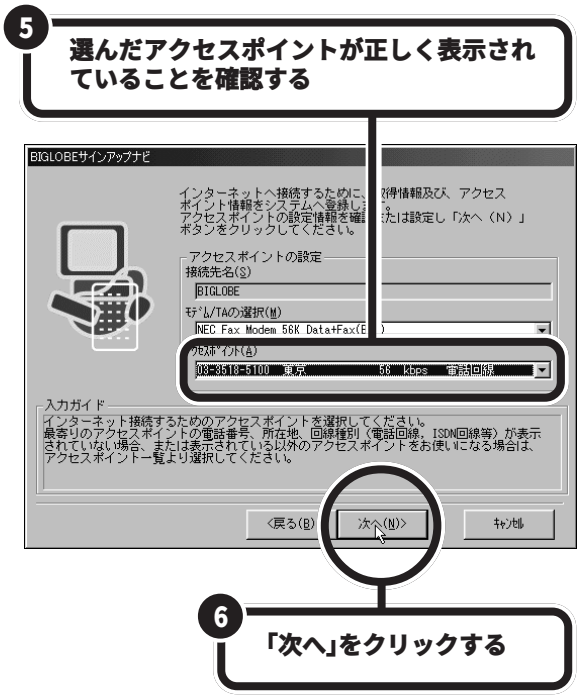
アクセスポイント一覧を見て、自分の住んでいるところから一番近い都市名を選びます。その際、まず56kbpsのポイントが近くにないか、一覧の中から探します。ない場合には、次に33.6kbpsのポイントが近くにないか、一覧の中から探します。56kbps、33.6kbpsというのは、情報の通信速度を表わしています。56kbpsの方が33.6kbpsよりも速いので、より快適にインターネットを利用できます。

チェック!!

アクセスポイントは、「電話回線」と右側に表示されているものを選んでください。「ISDN回線」と表示されたアクセスポイントを選ぶためには、別途ISDNターミナルアダプタが必要です。

チェック!!

同じ都市名で2つ以上の電話番号がならんでいる場合は、どれかひとつ選んでクリックしてください。これは1カ所のアクセスポイントに電話が集中するのを避け分散させるために用意されたものなので、どれを選んでもかまいません。

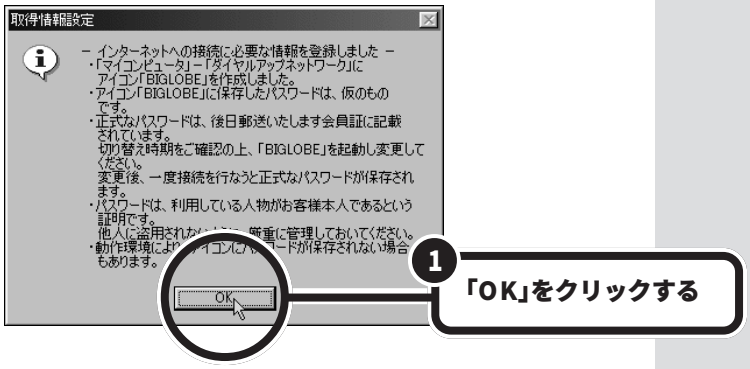


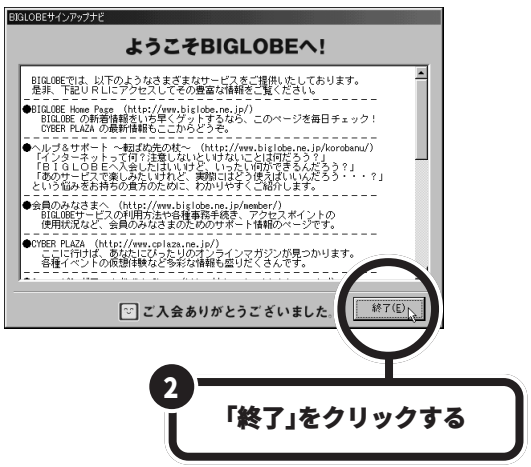
手順 4 でクリックしたアクセスポイントが「アクセスポイント」の欄に表示されるので、この電話番号で間違いがないかもう一度確認します。誤りがあれば、手順1に戻って操作をやり直してください。

アクセスポイントは、入会後に変更することもできます。

参照
アクセスポイントの変更
→PART8の「アクセスポイントを変更する」(p.201)

すべての情報の登録を完了する





これで、BIGLOBE への入会手続きがすべて終わりました。
「BIGLOBE サインアップナビ」で入会すると、ユーザ ID と仮パスワードが会員に発行されます。ユーザIDと仮パスワードを使って、入会したその日からインターネットを楽しめます。
ユーザIDは、会員番号のようなもので変更することはできません。仮パスワードは入会してから 14 日間を過ぎると無効となります。入会から 1 週間前後で、正式なパスワードが記載された「会員証」が送付されてきますので、なるべく早く正式なパスワードに切り替えてください。

家族会員サービスを利用するには

家族で 1 台のパソコンを利用するときなど、家族会員サービスを利用すると家族それぞれにIDやメールアドレスを登録してインターネットに接続できます。家族一人一人のプライバシーを守りつつ、電子メールを利用したりホームページのサービスを利用できます。サービスの詳細と申し込み方法については、下記の BIGLOBE のホームページをご覧ください。

＜ BIGLOBE 家族会員サービスの説明＞
http://www.biglobe.ne.jp/service/family/
（Windowsのファミリーログオン機能を利用して、家族会員サービスを利用する場合、CyberTrio-NX は利用できませんので、あらかじめ削除しておいてください。）

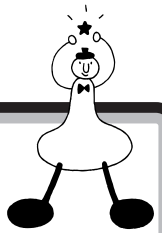
ランチ -NX をお使いになる場合、左の手順 2 を行ったあとランチ-NXのウィンドウが表示されないときは、タスクバーにある「ランチ-NX」をクリックしてください。

チェック!!
仮パスワードでは、一部のサービスが受けられません。インターネット接続サービス、電子メールサービスなどが利用できます。

パスワードは、クレジットカードの暗証番号と同様、他人に知られないよう慎重に管理してください。

「BIGLOBEインターネット接続ツール」の「BIGLOBE かんたん設定ナビ」を使ってインターネット接続の設定のバックアップができます。ここでバックアップをすることをおすすめします。

参照
CyberTrio-NX の削除
→『リファレンス』PART3 の「アプリケーションの削除」



会員証が届いたら

オンラインサインアップで BIGLOBE に入会してから1週間前後で、正式なパスワードの印刷された会員証が送付されてきます。

会員証が送付されてきたら、仮パスワードを正式なパスワード（会員証（例）では「(本)パスワード」）に切り替えます。仮パスワードの期限（入会した日から 14 日間）が切れると、仮パスワードによる利用ができなくなります。仮パスワードの期限が切れる前に、正式なパスワードに切り替えてください。

送付されてくる会員証（例）

〒108-0023
東京都　港区
芝浦14-22

平成10年07月14日
受付番号:12312312

三田　一郎 様

NEC日本電気株式会社
BIGLOBEカスタマーサポート
（サービス内容、事務手続き）0120−86−0962
（操作方法、環境設定）03−5446−0962

パーソナル・マルチメディアサービス BIGLOBE 会員証

ばりばり１５コース

このたびは、インターネットサービス　BIGLOBE　にご入会いただきありがとうございました。
BIGLOBE会員規約に基づき以下の通り登録させていただきました。

☆☆☆☆　接続情報　☆☆☆☆
ＩＤ登録日　：　平成10年 7月14日
ユーザＩＤ　：　abc12345
（本）パスワード　：　AB123CD4

☆☆☆☆　メールボックス情報　☆☆☆☆
メールサーバ　：　abc.biglobe.ne.jp
メールアカウント　：　mito-ichirou
（本）メールパスワード　：　AB123CD4
メールアドレス　：　mito-ichirou@abc.biglobe.ne.jp

☆☆☆☆　ネームサーバアドレス　☆☆☆☆
プライマリＤＮＳ　：　123.123.63.123
セカンダリＤＮＳ　：　123.123.64.134

☆☆☆☆　サーバ情報　☆☆☆☆
ニュースサーバ　：　newssvd06.biglobe.ne.jp

上記（本）パスワードでＢＩＧＬＯＢＥにアクセスいただきますと、以降ご利用の際はすべてのサービスがご利用になれます。
なお、一旦（本）パスワードでアクセスされた時点、または１０年　７月２８日０時になった時点でそれまでお使いのパスワードはご利用いただけなくなりますのでご注意下さい。

☆☆ 同封の「ＢＩＧＬＯＢＥスタートガイド」には、設定方法をはじめ、ＢＩＧＬＯＢＥを利用する上で ☆☆
☆☆ 必要なことが書かれています。必ず一度お読みください。 ☆☆

☆☆☆☆　会員証は大切に保存してください。　☆☆☆☆
ＢＩＧＬＯＢＥホームページ　http://www.biglobe.ne.jp/

チェック!!

1 週間たっても会員証が送付されてこない場合は、次の電話番号へお問い合わせください。

BIGLOBE カスタマーサポート

- **サービス内容 / 事務手続き関係**
  電話番号　0120-86-0962
  受付時間　毎日 24 時間
- **操作方法 / 環境設定関係**
  電話番号　03-5446-0962
  受付時間　毎日午前 9 時〜 12 時、午後 1 時〜 6 時

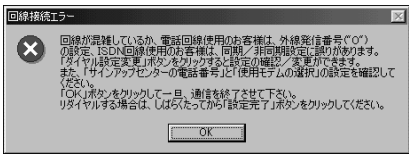
参照
パスワードを変更するには
→ PART4 の「正式なパスワードがきたら」（p.95）

BIGLOBE サインアップナビ Q&A

BIGLOBEサインアップナビを使って入会手続きをしているとき、「このマニュアルに載っている画面とは違う画面が出てきた」、「途中で操作を間違えてしまった」などのトラブルにお答えします。

Q1

**サインアップセンターにつながらない。
こんな画面が出てきた。**



「回線接続エラー」の画面は、パソコンがかけた電話にセンターが応答しなかったときに出ます。

A1

**まず、「回線接続エラー」画面の「OK」をクリックします。
サインアップナビの画面に戻ります。**

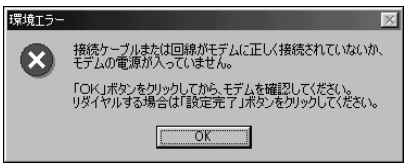
**① センターが込み合っている（話し中となっている）場合
そのまま、数分待ってください。その後で、「設定完了」ボタン（p.46で接続できなかった場合）、または「申し込を行う」ボタン（p.58で接続できなかった場合）をクリックします。パソコンは再びセンターに電話をかけ、入会手続きが続行されます。**

**② センターの電話番号を間違って設定した場合
Q2を参考に、設定し直します。**

**③「ダイヤルのプロパティ」の設定が正しくない場合
「ダイヤル設定変更」をクリックします（p.44の下の画面の手順1の操作です）。「ダイヤルのプロパティ」の画面で、「市外局番」の設定などに誤りがあれば設定し直します。Q4も参考にしてください。**

Q2

**サインアップセンターにつながらない。
こんな画面が出てきた。**

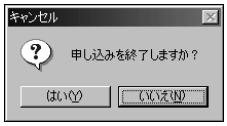


A2

「環境エラー」の画面は、パソコンと電話回線が正しく接続されていないときに出ます。この場合、サインアップナビを途中で終了させ、パソコンの電源を切るしか方法がありません。その後、パソコンの電源プラグをコンセントから抜いて、パソコンと電話回線を正しく接続します。

BIGLOBE サインアップナビ Q&A

まず、「環境エラー」画面の「OK」をクリックします。サインアップナビの画面に戻ります。その後、「キャンセル」をクリックします。「キャンセル」画面が出たら「はい」をクリックして、サインアップナビを終了させます。



Windows を終了し、パソコンの電源プラグをコンセントから抜いて、パソコンと電話回線を正しく接続します。その後、p.42 の「BIGLOBE サインアップナビを起動する」の操作から始めます。

Q3

サインアップセンターの電話番号を変えてしまった。直し方が分からない。

A3

設定の方法を下の図で説明します。
p.44 をご覧ください。

① ▼をクリックする

電話番号が二つ出てくる

② 内蔵モデムを使用する場合は、「電話回線」の方をクリックする

正しい設定になった

③「設定完了ボタン」をクリック（p.46 の手順 1 の操作です）

あらかじめ登録されている電話番号を変えてしまうと、センターに電話がつながりません。

BIGLOBE サインアップナビ Q&A

Q4

「外線発信番号」の入力が必要なのは、どんな場合？

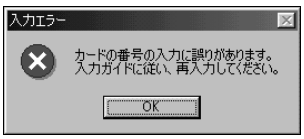
A4

会社や事務所などで、構内交換機やビジネスホンを使っている場合です。
たとえば、電話機から外線発信をするとき、最初に0（ゼロ）をダイヤルしてから、相手先の電話番号をダイヤルする場合、0（ゼロ）が外線発信番号になります。
多くの場合、外線発信番号として0（ゼロ）が使われますが、分からないときには、会社や事務所で電話の管理をしている方におたずねください。

たとえば、外線発信番号が0（ゼロ）の場合、「市内通話」欄と「市外通話」欄にそれぞれ0（ゼロ）を入力します。

Q5

「入会手続きを完了しました」の画面が出ない。こんな画面が出てきた。



A5

「入力エラー」の画面は、「氏名・性別・生年月日」「住所・電話番号」「クレジットカード」「メールアカウント」のいずれかに入力ミスがある場合に表示されます。上の画面は、「カードの番号」（p.53の手順2の操作）の入力が間違っていた場合の例です。「OK」をクリックすると、それぞれの入力画面（この場合は、「カード番号」の入力画面）に戻るので、入力した内容に誤りがないかもう一度よく確認して、操作をやり直してください。
メッセージの内容が「メールアカウント」の場合は、別のメールアカウント（第1希望〜第3希望）を考えて入力し直してください。

BIGLOBE サインアップナビ Q&A

Q6

サインアップの途中で中断してしまった。もう一度サインアップする必要があるか。

A6

**どの手順のときに中断したかによって異なりますが、場合によっては二重登録になってしまう可能性があります。
下の説明をよく読んで、慎重に対処してください。**

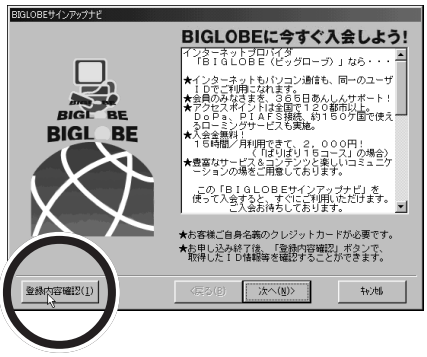
①サインアップセンターへの接続テスト中（p.46）にメッセージが表示されて中断した場合
この場合は、最初からサインアップをやり直す必要があります。いったんパソコンの電源を切った後、p.42の手順 1 から操作をやり直してください。

②住所、氏名、入会コース等の入力中（p.58 手順 4 を行うよりも前の段階）に何らかの理由で中断した場合
この場合は、まだサインアップセンターに情報が送られていないので、最初からサインアップをやり直す必要があります。いったんパソコンの電源を切った後、p.42の手順 1 から操作をやり直してください。

なお、それまでに入力した内容はクリアされてしまうので、すべての項目を入力し直す必要があります。

③p.58 の手順 4 で「申し込みを行う」をクリックした後、サインアップセンターにダイヤル中にメッセージが表示されて中断した場合
この場合も、最初からサインアップをやり直す必要があります。いったんパソコンの電源を切った後、p.42の手順 1 から操作をやり直してください。
ただし、一部の情報はサインアップセンターに送られている可能性がありますので、二重登録になってしまわないよう、「氏名」（p.51手順1～3）「カードの番号」（p.53手順 2）「入会コース」（p.54 手順 1）の 3 項目については必ず同じ内容で入力し、48 時間以内にサインアップするようにしてください。また、この場合はp.43で郵便番号や 98 OFFICIAL PASS の登録情報を入力しないでください。

④p.59～p.65で「ID 情報」等を確認したりアクセスポイントを選んでいる最中に、何らかの理由で中断した場合
この場合、センター側ではすでに入会手続きが終了しており、二重登録になってしまうので、サインアップはやり直しません。BIGLOBE サインアップナビをもう一度起動したら、「登録内容確認」をクリックして「ID 情報」を表示し、p.59 の手順 1 から操作をやり直してください。



途中、「○○○を上書きしますか?」というメッセージが何回か表示されることがありますが、すべて「はい」をクリックしてください。

⑤ p.66 の「取得情報設定」の画面が表示された後で、何らかの理由で中断した場合

この場合は、サインアップに伴うすべての設定が終了しているので、何もしなくてもかまいません。p.66 手順2まで終了したものとして、そのままお使いください。

なお、入会手続きは終了しており二重登録になってしまいますので、絶対にサインアップをやり直さないでください。

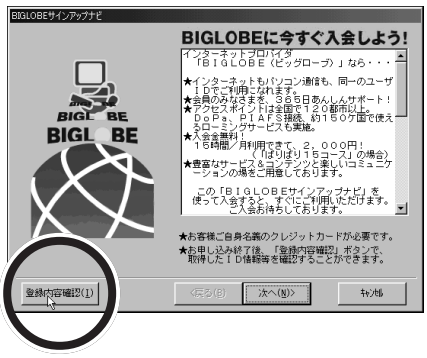
Q7

「ID 情報」「サーバ情報」がわからなくなった。もう一度確認したい。

A7

サインアップ終了後は、次の方法で「ID 情報」や「サーバ情報」を何度でも確認することができます。

BIGLOBEサインアップナビを起動し、下の画面が表示されたら「登録内容確認」ボタンをクリックします。



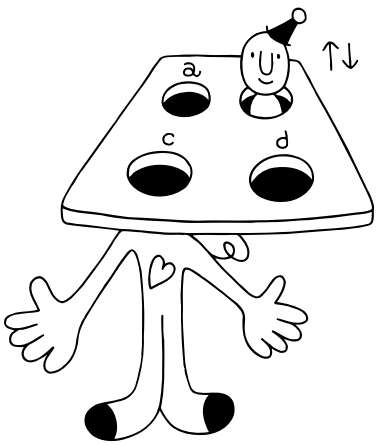
これで、p.59 で見たのと同じ「ID 情報」の画面が表示されます。確認が終わったら、「キャンセル」ボタンをクリックして BIGLOBE サインアップナビを終了させてください。

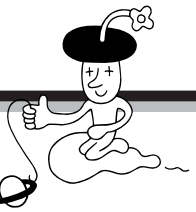
PART

4

インターネットを
もっと楽しむために

「PART2 インターネットを今すぐ体験」ではインターネットエクスプローラの基本的な使い方を説明しました。ここでは、一歩進んでちょっと便利な活用方法を紹介します。





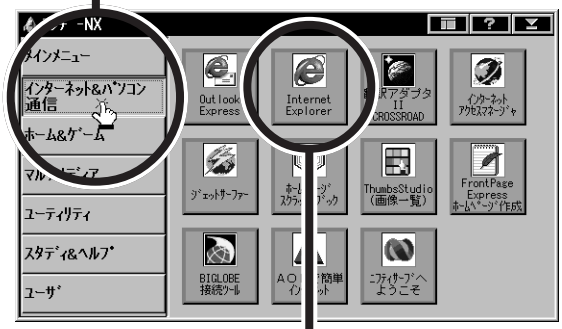
インターネットエクスプローラの起動と終了方法

あなたのインターネットライフを支えてくれるのが、インターネットエクスプローラというブラウザです。まず、このアプリケーションの起動と終了を覚えましょう。

PART2 の「インターネット無料体験」では、インターネットエクスプローラは、自動的に起動されました。BIGLOBE などのプロバイダに入会したときは、次の手順でインターネットエクスプローラを起動して、インターネットに接続してください。

インターネットエクスプローラを起動する

1 ランチ -NX の「インターネット & パソコン通信」をクリックする



2 「Internet Explorer」をクリックする

参照
インターネット接続しようとしてこのマニュアルに記載されていない画面が表示された場合
→『困ったときの Q&A』PART1 の「インターネットしようとしたら」

デスクトップに「インターネットエクスプローラ」のアイコンがある場合は、そのアイコンをダブルクリックしてインターネットエクスプローラを起動することもできます。

参照
デスクトップにアイコンがない場合
→『困ったときの Q&A』PART1 の「インターネットしようとしたら」

「ダイヤルアップ接続」のウィンドウが表示される

これでインターネットエクスプローラが起動されました。

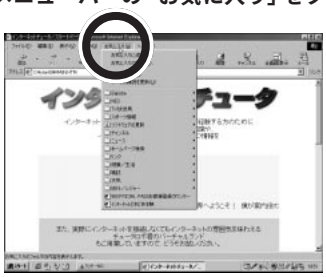
こんなときは

ここで前ページのような「ダイヤルアップ接続」のウィンドウが表示されない場合は、次のように対処してください。正しく表示された場合は以下の操作は必要ありません。

「インターネットチュータ」が表示されたら

PART3の手順でBIGLOBEへの入会手続きを行わなかった場合や、PART7の手順でインターネットの設定を行った場合は、「インターネットチュータ」が表示されます。次の手順にしたがい「BIGLOBE お・す・す・め！」をクリックすると「ダイヤルアップ接続」のウィンドウが表示されるので、p.77の「「ダイヤルアップ接続」を開始する」の手順に進んでください。

1 メニューバーの「お気に入り」をクリックする



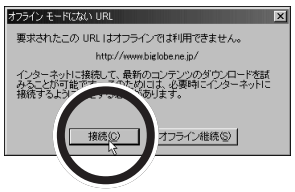
2 「Biglobe」をクリックする

3 「BIGLOBE お・す・す・め！」に矢印を合わせ、クリックする

「オフラインでは利用できません」と表示されたら

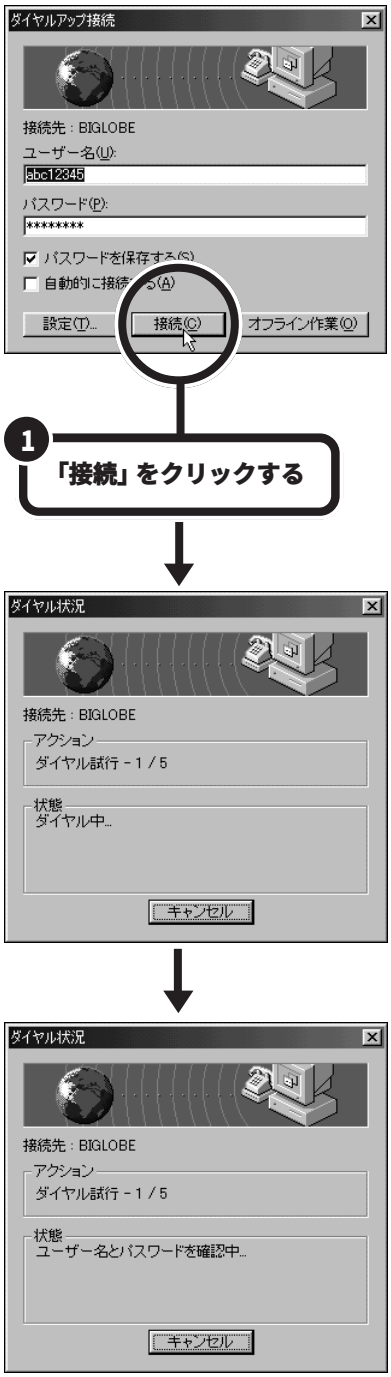
「接続」をクリックすると、「オフライン モード」を解除して「ダイヤルアップ接続」のウィンドウが表示されるので、次ページの「「ダイヤルアップ接続」を開始する」の手順に進んでください。

1 「接続」をクリックする



「ダイヤルアップ接続」を開始する

PART3の手順で電話回線を通じてBIGLOBEに入会申し込みを行った場合は、「ユーザ名」（ユーザー名）と「仮パスワード」（パスワード）が、それぞれの入力欄に自動的に入力されています。



BIGLOBE の会員証が郵送されてくるまで、このまま仮パスワードでインターネットを楽しむことができます。正式なパスワードがくるまで、パスワード欄には触れないでください。

参照
正式なパスワードの入力について
→この PART の「正式なパスワードがきたら」（p.95）

パスワードが保存されていない場合は、「パスワード」の入力欄に矢印を合わせてクリックし、パスワードを入力します。

参照
パスワードの入力について
→この PART の「パスワードについて」（p.95）

左のような画面が出て、パソコンがプロバイダのアクセスポイントに、自動的に電話をかけます。そのまま、しばらく（数十秒）何も操作せずに、待ってください。

チェック!!
この画面が表示されると、電話料金がかかり始めます。

ここで下のような画面が表示されることがあります。これは電話回線が混雑していてアクセスポイントにつながらなかったことを示しています。

「キャンセル」をクリックすると手順 1 の画面に戻りますので、しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。

インターネットの接続確認

下のような画面が出れば、インターネットに接続しています。次のポイントを確認してください。

1 **が表示されている**

画面の右下に が表示されているときは、インターネットに接続されています。

●インターネットをしている時間の確認方法

をダブルクリックすると、接続時間が表示されます。

「OK」をクリックすると、この画面が消えて、引き続きインターネットを続けることができます。
「切断」をクリックすると、接続を中断して電話回線も切ることができます。

ポイント

画面右下の をダブルクリックすると、インターネット接続からの経過時間を確認できる。

チェック!!

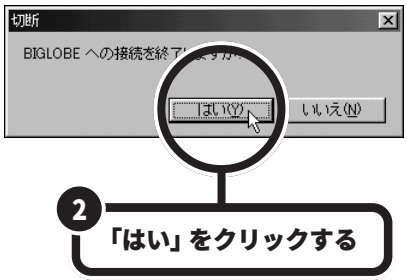
画面の右下に が表示されているときにはインターネットに接続されているので、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金が、かかっています。

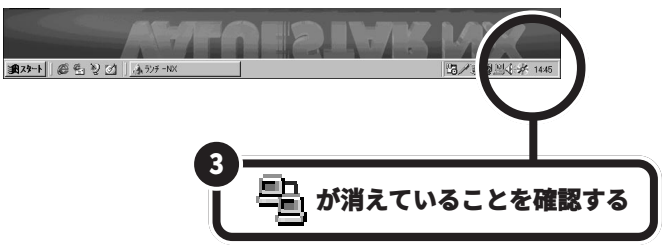
以前に表示したことのあるホームページをもう一度見ようとしたときに、 が表示されていないのにホームページが表示されることがあります。これは、インターネットに接続せずに、自動的にパソコンに保存されている情報（キャッシュと呼ぶ）を使って表示したためです（ が表示されていないときはインターネットに接続していません）。

左の画面には、現在接続中の経過時間が表示されます。前回以前の接続時間や、1 カ月間の累積の接続時間などは表示されません。

インターネットの接続を終わる

インターネットエクスプローラの終了を忘れてしまうと、場合によっては、インターネットに接続し続けることになり、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金がかかり続けてしまいます。くれぐれも注意してください。





チェック!!

手順 2 の操作をしないと、電話料金とインターネット接続サービス料金が、かかり続けてしまいます。

これで電話回線が切断されたので、画面右下に表示されていた は消えます。ここから先は、プロバイダのインターネット接続サービス料金と電話料金は、かかりません。

「お気に入り」に追加する、整理する

気に入ったホームページのアドレスを、簡単に記憶させることができます。「お気に入り」のページが増えすぎたときは、整理したり、削除することもできます。

参照
「お気に入り」の使い方
→PART2の「「お気に入り」を使ってみる」(p.26)

「お気に入り」に追加する

ホームページを見ていて、「これはいい」と思ったら、あなたのお気に入りページとして、登録することができます。

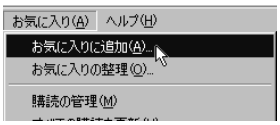
あらかじめインターネットエクスプローラを起動して、「お気に入り」に追加したいホームページを表示しておきます。
ここでは、例としてVALUESTAR NX PLAZAのホームページを「お気に入り」に追加してみます。

参照
インターネットエクスプローラの起動
→このPARTの「インターネットエクスプローラを起動する」(p.74)

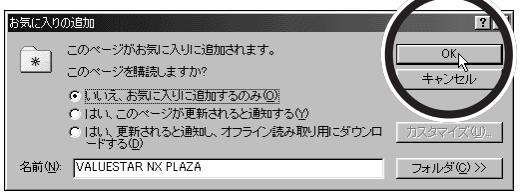
1 インターネットエクスプローラを起動し、「お気に入り」に追加したいホームページを表示する

2 メニューバーの「お気に入り」をクリックする

3 「お気に入りに追加」をクリックする



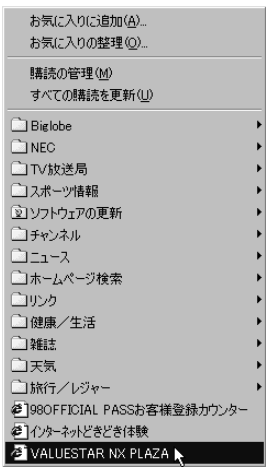
4 「OK」をクリックする



「名前」の欄にはそのホームページのタイトルが自動的に表示されます。あなたが自分で分かりやすい名前に変えることもできます。
変える場合は、表示された名前をクリックし、【BackSpace】または【Delete】を使っていったん削除してから、新しい名前を入力します。

5 メニューバーの「お気に入り」をクリックする

「お気に入り」に登録されているホームページは、「スタートメニュー」の「お気に入り」をクリックして表示される一覧の中から選んで表示することもできます。



次回から、このタイトルをクリックするだけでそのページが表示される

ここで追加したホームページは、追加した直後は「お気に入り」の一番下に表示されます。
次回以降インターネットエクスプローラを起動したときには、「お気に入り」の中が自動的に並べ替えられることがあります。

ポイント

気に入ったホームページがあれば「お気に入り」に登録しておくことができる。

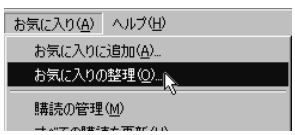
「お気に入り」の整理をする

「お気に入り」をクリックしたとき、たくさんのホームページタイトルがメニューに登録されていると、目的のホームページが探しにくくなります。「お気に入り」に登録されているホームページを、関連するジャンル別、目的別などにしてフォルダを作り、分類して整理しましょう。

ここでは、新たに「test」という名前の分類フォルダを作って、その中に、先ほど「お気に入り」に追加した「VALUESTAR NX PLAZA」を整理します。

1 メニューバーの「お気に入り」をクリックする

2 「お気に入りの整理」をクリックする



「お気に入りの整理」の画面が表示されます。

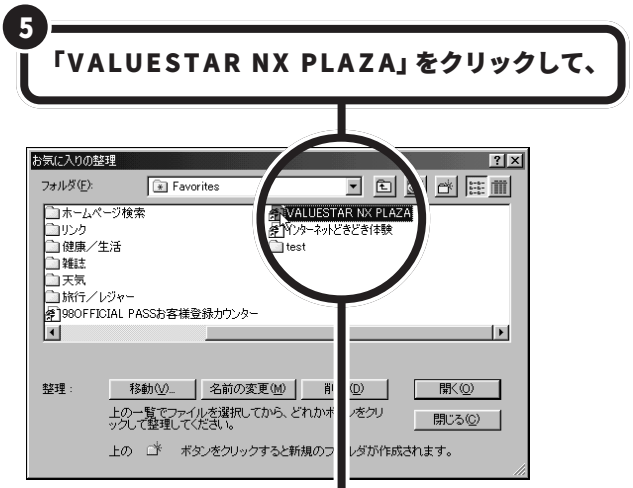
3 ここをクリックする

をクリックして、新しいフォルダを作成します。

新しいフォルダができます。

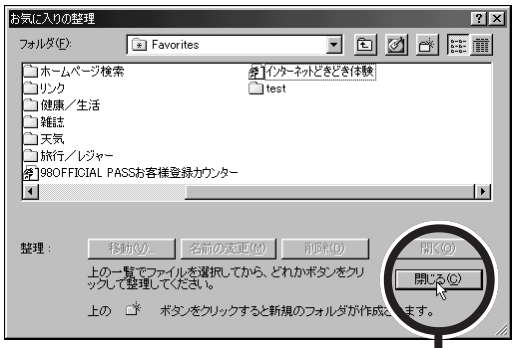
うまく入力できなかったときは「名前の変更」をクリックします。もう一度、手順 4 をやり直してください。

ここでは単に「test」としていますが、フォルダの名前は、整理しようとするホームページタイトルが、すぐに分かるような名前を考えましょう。



「VALUESTAR NX PLAZA」を「test」フォルダにドラッグし、図のように「VALUESTAR NX PLAZA」が「test」に重なったら、マウスのボタンをはなします。

参照
この操作がうまくできないときは
→『STEP3 活用』PART3 の「ファイルを移動する」



7 「閉じる」をクリックする

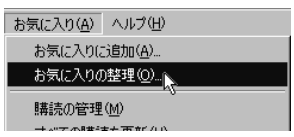
これで、「お気に入り」の整理は終わりました。次回からは、「お気に入り」の「test」の中にある「VALUESTAR NX　PLAZA」をクリックして、VALUESTAR NX PLAZAのホームページを見ることができます。

「お気に入り」の削除をする

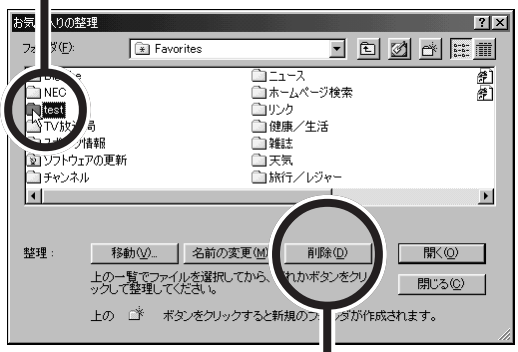
「お気に入り」にあるフォルダやホームページの削除は、「お気に入りの整理」のウィンドウで行います。

1 メニューバーの「お気に入り」をクリックする

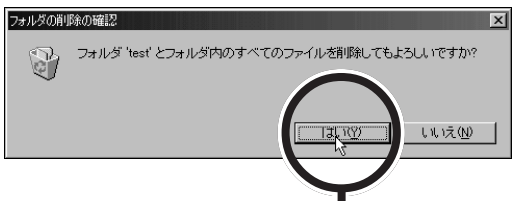
2 「お気に入りの整理」をクリックする



3 削除したいものをクリックする



4 「削除」をクリックする

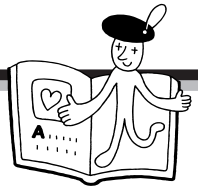


5 「はい」をクリックする

6 「閉じる」をクリックする

ポイント

「お気に入り」の中がごちゃごちゃしてきたら、フォルダを作って分類したり、「お気に入り」から削除したりして整理する。



見ているページを保存する

ホームページの情報を、あなたのパソコンに保存する方法を覚えましょう。保存したホームページは、接続を切った後も電話料金等を気にせず、じっくり読むことができます。

インターネットエクスプローラで、現在見ているページを保存するときには、画像や写真のデータと文字の部分（文字情報）とを別々に保存しなければなりません。文字情報は比較的短時間で保存できますが、画像の保存には、時間がかかる場合があります。

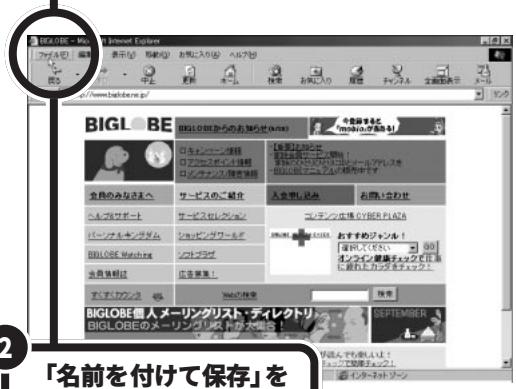
文字情報を保存する

ここでは BIGLOBE のホームページの文字情報を保存してみます。

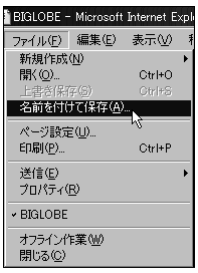
あらかじめ「お気に入り」などを使って、BIGLOBE のホームページを表示しておいてください。

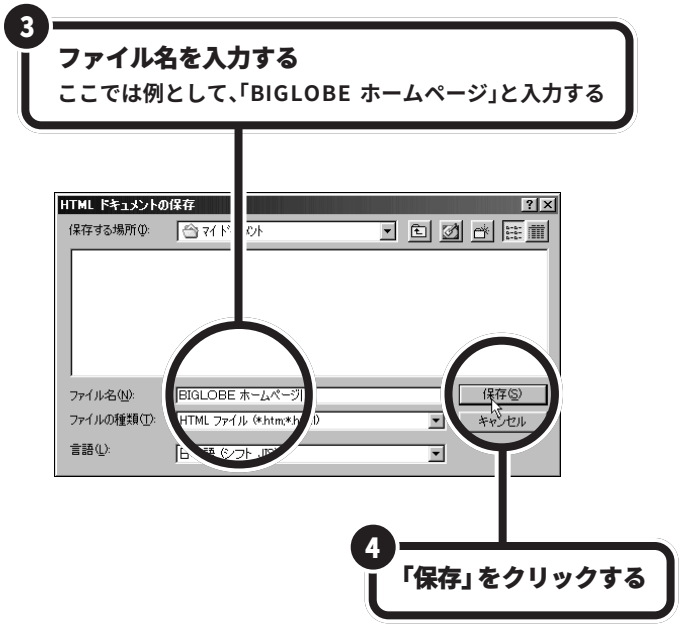
参照
「お気に入り」の使い方→ PART2 の「「お気に入り」を使ってみる」(p.26)

1 「ファイル」をクリックする



2 「名前を付けて保存」をクリックする





左の例では「マイ ドキュメント」フォルダに保存していますが、他のフォルダを指定することもできます。

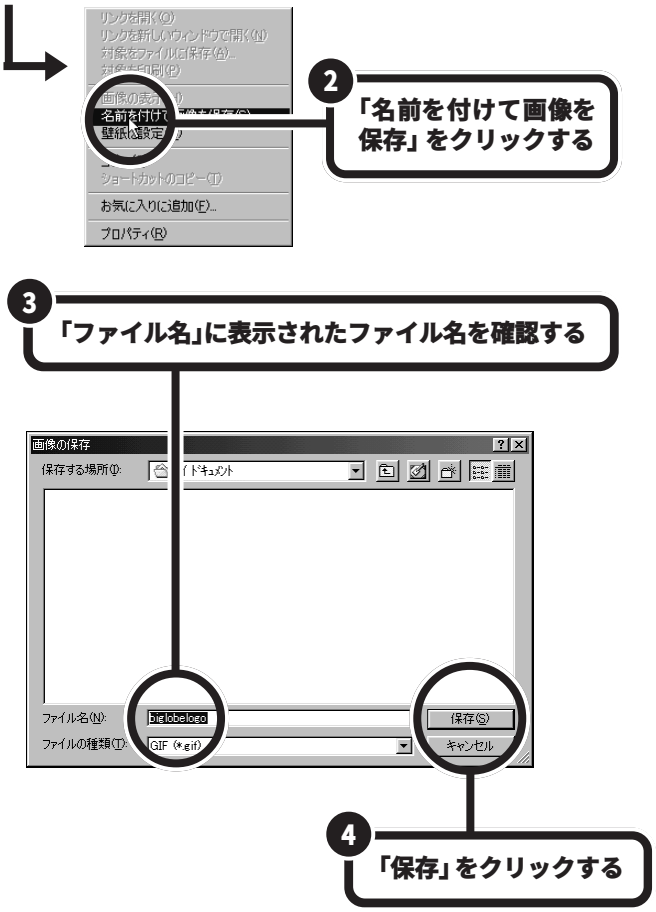
参照
ファイルを保存するフォルダの指定
→『STEP3 活用』PART2 の「フォルダの中にファイルを保存する」

ここで保存した文字情報は、接続を切ったあともエクスプローラ等で保存したファイル名を指定することで、見ることができます。
ただし、ここで行う文字情報の保存では、ページ内の画像は保存されないので、下のように画像情報の部分は×で表示されます。

画像を保存する

画像は、ホームページ内で選択して 1 点ずつ保存します。
ここでは BIGLOBE のホームページの画像情報を保存してみます。

画像を保存しておくと、接続を切ったあとで、料金を気にせずにゆっくり楽しむことができます。

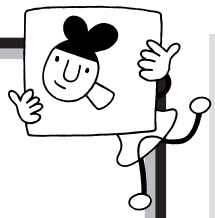


「ファイル名」の欄には、その画像に付けられた名前が表示されます。他の名前で保存したいときは、この欄をクリックして入力してください。

左の例では「マイ ドキュメント」フォルダに保存していますが、他のフォルダを指定することもできます。

参照
ファイルを保存するフォルダの指定
→『STEP3 活用』PART2 の「フォルダの中にファイルを保存する」

ここで保存した画像は、接続を切ったあともエクスプローラ等で保存したファイル名を指定することで、見ることができます。



最初に出るページを変える

インターネットエクスプローラを起動すると、毎回同じページが表示されます。この、最初に出てくる画面（スタートページ）を変えてみましょう。

1 最初に出る画面にしたいページを出す

2 「表示」をクリックする

3 「インターネットオプション」をクリックする

最初に出る画面は、PART3の手順にしたがってBIGLOBEの入会手続きを行った場合、「VALUESTAR NX PLAZA」になります。まだ設定を行っていない場合や、それ以外の方法でインターネットの設定を行った場合は「インターネットチュータ」に設定されています。

最初に出る画面をスタートページといいます。
ここでは「CYBER PLAZA」のホームページに設定してみます。あらかじめ「CYBER PLAZA」を表示しておいてください。

参照
「CYBER PLAZA」を表示する
→ PART2の「見たいホームページを指定する」（p.28）

チェック!!

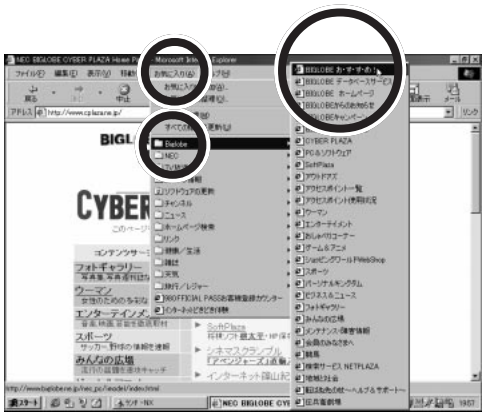
スタートページの設定によっては、インターネットエクスプローラの起動と同時にダイヤルアップ接続の画面が表示されるようになる場合と表示されない場合があります。

これで、次回インターネットエクスプローラを起動するときから、いま設定したページ（この例では「CYBER PLAZA」）が最初に表示されるようになります。

最初に出るページを BIGLOBE 入会時に設定されるホームページに戻すには

最初に出るページを BIGLOBE 入会時に設定されるホームページに戻す場合は、次の操作を行ってください。

1 メニューバーの「お気に入り」をクリックする



2 「Biglobe」をクリックする

3 「BIGLOBE お・す・す・め！」に矢印を合わせクリックする

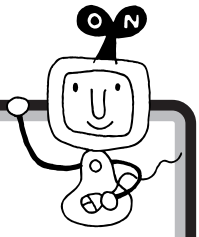
「BIGLOBE お・す・す・め！」をクリックしてしばらくすると、BIGLOBE 入会時に設定されたホームページ「VALUESTAR NX PLAZA」が表示されます。

4 p.89の手順2、3と同じように、メニューバーの「表示」をクリックしてから「インターネットオプション」をクリックする

5 「現在のページを使用」をクリックする

6 「OK」をクリックする

最初に出るページをご購入時の状態（インターネットチュータ）に戻す場合は、左の手順 4 でアドレス欄に c:\startb\main.htm と入力します。なお、ご購入時の状態に戻した場合は、次回以降、インターネットに接続していない状態でインターネットエクスプローラが起動するようになり、起動と同時には「ダイヤルアップ接続」の画面は表示されません。



チャンネルを使う

デスクトップにあるチャンネル バーのボタンをクリックするだけで、インターネットに接続できます。

チャンネルを使ってみる

ここでは、NEC が提供している「98Information Navigator」というチャンネルを見てみます。

チャンネルを見るときは、デスクトップの「チャンネル バー」を使います。

用語

チャンネル、Active Channel

インターネットを経由して、最新の情報をあなたのパソコンに自動的に配信するホームページのことです。必要な設定を行えば、ページの内容を定期的に更新して、常に最新の情報を見ることができます。

ここで「ダイヤルアップ接続」の画面が表示されないときは、【Alt】を押したまま【Tab】を何回か押して、「ダイヤルアップ接続」を選んでください。

「Active Channelへようこそ」という画面が表示された場合は、「いいえ」をクリックして閉じてください。

パスワードが保存されていない場合は、「パスワード」の欄に矢印を合わせてクリックし、パスワードを入力してください。

参照
パスワードの入力
→この PART の「パスワードについて」(p.95)

左のような画面が表示され、パソコンがプロバイダのアクセスポイントに自動的に電話をかけます。そのまましばらく待ちます。

「98Information Navigator」の内容が表示されました。

チェック!!

ここから、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金がかかります。

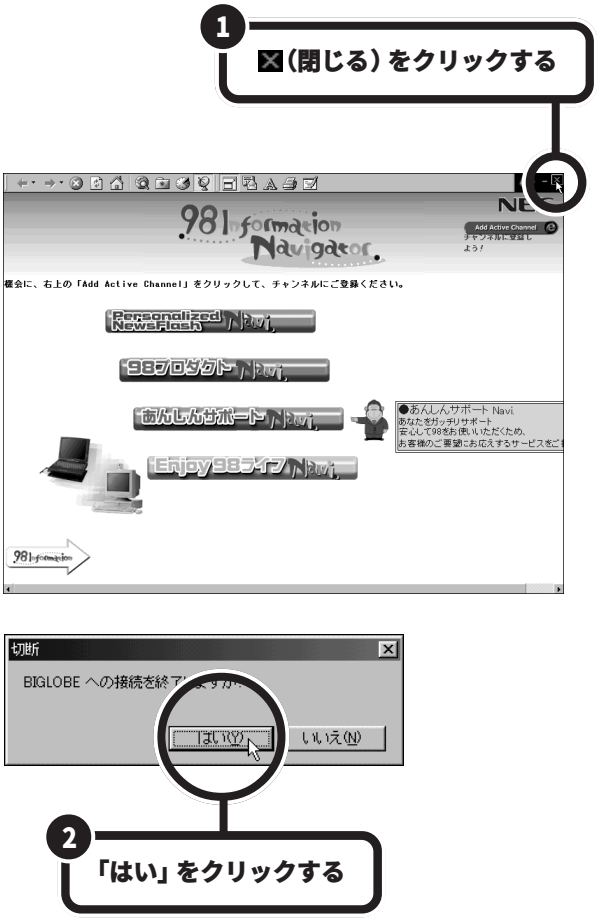
チャンネルを表示しているときも、これまでと同じようにページを見ていくことができます。矢印が手の形に変わるところを、どんどんクリックしてみましょう。

●表示の切り替え方

次のような方法でチャンネルの表示画面をこれまでと同じ「インターネットエクスプローラ」のウィンドウに切り替えることができます。

ここでもう一度、(全画面表示) をクリックすると、元の表示に戻ります。
表示されたウィンドウが小さくてツールバーの(全画面表示) が見えない場合は、画面右上の の真ん中の をクリックしてウィンドウを画面いっぱいに広げてください。

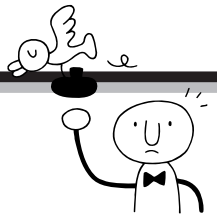
チャンネルの終了



チェック!!

必ず、この操作を行ってチャンネルを終了してください。電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金がかかり続けてしまいます。

これで電話回線が切断されました。ここから先は電話料金と、インターネット接続サービス料金はかかりません。



パスワードについて

パスワードは、他人があなたになりすまして不正にインターネットすることを防ぐために必要な暗証番号のようなものです。ここでは、パスワードの使い方を覚えましょう。

正式なパスワードがきたら

BIGLOBEサインアップナビでBIGLOBEに入会すると、約１週間後に正式なパスワードが記載された「会員証」が送付されてきます。必ず仮パスワードを正式なパスワードに変更してください。
インターネットに接続するとき、下のような「ダイヤルアップ接続」の画面が表示されます。この画面の「パスワード」欄に、正式なパスワードを入力します。

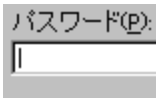
「BIGLOBEインターネット接続ツール」の「BIGLOBE かんたん設定ナビ」を使っても正式なパスワードに変更できます。パスワードの入力がうまくいかないときに便利です。

1 パスワード入力欄に表示されている「********」の右側に矢印を合わせ、

2 矢印が「I」の形に変わったらクリックする

クリックすると、「********」の右側に「|」が点滅します。

3 【BackSpace】を何回か押してパスワード入力欄を空欄にする



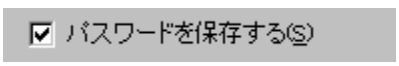
4 キーボードの状態を確認する

●キーボード右上の[A]のランプはどうなっているか
●キーボード右上の[1]のランプが消えていないか
●かな入力モードになっていないか

5 正式なパスワードを入力する

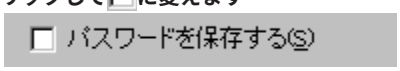
6 このパスワードを保存するかどうか設定する

●保存する場合（何もしない）



●保存しない場合

「パスワードを保存する」の左の☑をクリックして☐に変えます



7 「接続」をクリックする

●パスワードの保存について

パスワードは「ダイヤルアップ接続」の画面に保存することも、しないこともできます。どちらの設定にするかは、よく考えてから決めてください。それぞれ、メリットとデメリットがあります。

「パスワードを保存する」の左側が☑になっていると、パスワードが保存されます。一度、正しくパスワードを入力すれば、次にインターネットに接続するときには、パスワードを入力する必要がなくなります。
ただし、パスワードを保存すると、他人があなたのパスワードを使って、インターネットに接続できてしまいます。

パスワードを保存したくない場合には、「パスワードを保存する」の左側の☑をクリックして☐に変えます。インターネットに接続するときには、パスワードを毎回入力します。こうしておけば、あなた以外のパスワードを知らない他人がインターネットに接続することはできません。

パスワードには、大文字 / 小文字 / 全角 / 半角の区別がありますが、パスワード入力欄は文字を入力しても「＊」が表示されるだけなので、入力した文字が正しいかどうか画面上で確めることはできません。
次ページの「パスワードの入力がうまくいかないときには」の説明を参考に、パスワードの入力を始める前にキーボードの状態を確認してください。

チェック!!

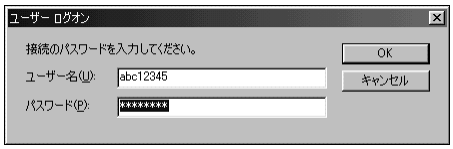
左の手順5は、BIGLOBEの会員証を見ながら、あなたのパスワードを慎重に入力してください。

チェック!!

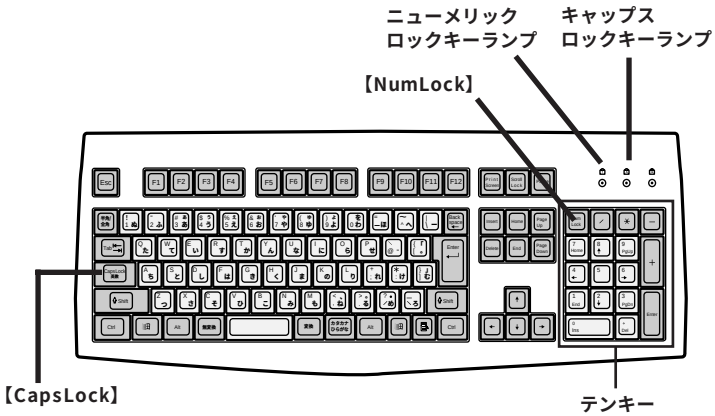
この時点で仮パスワードは無効になります。

パスワードの入力がうまくいかないときには

パスワードは盗み見されないように、入力した文字が「＊」で表示されるので、誤った入力をしても画面での確認ができません。間違ったパスワードを入力すると、正しいパスワードが入力されるまで何度でも次のような画面が表示されます。



パスワードを入力するときには、次の 3 点を確認しましょう。



●キーボード右上のキャップスロックキーランプ[A]はどうなっていますか？

このランプが消えているときは、そのまま入力すれば小文字が、【Shift】を押したまま入力すれば大文字が入力されます。【Shift】を押したまま【CapsLock】を押せば[A]のランプが点灯し、そのまま入力すると大文字が入力できるようになります。
もう一度【Shift】を押したまま【CapsLock】を押せば[A]のランプは消えます。

[A]のランプが点灯しているときは、続けて大文字が入力されます。
[A]のランプが消灯しているときは、続けて小文字が入力されます。

チェック!!

パスワードの入力では、大文字と小文字が厳格に区別されます。"abc"（小文字）を"ABC"（大文字）と打ち間違えただけで、「パスワードが違う」と判断されてしまいます。

参照
文字の入力のしかた
→『STEP2 入門』の「PART5 キーボードに慣れよう（Word編）」「PART7 キーボードに慣れよう（一太郎編）」

●キーボード 右上のニューメリックロックキーランプ[1]が消えていませんか？

このランプが点灯していないと、テンキーから数字の入力ができません。【NumLock】を押してニューメリックロックキーランプを点灯させてください。

●かな入力モードになっていませんか？

かな入力モードになっていると、半角英数字の「a」を入力したつもりでも半角カタカナの「ｱ」が入力されます。【Ctrl】を押したまま【CapsLock】を押すたびに、かな入力モードと半角英数字入力モードが切り替わります。どちらのモードになっているか確認するには、「ユーザー名」の入力欄をクリックして「｜」を「ユーザー名」の入力欄に移動させた後、【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押して、日本語入力のツールバーを表示させます。

一太郎モデル（ATOK12）の場合

ツールバーの中ほどが「英小」になっていれば、英数字入力モードです。「カナ」になっていたら、かな入力モードになっているので、【Ctrl】を押したまま【CapsLock】を押して、英数字入力モードに切り替えます。

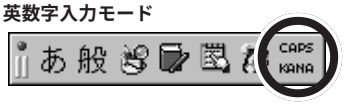
英数字入力モード

かな入力モード

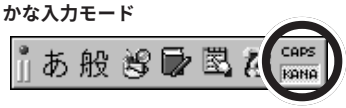
Word モデル（MS-IME 98）の場合

ツールバーの右端の「KANA」が普通に表示されていれば、英数字入力モードです。右の図のように「KANA」が引っ込んだように表示されていたら、かな入力モードになっているので、【Ctrl】を押したまま【CapsLock】を押して、英数字入力モードに切り替えます。

英数字入力モード



かな入力モード



もう一度、パスワード入力欄をクリックして「｜」をパスワード入力欄に移動して、パスワードを入力してみましょう。再入力が求められたら、もう一度ユーザ名を確認して、パスワードを入力してください。

それでも接続できないときは、パスワードが間違っていないか、BIGLOBEの会員証を見て確認してください。

パスワードの入力がうまくいかない場合は、次の 3 つのポイントを確認すること

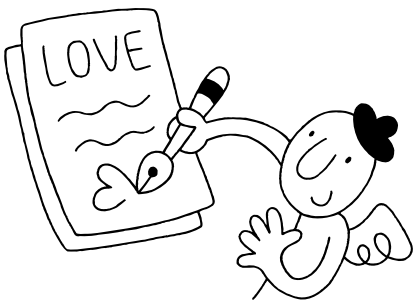
- キーボード右上の[A]のランプはどうなっているか
- キーボード右上の[1]のランプが消えていないか
- かな入力モードになっていないか

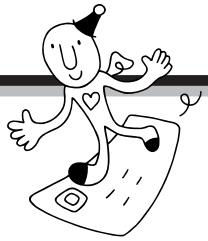
PART

5

電子メールしてみませんか

ビジネスの世界を中心に、電子メールの利用がものすごい勢いで広がっています。電子メールを使うと、遠く離れた場所でも即座に自分の伝えたいことを送ることができます。電子メールをやりとりするには、Outlook Express（アウトルックエクスプレス）というアプリケーションを使います。ここでは、このアプリケーションを使って電子メールを使い始める前の設定について説明します。





電子メールはこんなに便利

電子メールは、電話と手紙のそれぞれの便利さを足し合わせた、新しいコミュニケーション手段です。

電子メールの便利さは盛りだくさん

●誰とでも気軽に低料金でメッセージのやり取りができる

インターネットやパソコン通信に接続できる人となら、誰とでも気軽にメッセージのやり取りができます。同じ会社の仕事仲間から、何万キロも離れた外国まで、距離に関係なくメッセージの交換ができます。
しかも、近距離でも遠距離でも、電子メールを送る料金はアクセスポイントまでの電話料金とごくわずかの接続料金だけですみます。

●送りたいときに送れる

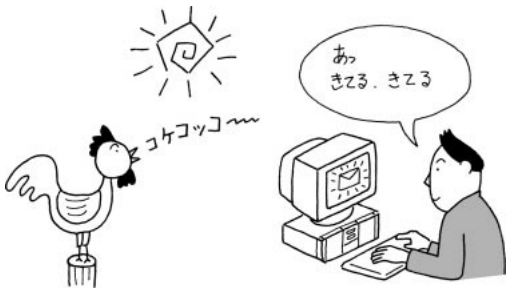
メッセージを書いたら、受け取る人が仕事中だとか、睡眠中だとか、不在だとか、いろいろと考えずに送ることができます。電子メールの送信は、電話のように相手の人のじゃまをしませんし、不在でもかまわないのです。

BIGLOBEメール（BIGLOBEの電子メールサービス）なら、相手方のFAXへの通知もできます。詳しくは、BIGLOBEのホームページ（http://www.biglobe.ne.jp/）をご覧ください。

メールを送る相手のパソコンの電源が入っているかどうかも、メールを送るときには関係ありません。

●読みたいときに読める

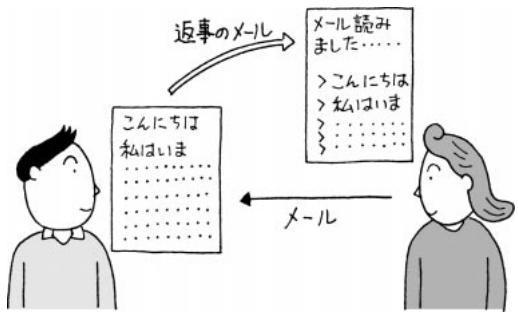
電子メールは、読みたいときに読むことができます。自分宛のメールは、契約しているプロバイダの郵便受けのような役割をするコンピュータに届きます。自分宛のメールが来ているかどうか、プロバイダのコンピュータに問い合わせて、メールが来ていればその情報を受け取ります。



電子メールを使うようになったら、1日に1回はメールのチェックをしましょう。パソコンの電源を入れてメールソフトを起動し、「送受信」の操作をするだけです。

●返事を書くのが簡単

電子メールをくれた人に返事を書くのも簡単です。届いたメールの一部を返事のメールにコピーして、「メール読みました」の一言を添えるだけでも十分です。筆無精の人でも、電子メールなら大丈夫です。



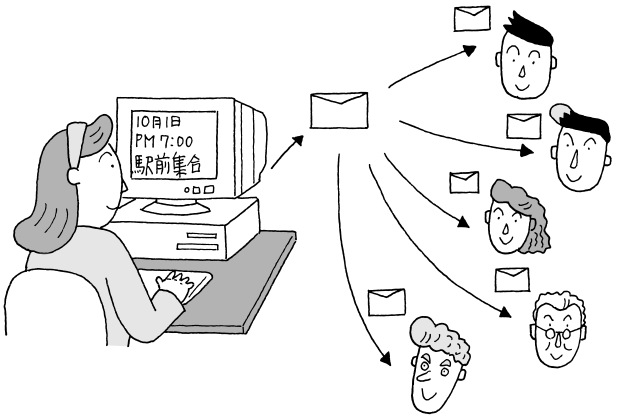
●送ったメールも、受け取ったメールもずっと保存しておける

送ったメールと同じ情報が、自分のパソコンに残ります。受け取ったメールも、読んだあと保存しておくことができて、いつでも読み返すことができます。情報の整理なら、パソコンにおまかせです。

受け取った電子メールは、プリンタで印刷することもできます。

●メールひとつでたくさんの相手に一斉連絡できる

同じ内容の電子メールを、何人もの相手に対して一斉に送ることができます。仲間うちで共通の話題についての意見交換やみんなへのお知らせ、集合場所や時間を決めるときなど、電子メールならメンバーひとりひとりに同じことを繰り返し伝える必要はありません。
もちろん、もらったメールに返事を出すときも、みんなに同時に送ることができます。



サークル、クラブなど、特定の仲間同士での連絡や情報交換には「メーリングリスト」というサービスが便利です。
BIGLOBE のメーリングリストサービスについて、詳しくは BIGLOBE のホームページ（http://www.biglobe.ne.jp/）をご覧ください。

●新聞代わりにニュースを受け取れる

電子メールを使ってビジネス、スポーツ、パソコンなどの最新情報を定期的に送ってくれるサービス（メールニュース配信サービス）を受けることもできます。新聞や雑誌と違って場所を取らないので、いつまでも保管しておけます。

メールニュース配信サービスについては、ご利用のプロバイダ等にお問い合わせください。
なお、このパソコンでBIGLOBEに入会した方は、BIGLOBE のメールニュースサービスをお試しで 1 カ月無料で受けることができます。詳しくは、PART8 の「「VALUESTAR NX PLAZA」のホームページを見てみよう」（p.198）をご覧ください。

電子メールで手軽にコミュニケーション

大阪に下宿している大学生の息子さんと、電子メールで連絡を取り合っている神奈川県の主婦、山本夏美さん（仮名）に、電子メールの便利さを聞いてみました。

神奈川県
山本 夏美 さん（仮名）
47歳　主婦
パソコン歴 3カ月

●息子が電子メール？

半年ほど前に帰省した息子が「パソコン買ってインターネット始めたんだ。我が家にもパソコンが入ったら、電子メールでもくれよな」と言いながら、「アドレス」なるものを書き付けたメモを私にくれました。「メールって、いちおう手紙でしょ。筆無精のあなたがどうした風の吹き回し？」と言うと、照れ笑いしながら「手紙とちょっと違うんだよね…」と答えただけでした。

●私の電子メールことはじめ

その後、主人の仕事の都合で我が家でもパソコンを購入し、私も電子メールを使えるようになりました。そこで、あの筆無精が返事を書くかしらと思いながらも、思い切って息子にメールを書いてみました。キーボードが苦手な私の最初の電子メールはいたって簡単。「母より。ご飯はちゃんとたべていますか。洗濯はちゃんとしていますか。返事をください。」でした。メールを出した次の朝に、息子から返事のメールが送られてきました。「息子より。おふくろからメールが来るなんて思ってもみなかったので、『母』って誰だって一瞬考え込んでしまった。ところで、ご飯も、洗濯もちゃんとやっているので、ご心配なく。」とありました。

●息子の「元気メール」定期便

それから、私は毎週金曜日の夜に息子に電子メールを出して、土曜日の朝に返事が返ってくるのが習慣になっています。返信は、いかにも息子らしく簡単なもの。でも息子がキーボードに向かって、このメールを書いたんだって思うと、元気で下宿生活を送っているんだなって安心できるんです。

●電話より安く手紙より早い―広がるコミュニケーションの輪

神奈川から大阪の息子に電話をかけると電話代がばかになりません。そもそも電話をかけてもいつも不在ですし。電子メールなら切手代にも満たない費用で連絡がとれるので満足してます。私の実家は山形県で姉が住んでいるんですが、パソコンがある家庭なので、姉にすすめて電子メールを使えるようにしました。実家の父母の伝言なんかも電子メールで送られてくるので、長らくご無沙汰なんていうこともなくなりました。

電子メールのしくみ

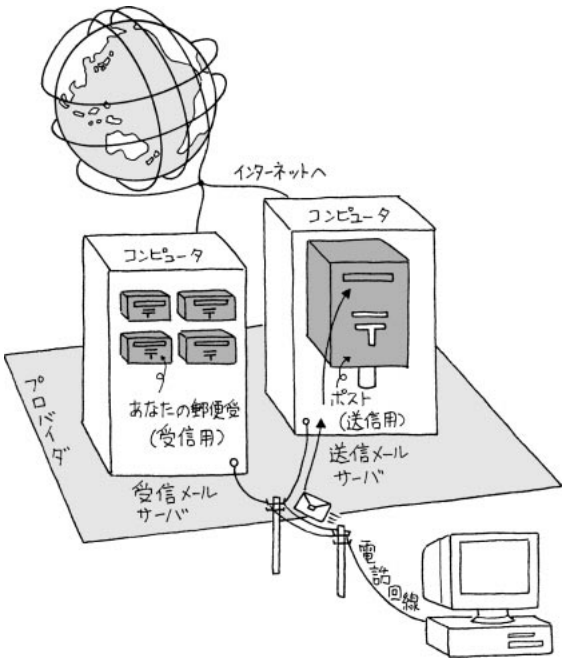
インターネットの電子メールのしくみについて少しだけ知っておきましょう。

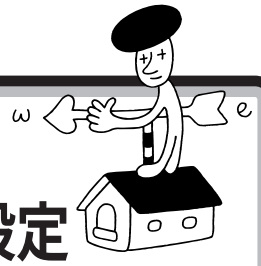
●電子メールが送られるときには

プロバイダには送信（SMTP）メールサーバというコンピュータが用意されていて、電話回線から送られてきた電子メールを受け付けてインターネットに発信します。この送信メールサーバは郵便ポストに当たりますが、あなたの電子メールを取りにきてくれるわけではありません。書き終えた電子メールは、郵便物をポストに入れるのと同じように、「送信」の手順を踏んで、送信メールサーバに送らなければなりません。

●電子メールが受けとられるときには

あなたに送られてきた電子メールは、プロバイダの受信（POP3）メールサーバというコンピュータに届きます。受信メールサーバは私書箱に当たり、その住所がメールアドレスです。この私書箱は電子メールを蓄えておくだけで、あなたのパソコンまで配達してくれるわけではありません。ですから届いた電子メールを読むには、玄関先の郵便受けを見にいくように、「受信」の手順を踏んで、届いたメールを取りにいかなければなりません。





Outlook Expressの設定

電子メールを送ったり受け取ったりするために、このパソコンには、「Outlook Express」というアプリケーションが入っています。まず最初に、このアプリケーションを賢く使うための設定をしましょう。

ここでは、電子メールを経済的に使うための設定と、誰でも読める形式でメールを送る設定をします。これらの設定は、初めに一度だけ行えば、毎回「Outlook Express」を使うたびに行う必要はありません。

ここでの説明は、インターネットに接続できる方を対象としています。あらかじめPART3 の手順でBIGLOBEへ入会するか、PART7の手順でインターネットの設定を完了しておいてください。

チェック!!

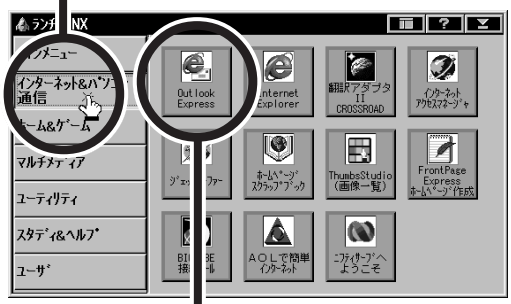
Wordモデルに入っている「Outlook 98」は、ここで説明する「Outlook Express」とは異なるアプリケーションです。

参照

Outlook 98
→「Excel 97 & Word 98 & Outlook 98」パッケージに含まれているマニュアル

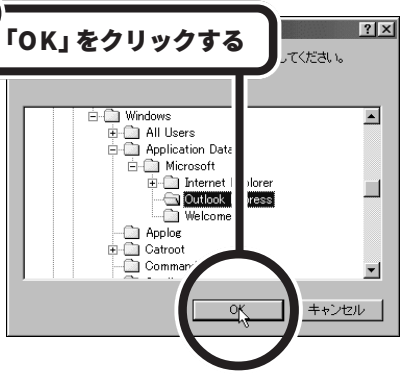
Outlook Expressを起動する

1 ランチ-NXの「インターネット & パソコン通信」をクリックする



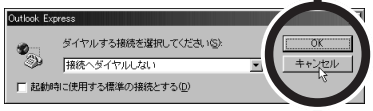
2 「Outlook Express」をクリックする

3 「OK」をクリックする

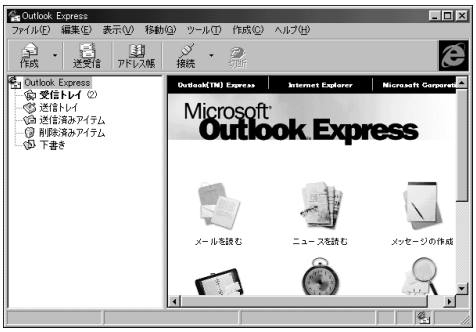


左の画面は、「Outlook Express」の情報を保存する場所を確認するための画面です。この PART の設定が終わると出なくなります。

4 「キャンセル」をクリックする



左の画面は、「Outlook Express」を起動したときに、インターネットに接続するかどうかを確認するための画面です。この画面は、このPARTの設定が終わると出なくなります。



Outlook Expressの画面が表示されます。

こんなときは

Outlook Expressを起動しようとして上の画面と違う画面が表示された場合は、次のように対処してください。上の画面が正しく表示された場合は以下の操作は必要ありません。

「ダイヤルアップ接続」画面が表示されたら

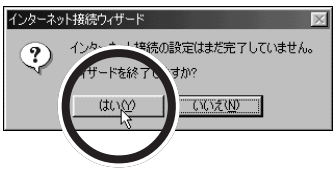
「ダイヤルアップ接続」の画面が表示された場合は、「キャンセル」をクリックして閉じてください。

「インターネット接続ウィザード」画面が表示されたら

インターネットへ接続するための設定を行う前、または設定を行った後で再セットアップしたために設定した情報が失われてしまった状態で Outlook Express を起動しようとすると、「インターネット接続ウィザード」が表示されます。
次の操作を行って「インターネット接続ウィザード」を終了させた後、「PART3　BIGLOBEに入会する」にしたがってBIGLOBEに入会申し込みを行うか、別のプロバイダと契約して「PART7 すでにプロバイダに入会している方へ」にしたがってインターネットに接続するための設定を行ってください。

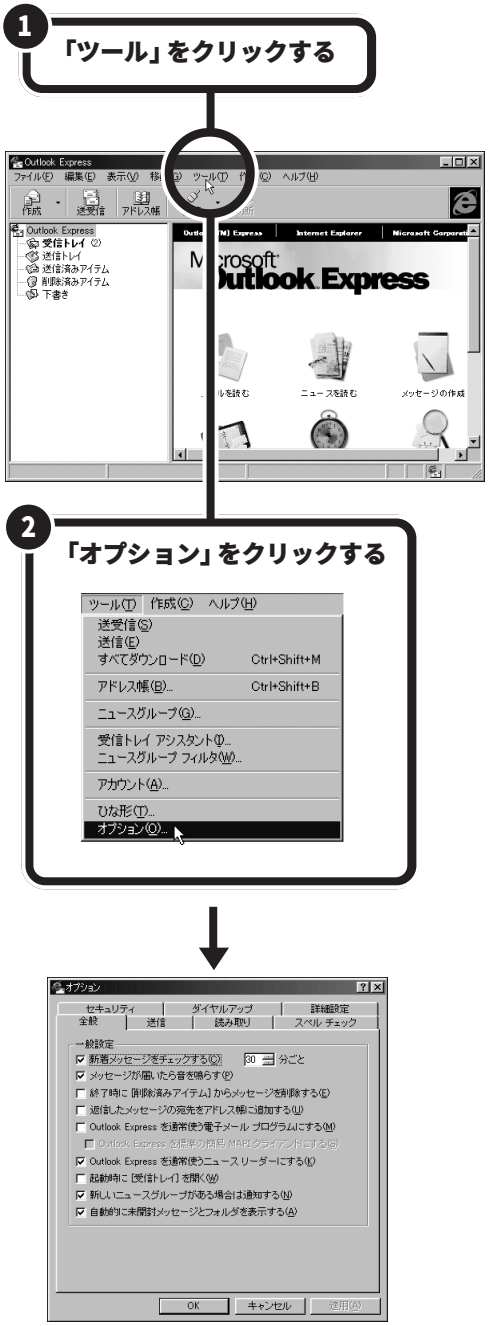
1 「キャンセル」をクリックする

2 「はい」をクリックする



「オプション」ウィンドウを表示させる

Outlook Express の設定を行うために、「ツール」の中にある「オプション」というところを開きます。

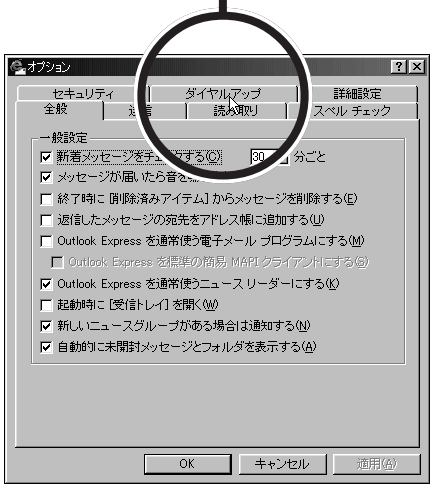


「オプション」ウィンドウが表示されます。
左の画面は、Word モデルのものです。一太郎モデルでは「スペルチェック」タブはありません。

メールの送受信が終わったら自動的に電話を切る設定

この設定は、電子メールの送受信を行うときだけインターネットに接続するようにするための設定です。この設定を行うことによって電話代を節約し、経済的に電子メールのやりとりを行うことができます。

1 「ダイヤルアップ」のタブをクリックする



2 「ダイヤルしない」の左側の ○ をクリックして ◉ に変える

3 「送受信またはダウンロードが終了したら切断する」の左側の ☐ をクリックして ☑ に変える

「送受信またはダウンロードが終了したら切断する」に設定します。この設定をすると、メールの送受信をするときだけ、電話回線を通じてインターネットに接続します。

チェック!!

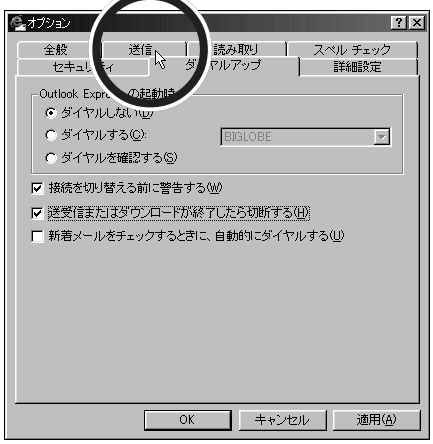
これでメールの送受信が終わったら、自動的に電話が切れ電話代が節約できるように設定されます。

送信するメールをテキスト形式に設定する

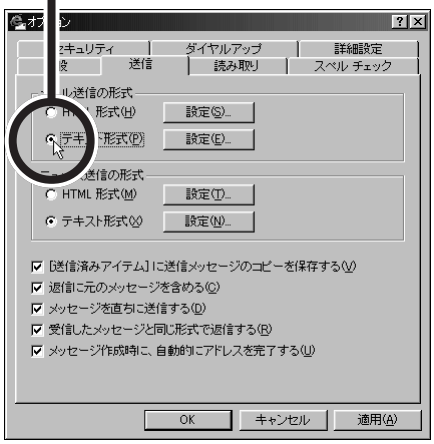
Outlook Expressは、電子メールの背景に色を付けたり、文字の大きさを変えたりできる「HTML形式」の電子メールを扱うことができますが、メールを送る相手のメールソフトもこの形式に対応していなければ、送られたメールを読むことができません。誰でも読めるようにするには、送信メールを「テキスト形式」という文字だけのメールに設定します。

メールを送る相手が「HTML形式」を扱えるメールソフトを使っている場合には、背景色を付けて、さまざまな大きさの文字を使ったメリハリのある電子メールをやりとりすることができます。

1 「送信」のタブをクリックする



2 「テキスト形式」の左側の○をクリックして◉に変える



用語

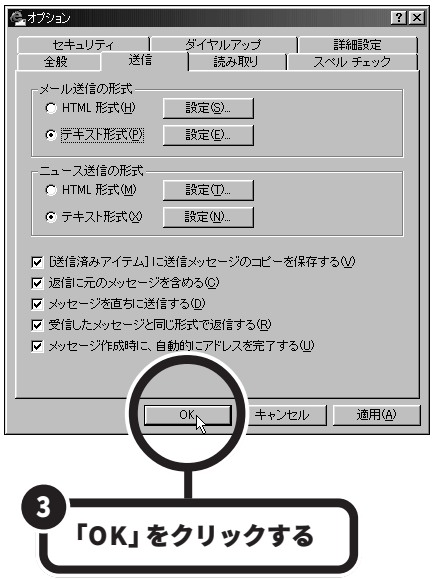
テキスト形式

テキスト形式（TEXT形式）のデータは、文字だけの情報です。絵や罫線などが含まれない情報の形式を意味します。

用語

HTML形式

ホームページのように背景に色を付けたり、文字の大きさを変えたりできる情報の形式です。
「HTML形式」で送られたメールを「テキスト形式」で読むと、本文中に文脈とは関係ない文字があちこち混ざっていて、多くの場合、意味不明なメールとなってしまいます。



Outlook Expressを終了する

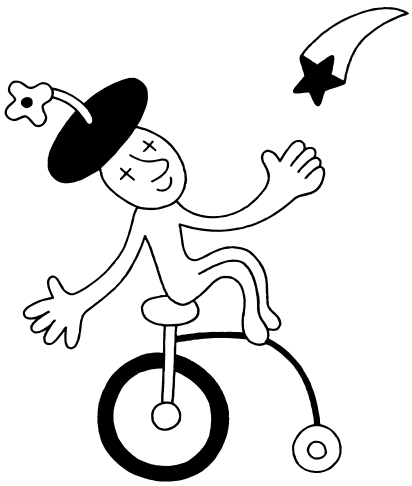
設定が終わったら、いったんOutlook Expressを終了しましょう。引き続き「PART6 電子メールをやりとりする」へ進んで、実際に電子メールの送受信をしてみましょう。

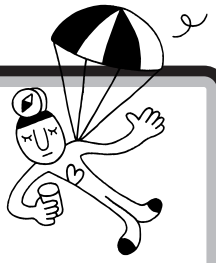
PART

6

電子メールをやりとりする

インターネットの電子メールを使ってみましょう。ここでは「Outlook Express」というアプリケーションを使って、実際に電子メールを受け取ったり送ったりしてみましょう。





電子メールを始める

パソコンで電子メールを送ったり受け取ったりするには、「Outlook Express」というアプリケーションを使って行います。最初に、このアプリケーションをパソコンの画面に呼び出してみましょう。

必ず、PART5にしたがってOutlook Expressの設定を済ませてください。もし済んでいないと、画面の動きなどが異なる場合があります。

チェック!!

Wordモデルに入っている「Outlook 98」は、ここで説明する「Outlook Express」とは異なるアプリケーションです。

参照

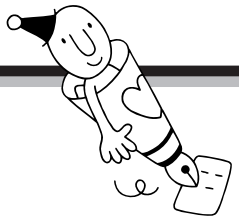
Outlook 98
→「Excel 97 & Word 98 & Outlook 98」パッケージに含まれているマニュアル

Outlook Expressを起動する

1 ランチ-NXの「インターネット&パソコン通信」をクリックする

2 「Outlook Express」をクリックする

Outlook Expressの画面が表示される



電子メールを受け取る

Outlook Expressでは、電子メールの送信と受信をいちどに行います。自分宛のメールが届いていれば受け取り、送信するメールがあれば送り出します。

プロバイダに接続してみなければ自分宛の電子メールが届いているかどうかも分かりません。送信する電子メールがなくても、ときどきこの操作を行って自分宛の電子メールが届いていないか確認しましょう。これは玄関先の郵便受けを毎日チェックするのと似ています。

インターネットへの接続

1 「送受信」をクリックする

右のような画面が表示され、インターネットへの接続が始まる

パスワードが保存されていない場合は、ここで下のような画面が表示されます。「パスワード」欄をクリックしてパスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。

参照
パスワードの入力について
→PART4の「パスワードについて」(p.95)

ポイント

電子メールをインターネットに送信したり、受信したりするときには、「送受信」ボタンをクリックする。

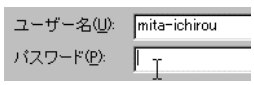
メールサーバとの接続

パスワードを入力してメールサーバに接続します。パスワードは全角 / 半角 / 大文字 / 小文字の区別がありますから、正確に入力しましょう。入力したパスワードは盗み見されないように、すべて「＊」で表示されます。

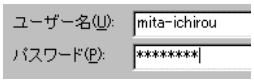
1 「ユーザー名」の欄に、あなたの電子メールアカウントが表示されていることを確認する

2 「パスワード」の欄に矢印を合わせる

3 矢印が「I」の形に変わったら、クリックする

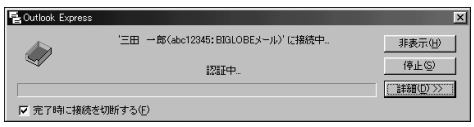


4 「パスワード」を入力する



5 「OK」をクリックする

「Outlook Express」の進行状況を表示するウィンドウが表示される



ここでの「ユーザー名」は、ダイヤルアップ接続時の「ユーザー名」(ユーザ ID)とは異なり、「BIGLOBE 会員証」に記載されている「メールアカウント」を指します。
BIGLOBE 会員以外の方は、この欄に「POP アカウント名」が表示されていることを確認してください。

参照
「POP アカウント名」
→ PART7 の「インターネットに接続するための準備と確認」(p.142)

チェック!!

ここで入力するパスワードは、「BIGLOBE 会員証」に記載されている「メールパスワード」で、インターネットに接続するときに使う「パスワード」と同じものです。BIGLOBE 会員以外の方は、「(メール)パスワード」を入力してください。

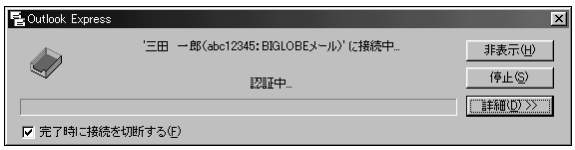
参照
「(メール)パスワード」
→ PART7 の「インターネットに接続するための準備と確認」(p.142)

ここで、「パスワードを保存する」の左の☐をクリックして☑にしておけば、次回から左のような画面は表示されず、自動的にメールサーバに接続されるようになります。

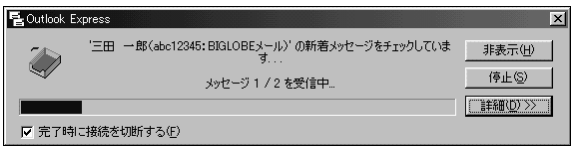
「ログオン」の画面がもう一度表示された場合は、手順 1 から 5 を繰り返してください。

新着メッセージ（電子メール）のチェックや取り込みの様子などが表示されます。

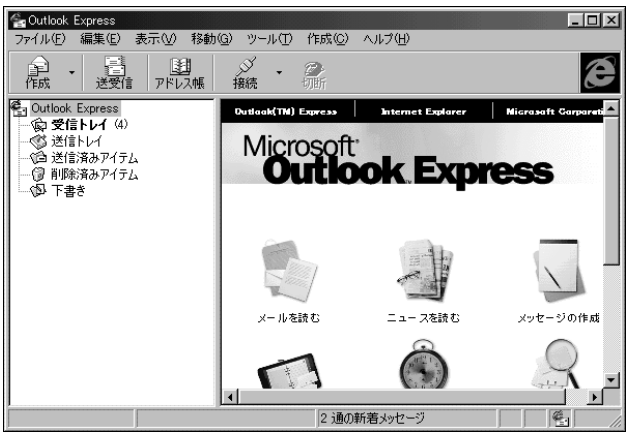
受信する電子メールがあるかチェックします。



受信する電子メールがあれば、受け取ります。



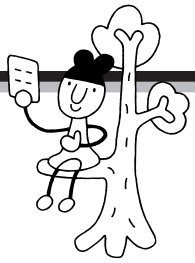
新着メッセージ（電子メール）の受信が終わると「Outlook Express」の画面に戻ります。



ここでは入力したパスワードに間違いがない限り、操作の必要はありません。入力したパスワードに間違いがあると、もう一度入力を求める画面が出ます。

参照
パスワードの入力
→ PART4 の「パスワードの入力がうまくいかないときには」（p.97）

左の画面が表示された時点で、自動的にインターネットへの接続が切断されます。
なお、PART5 の「メールの送受信が終わったら自動的に電話を切る設定」（p.109）の手順を行っていない場合は、ここでは自動的に切断されません。



受け取った電子メールを読む

電子メールは「受信トレイ」に届きます。電子メールが届いたら、さっそく読んでみましょう。

「PART3 BIGLOBEに入会する」でBIGLOBEに入会した方には、「ようこそBIGLOBEワールドへ」、「はじめまして、ようこそBIGLOBEへ」という2通の電子メールが届いているはずです。
さっそく読んでみましょう。

「Outlook Express」にはトレイと呼ばれる電子メールを保存しておく場所があります。
「受信トレイ」にはインターネットから電子メールが届きます。
「送信トレイ」はこれから送ろうとする電子メールが一時的に保存されます。
「送信済みアイテム」には以前送った電子メールが保存されています。

「トレイ」はこのパソコンの中にあります。
受信した電子メールはパソコンの中の「受信トレイ」に保存されるので、インターネットの接続を切った状態でゆっくり読むことができます。

「受信トレイ」を選ぶ

新しい電子メールは「受信トレイ」に届きます。届いた電子メールを読むために「受信トレイ」を選びます。

1 「受信トレイ」をクリックする

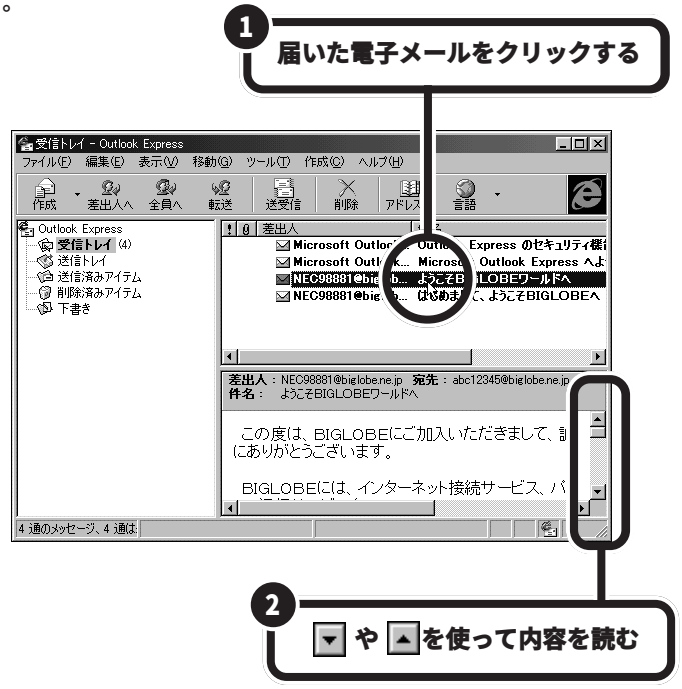
「受信トレイ」をクリックすると「受信トレイ」にある電子メールの一覧が表示されます。

ウィンドウの右側の表示が変わる

「受信トレイ」をクリックしたときに次のような画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

読むメールを選ぶ

届いた電子メールを読むには、表示されている電子メールをクリックします。



新しい電子メールをクリックすると、選んだ電子メールに色が付き、その電子メールの内容がウィンドウの下の部分（プレビューウインドウ）に表示されます。

ポイント

届いた電子メールを読むときには、「受信トレイ」を選んで目的の電子メールをクリックする。

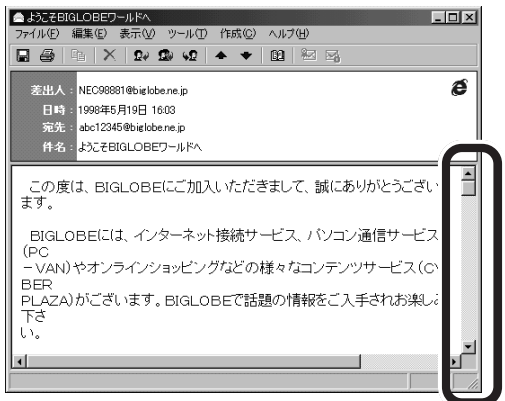
何通ものメールを読む

電子メールをダブルクリックすると、新しいウィンドウが開き内容が表示されます。この方法を使えば、何通もの電子メールを同時に表示することができます。

画面右下の「プレビューウィンドウ」の表示が狭くて電子メールを読みにくいときも、同じ方法で新しくウィンドウを開くようにすれば、読みやすくなります。

1 届いた電子メールをダブルクリックする

新しくウィンドウが開く



電子メールの内容を読みます。

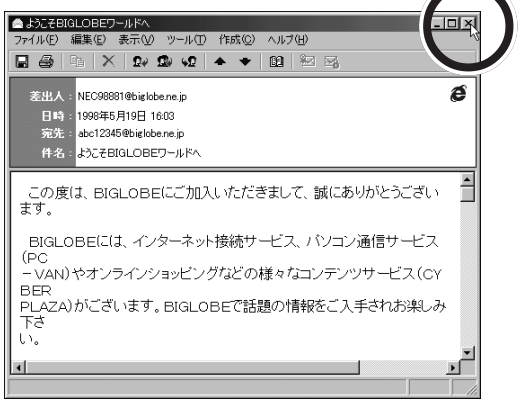
2 ▼ と ▲ を使って読む

ポイント

電子メールが読みにくいときや、何通も表示したいときには目的の電子メールをダブルクリックする。

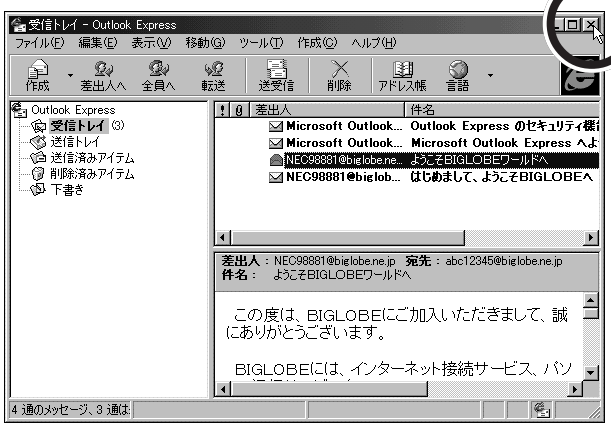
メールを読み終えたら

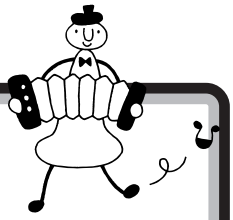
1 （閉じる）をクリックする



Outlook Express を終了する

1 （閉じる）をクリックする





メールを送ろう

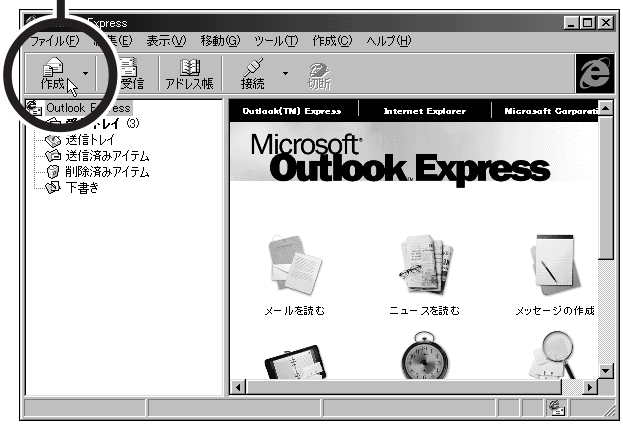
すでに電子メールアドレスを持っている友人などに、初めての電子メールを送ってみましょう。

電子メールを送ると返事のメールを自動的に返すサービス - 自動お返事システム「メールくん」- を使ってメールが正しく送れるか、試すことができます。
自動お返事システム「メールくん」のメールアドレス：
testmail@bcs.biglobe.ne.jp

「メッセージの作成」を開く

1 「作成」をクリックする

電子メールを作成するためには、「作成」ボタンをクリックします。



「メッセージの作成」ウィンドウが表示される

電子メールを送るために、「メッセージの作成」ウィンドウに電子メールの宛先や本文をキーボードを使って書き込んでいきましょう。

ポイント

電子メールを書くときには「作成」ボタンをクリックする。

電子メールの宛先を書く

「宛先」欄をクリックして、宛先の電子メールアドレスを入力します。

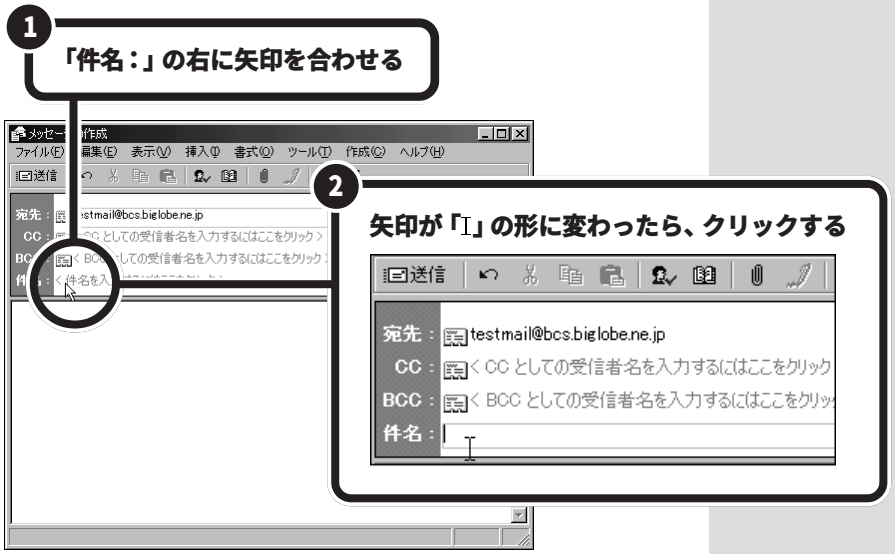
を押してしまうと下のような「受信者の選択」のウィンドウが表示されます。「キャンセル」をクリックすると閉じることができます。

参照
「CC」「BCC」の使い方
→この PART の「電子メールを使いこなすヒント」(p.137)

左の手順 3 の画面では、自動お返事システム「メールくん」あてに電子メールを出しています。

電子メールの件名を書く

「件名」は、電子メールの内容や用件を簡潔に表したタイトルのことです。
できるだけ短く、20文字以内を目安にまとめてください。



件名は日本語で表記することができますが、半角カタカナと全角の特殊文字は使用しないでください。
日本語が表示できない相手にも問題なく送れるように、できれば半角のアルファベットで書きましょう。

●電子メールの件名と本文で使ってはならない文字の種類

ふだん何気なく使っている文字ですが、電子メールでは使ってはいけない文字というのがあります。このような文字を使った場合、電子メールを受け取った相手がその部分を読めないことがあります。

文字の種類	例
半角　カタカナ	ｱｲｳｴｵｶ
全角　特殊文字	①　②

参照
電子メールの件名と本文で使ってはならない文字の種類
→ PART8の「電子メールのマナー」（p.185）

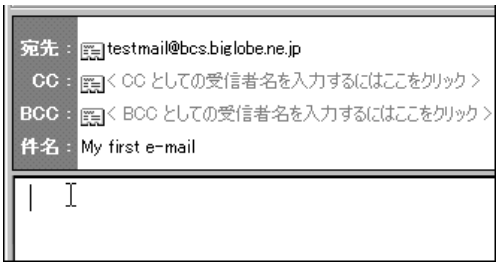
ポイント　電子メールでは半角カタカナと特殊な文字は使わない。

電子メールの本文を書く

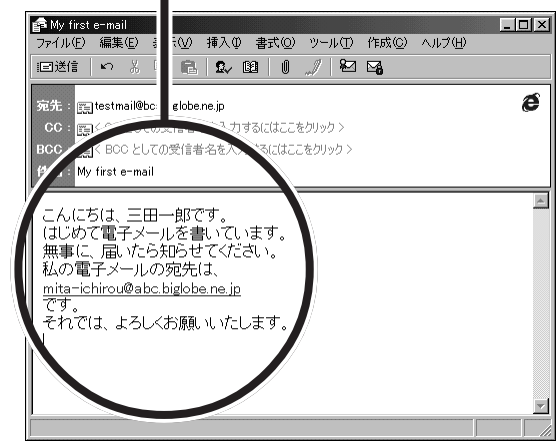
いよいよ電子メールの本文を書きます。簡潔に分かりやすく書きましょう。また、どこの誰からの電子メールかわかるように、本文中には、あなた自身の名前や連絡先を必ず書くようにしましょう。

1 「件名：」の下の本文を書くところに矢印を合わせる

2 矢印が「I」の形に変わったら、クリックする



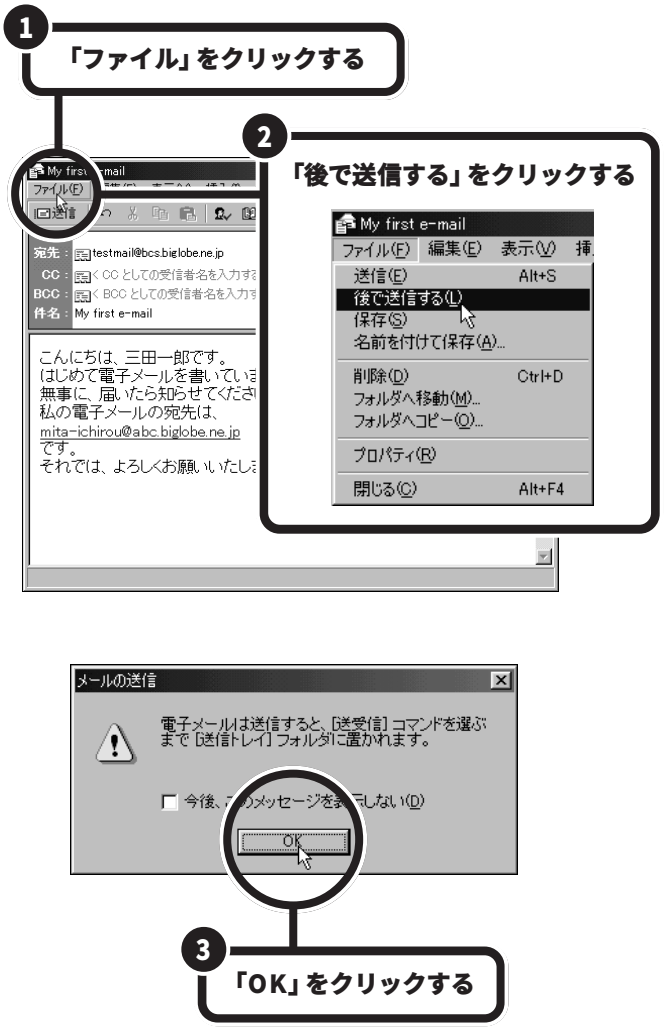
3 本文を書いていく



本文中には、半角カタカナや全角の特殊文字は使用しないでください。

電子メールを送信する

本文を書き終えたら、電子メールをインターネットに送ります。



作成した電子メールをいったん保存した後、インターネットに送ります。送る手順は、「電子メールを受け取る」(p.115) のときと同じです。

書き終えた電子メールを送らずに破棄する場合には、右上にある ✕ (閉じる) をクリックします。下のようなウィンドウが表示されたら、「いいえ」をクリックします。このとき、書いた電子メールは保存されません。

「OK」をクリックすると、Outlook Express の画面に戻ります。いま作成した電子メールは、いったん「送信トレイ」に置かれます。

4 「送受信」をクリックする

以降は、「電子メールを受け取る」（p.115）と同じ

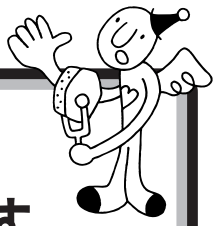
ポイント

作成した電子メールを送るときは、受け取るときと同じように「送受信」をクリックする。

「送受信」をクリックすると、インターネットへの接続を開始し、作成した電子メールが送られます。以降の手順は、「電子メールを受け取る」（p.115）を参照してください。

ここですぐに「送受信」の操作を行わず、何通か作成した後でまとめて送ることもできます。このようにすると、インターネット接続料金や電話料金を節約できて、経済的です。

自動お返事システム「メールくん」に電子メールを送ると、数分後に返信メールが自動的に届きます。送信がすんだら、このPARTの「電子メールを受け取る」（→p.115）をご覧になって、返事のメールを受け取ってみましょう。



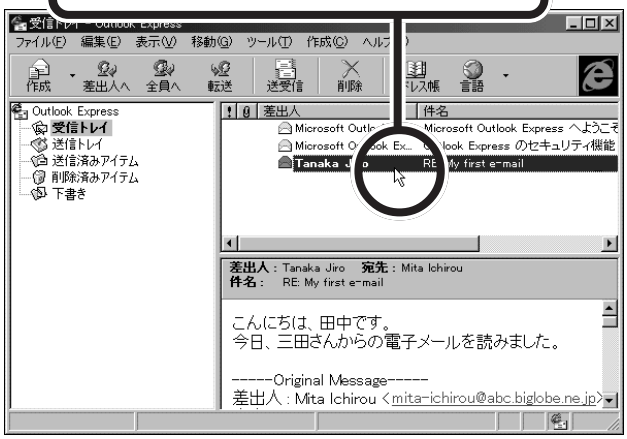
受け取った電子メールに返事を出す

電子メールは配信にほとんど時間がかからないのが魅力です。届いた電子メールは、さっそく読んで返事を出しましょう。

返事を出す電子メールを選ぶ

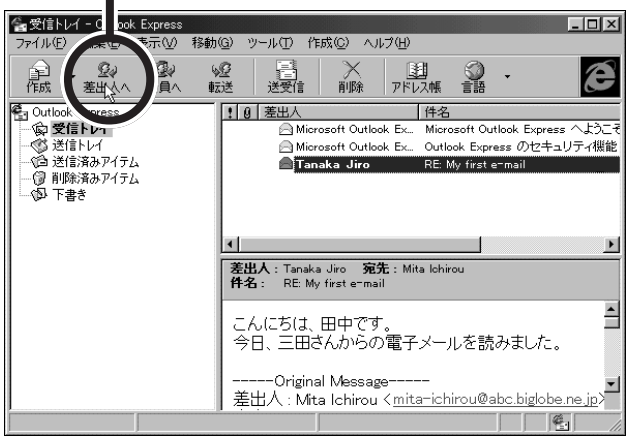
まず、返事を出す電子メールを選びます。

1 返事を出す電子メールをクリックする



返事を出すメールを選んでクリックします。

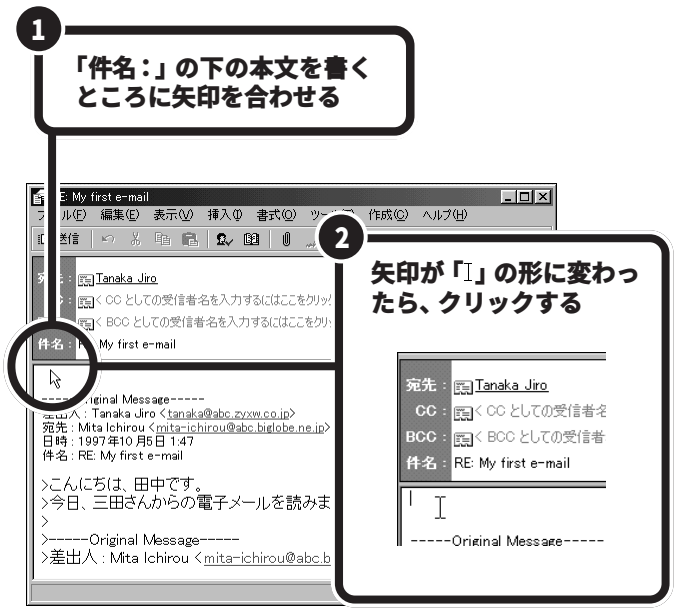
2 「差出人へ」をクリックする



「差出人へ」をクリックすると「メッセージの作成」ウィンドウが表示されます。

返事を書く

「宛先」と「件名」は自動的に設定されているので、あとは本文を書いていくだけです。



3 本文を書いていく

本文には、返事を出すために選んだ元の電子メールの本文が自動的に「> 」のあとにコピーされて表示されます。

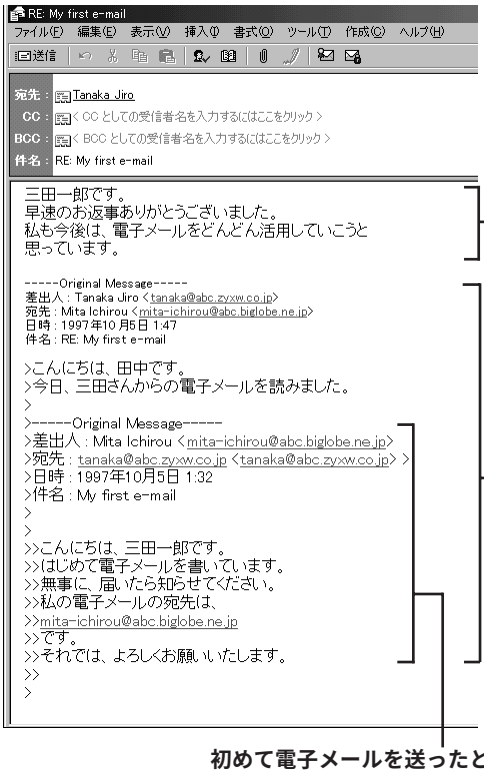
「宛先」には、選んだ電子メールの差出人（電子メールを送信してきた人）が自動的に設定されます。
「件名」には、選んだ電子メールの「件名」の先頭に「RE:」という文字が追加されて自動的に設定されます。「RE:」はReply（返事、返答）の略で、どの電子メールに対する返事なのかわかりやすくする工夫がされています。

返事の本文を書きます。届いたメールを上手に編集しながら返事を書くとよいでしょう。

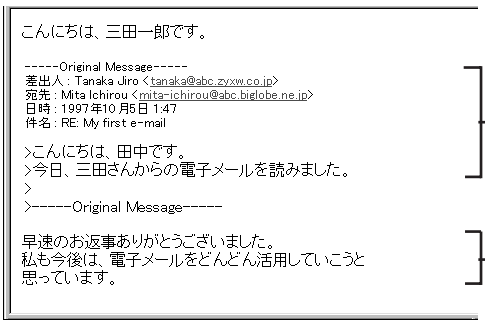
「Outlook Express」で「差出人へ」を使うと、元の電子メールのコピーを編集しながら返事を書くことができます。ほとんどの場合に画面上で読み書きする電子メールですから、コミュニケーションの行き違いが起こらないように工夫が必要です。元の電子メールのコピーを参照したり、編集したりしながら返事を書くのはそのためです。

返事の書き方あれこれ

電子メールの返事には、いろいろな書き方があります。たとえば次のような返事の書き方が考えられます。



このようにすると、以前のメールを見なくてもやりとりの経緯が簡単に分かります。しかし、これを何度も続けたらたいへんなことになってしまいます。そこで、下のように不要な部分は消して返事を書く方法もあります。



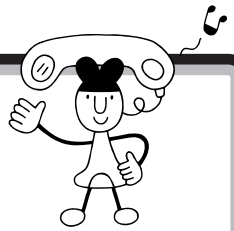
引用するメールの文章から不要な部分を削除するには、削除する部分をドラッグして選び、【Delete】または【BackSpace】を押します。

返事の電子メールを書き終えたら

本文を書き終えたら、電子メールをインターネットに送ります。
返事の電子メールを送るときも、通常の電子メールと同じ手順で送信します。

返事を出すには、届いた電子メールを選んで「差出人へ」ボタンをクリックする。

参照
書いた電子メールを送信する手順
→この PART の「電子メールを送信する」(p.126)

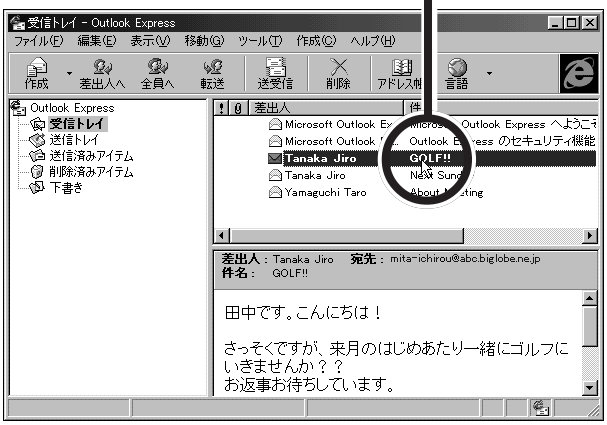


アドレス帳の使い方

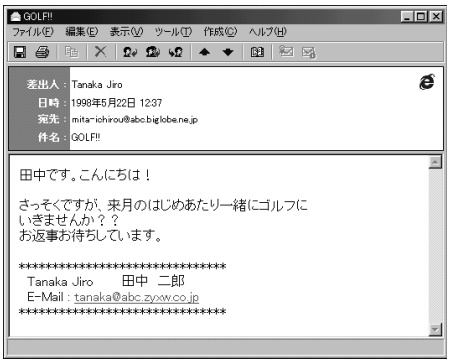
何通も電子メールをもらったら、「アドレス帳」に電子メールをくれた相手の電子メールアドレスを登録しておきましょう。

登録したい相手から届いた電子メールを選ぶ

1 届いた電子メールをダブルクリックする



新しくウィンドウが開き、選んだ電子メールが表示される

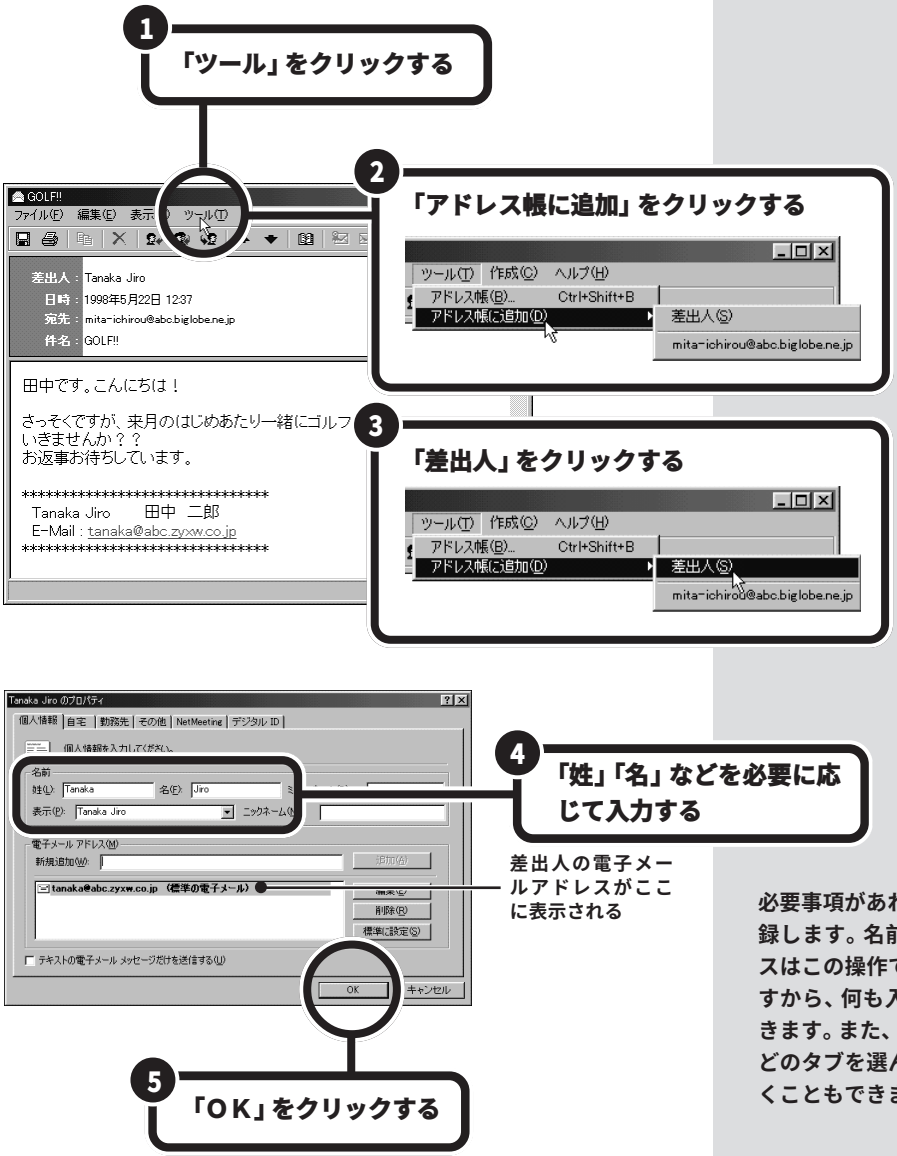


「アドレス帳」に登録したい相手から届いた電子メールを選んで、電子メールアドレスを登録します。

チェック!!

p.118 の「受け取った電子メールを読む」と同じやり方で、「受信トレイ」を選んでおきます。

アドレス帳へ登録する



4 「姓」「名」などを必要に応じて入力する

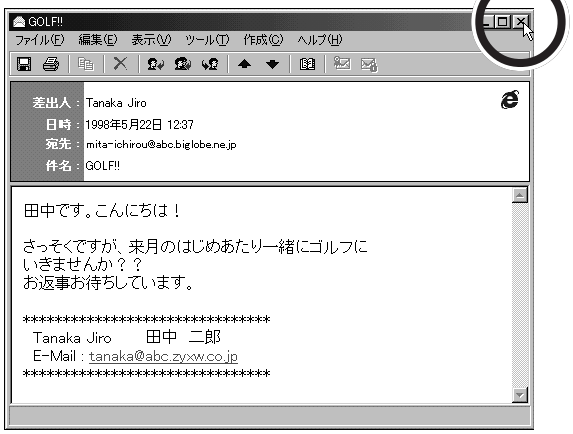
差出人の電子メールアドレスがここに表示される

5 「OK」をクリックする

必要事項があれば「アドレス帳」に登録します。名前と電子メールアドレスはこの操作で自動的に登録されますから、何も入力しなくても利用できます。また、「自宅」や「勤務先」などのタブを選んで情報を登録しておくこともできます。

「OK」をクリックすると「アドレス帳」に登録されます。

6 ×（閉じる）に矢印を合わせてクリックする



開いていたウィンドウが閉じます。

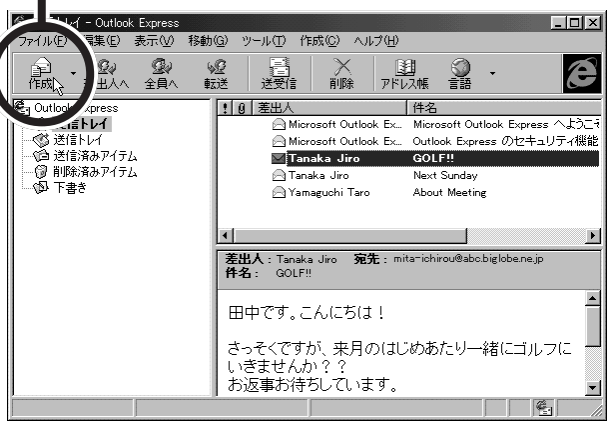
ポイント

「アドレス帳」に登録するには、電子メールをダブルクリックで開いて、「ツール」メニューから「アドレス帳に追加」の「差出人」を選ぶ。

アドレス帳を使って宛先を書く

今度は、登録した「アドレス帳」を使って宛先を設定してみましょう。

1 「作成」をクリックする

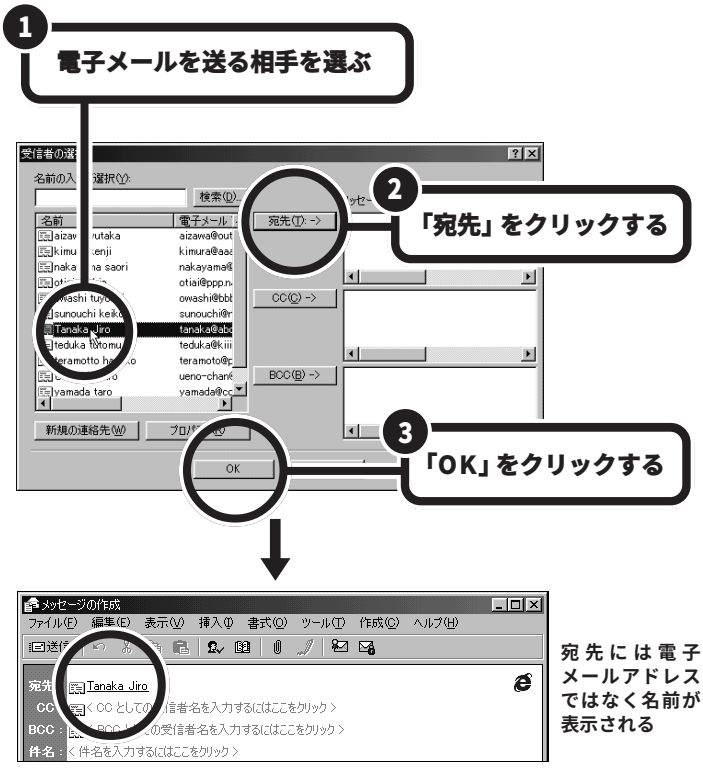


「アドレス帳」を使って電子メールを作成するために、「作成」ボタンをクリックします。

2 をクリックする

「メッセージの作成」ウィンドウが開きます。

アドレス帳の中から宛先を選ぶ



宛先には電子メールアドレスではなく名前が表示される

電子メールを送る相手をリストから選びます。

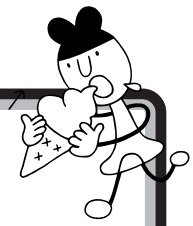
手順1、2を繰り返せば、一度に複数の宛先を指定することができます。

「OK」をクリックすると宛先が設定されます。

宛先には、電子メールアドレスではなく、p.133の手順4で「表示」欄に入力した名前が表示されますが、「Outlook Express」は「アドレス帳」を参照して正しく宛先に送ります。

ポイント

アドレス帳を使って宛先を設定するには、「宛先:」の をクリックする。



電子メールを使いこなすヒント

ここでは、電子メールを同時に何人もの相手に送る方法や、パソコン通信を利用している相手にインターネット経由でメールを送る方法などを紹介します。

同じメールを何人もの相手に送る

複数の相手に同じ内容のメールを送るには、次の 3 つの方法があります。

1. アドレスを「;」（セミコロン）で区切る
2. CC を使ってメールを送る
3. BCC を使ってメールを送る

●アドレスを「;」（セミコロン）で区切る

宛先欄に2つ以上の電子メールアドレスを入力することができます。この場合、アドレスの間を半角の「;」（セミコロン）で区切ります。「;」（セミコロン）のあとにスペースなどを入れないでください。

この方法で複数の相手に電子メールを送ると、それぞれの相手に、まったく同じ文面の電子メールが届きます。受け取った相手にも、「;」で区切られた複数の宛先が届くので、誰と誰に同じメールが送られたのかを知ることができます。

ポイント

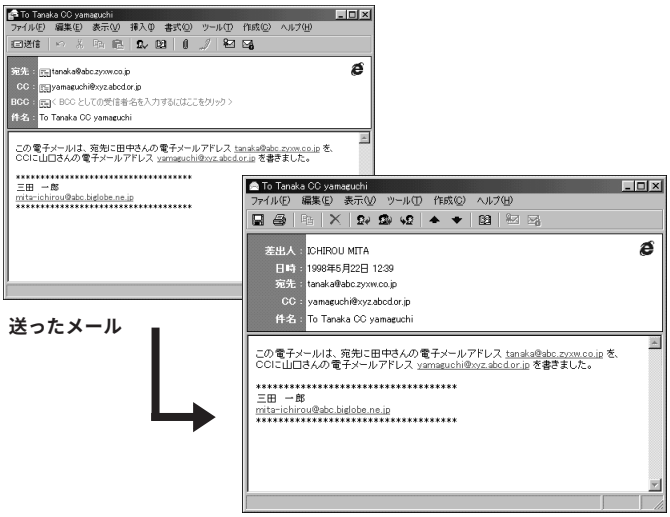
同じメールを複数の相手に送るには、「宛先」欄に電子メールアドレスを「;」（セミコロン）で区切って書く。

サークル、クラブなど、特定の仲間同士での連絡や情報交換には「メーリングリスト」というサービスが便利です。あらかじめメンバー全員のメールアドレスをリストに登録しておき、連絡するときは、そのリストに対してメールを送るというものです。BIGLOBE のメーリングリストサービスについて、詳しくは BIGLOBE のホームページ（http://www.biglobe.ne.jp/）をご覧ください。

アドレスを区切る記号として、「;」（セミコロン）の代わりに、「,」（コンマ）も使えます。

● CC を使ってメールを送る

仕事上の連絡で担当者同士でメールをやりとりするときなどに、関係者にもコピーを送っておきたいときには、CC 欄を利用します。宛先欄には直接電子メールを送りたい相手の電子メールアドレス、CC 欄にはコピーを送りたい相手の電子メールアドレスをそれぞれ入力します。



送ったメール

相手が受け取ったメール

CC 欄にも、「;」や「,」で区切って複数のアドレスを入れることができます。

用語

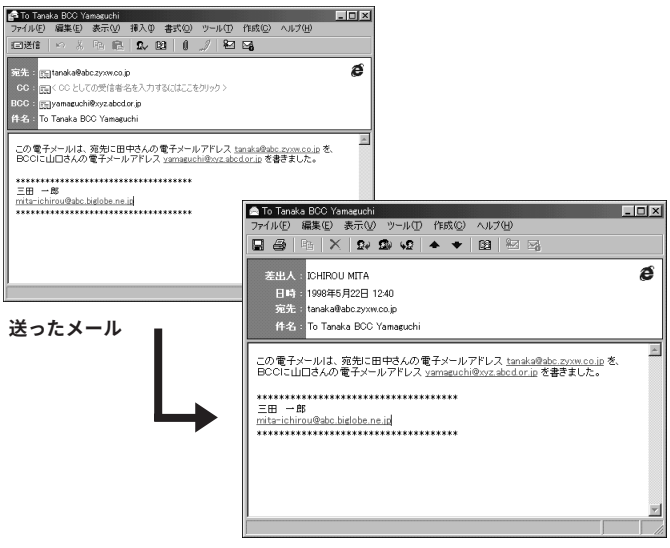
CC

カーボンコピー（Carbon Copy）の略です。写しを送った関係者の存在を相手に知らせるために、英文の手紙では、昔から使われている略号です。

CC 欄を利用して電子メールを送ると、宛先欄の相手は、コピーが誰に送られたかを知ることができます。また、コピーを受け取った相手も、自分以外の宛先を知ることができます。

● BCC を使ってメールを送る

CC 欄を使った場合、宛先の相手にも、コピーを送った相手にも、同じメールが誰に届いているかが伝わります。宛先の相手には同じメールが他人に送られていることを知らせたくないときは、BCC 欄を利用します。



送ったメール

相手が受け取ったメール

BCC 欄にも、「;」や「,」で区切って複数のアドレスを入れることができます。

用語

BCC

ブラインドカーボンコピー（Blind Carbon Copy）の略です。宛先の相手に知られないようにして、同じ内容のメールを関係者に送る方法です。

BCC 欄を利用して電子メールを送ると、宛先欄の相手には、自分だけに宛てたメールのように届きます。コピーを受け取った相手は、オリジナルの電子メールが誰宛のものかを知ることができます。秘密を伴う使い方なので、よく理解して使わないと、思わぬトラブルを招くことがあります。

パソコン通信の会員に電子メールを送るには

電子メールを送る相手がインターネットを利用していなくても、パソコン通信に加入していれば、インターネットを経由して電子メールを送ることができます。

まず相手のパソコン通信のユーザID（パソコン通信のサービス会社によって、「アドレス」、「会員番号」など、さまざまな呼び方があります）を確認してください。相手が利用しているパソコン通信のサービス会社によって、次のようなドメイン名をユーザ ID に追加します。

パソコン通信	例
BIGLOBE	ユーザ ID@biglobe.ne.jp
NIFTY SERVE	ユーザ ID@nifty.ne.jp
ASAHI ネット	ユーザ ID@asahi-net.or.jp
People	ユーザ ID@people.or.jp

左の「BIGLOBE」の例でいうと、@の右側の「biglobe.ne.jp」の部分が「ドメイン名」にあたります。
最近は、パソコン通信の利用者も、名刺などに、
「ABC12345@biglobe.ne.jp」
のように、ドメイン名付きのアドレスを載せている場合があります。このような場合、二重にドメイン名を追加する必要はありません。

このPARTのまとめ

ここでは、「Outlook Express」を使って電子メールの基本操作を練習しました。

メールの送受信

電子メールはプロバイダにあるメールサーバと接続して、初めて送ったり受け取ったりできます。メールの送受信をしないと、あなた宛の電子メールはメールサーバに蓄えられているだけでこのパソコンには届きません。ちょうど、玄関先にある郵便受けを毎日チェックするのに似ています。こまめに電子メールの送受信をして電子メールの到着をチェックしましょう。

メールを読む

あなた宛の電子メールは、「Outlook Express」の「受信トレイ」に届きます。電子メールを読むのは簡単な操作です。「受信トレイ」を選んで届いた電子メールをクリックまたはダブルクリックするだけです。また、電子メールをもらったら「アドレス帳」に電子メールアドレスを登録しておきましょう。

メールを書く

電子メールを書くときには「作成」ボタンを押します。「作成」ボタンを押したら、「メッセージ作成」ウィンドウに電子メールを書きます。電子メールを書くときには、半角のカタカナや全角の特殊な文字は使わないようにします。書き終えたら「送受信」の操作を行って、インターネットに送信します。

参照
電子メールで使える文字→ PART8 の「電子メールのマナー」（p.185）

返事のメールを書く

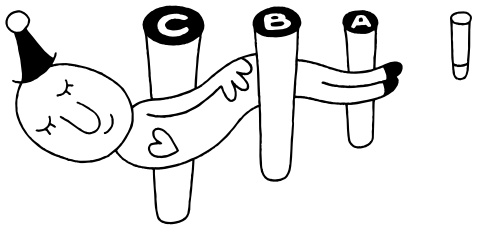
電子メールは画面上で読み書きすることがほとんどなので、コミュニケーションの行き違いを防ぐ工夫が必要です。元のメールのコピーを参照したり編集したりしながら返事を書きます。また別の見方をすれば、元のメールを簡単にコピーできるのは電子メールならではのことです。電子メールの返事を書くには、受け取った電子メールを選んで「差出人へ」ボタンをクリックします。受け取ったメールのコピーが入った「メッセージの作成」ウィンドウが開きます。

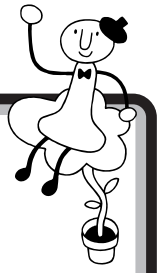
PART

7

すでにプロバイダに入会している方へ

郵送でＢＩＧＬＯＢＥに入会した方、すでにBIGLOBEや他のプロバイダに入会している方は、ここを読んでインターネットの設定を行ってください。パソコンを再セットアップした方も、ここを読んでインターネットの設定を行ってください。





インターネットに接続するための準備と確認

BIGLOBEに郵送で入会申し込みした方や、プロバイダにすでに入会している方は、プロバイダから指定されたインターネットに接続するための情報を確認します。そして、電話回線の接続の確認と、ダイヤル方法を確認しておきます。

インターネットに接続するための準備をする

インターネットに接続するために、インターネット接続サービス会社（プロバイダ）から指定された情報を、右のページの記入欄に整理しておきましょう。
このPARTでは、NECの運営するプロバイダ「BIGLOBE」を例にして説明します。
下はBIGLOBEから送られてくる会員証の例です。この会員証には、インターネットに接続するための各種設定項目が記載されています。

[BIGLOBE会員証（例）]

〒108-0023
東京都　　港区
芝浦14-22

平成10年07月14日
受付番号：12312312

三田　一郎 様

NEC 日本電気株式会社
BIGLOBEカスタマーサポート
（サービス内容、事務手続き）　0120-86-0962
（操作方法、環境設定）　03-5446-0962

パーソナル・マルチメディアサービス BIGLOBE 会員証

ばりばり15コース

このたびは、インターネットサービス　BIGLOBE　にご入会いただきありがとうございました。
BIGLOBE会員規約に基づき以下の通り登録させていただきました。

☆☆☆☆　接続情報　☆☆☆☆
ID登録日　：　平成10年　7月14日
ユーザID　：　abc12345
（本）パスワード　：　AB123CD4

☆☆☆☆　メールボックス情報　☆☆☆☆
メールサーバ　：　abc.biglobe.ne.jp
メールアカウント　：　mito-ichirou
（本）メールパスワード　：　AB123CD4
メールアドレス　：　mito-ichirou@abc.biglobe.ne.jp

☆☆☆☆　ネームサーバアドレス　☆☆☆☆
プライマリDNS　：　123.123.63.123
セカンダリDNS　：　123.123.64.134

☆☆☆☆　サーバ情報　☆☆☆☆
ニュースサーバ　：　newssvd06.biglobe.ne.jp

上記（本）パスワードでBIGLOBEにアクセスいただきますと、以降ご利用の際はすべてのサービスがご利用になれます。
なお、一旦（本）パスワードでアクセスされた時点、または10年　7月28日0時になった時点でそれまでお使いのパスワードはご利用いただけなくなりますのでご注意下さい。

☆☆　同封の「BIGLOBEスタートガイド」には、設定方法をはじめ、BIGLOBEを利用する上で　☆☆
☆☆　必要なことが書かれています。必ず一度お読みください。　☆☆

☆☆☆☆　会員証は大切に保存してください。　☆☆☆☆
BIGLOBEホームページ　http://www.biglobe.ne.jp/

この設定は、「PART3 BIGLOBEに入会する」でオンラインサインアップをした場合は、必要ありません。ただし、再セットアップを行ったときには、もう一度「PART3 BIGLOBEに入会する」を行うのではなく、このPARTの手順にしたがってください。

チェック!!

BIGLOBEをご利用の場合、会員証とともに送付された案内書をご覧になり、あらかじめアクセスポイントを選んでその電話番号を右ページの記入欄に記入してください。

参照
アクセスポイントの選び方
→ PART3 の「アクセスポイントを選ぶ」(p.63)

アクセスポイントは、このPARTの設定が終わった後で変更することもできます。

参照
アクセスポイントの変更
→ PART8 の「アクセスポイントを変更する」(p.201)

BIGLOBE以外のプロバイダの場合にも、同様の書類が送られてきます。プロバイダによって各項目の呼び方が異なりますから、届いた書類をよく読んで設定してください。不明な点はプロバイダに問い合わせてください。

● BIGLOBE の会員証とこの本の設定項目の対応表

BIGLOBE の会員証	この本
ユーザ ID	ユーザー名
(本) パスワード	パスワード
メールサーバ	受信メールサーバー 送信メールサーバー
メールアカウント	POP アカウント名
(本) メールパスワード	(メール) パスワード
メールアドレス	電子メールアドレス
プライマリ DNS	DNS サーバー
セカンダリ DNS	別の DNS サーバー

次の三つの項目については、設定を始める前に考えておきましょう。

「接続名」:
接続先とプロバイダが分かるように名前を付けます。

「表示名」:
あなたの電子メールが宛先に届いたときに差出人として表示されます。

「インターネットメールアカウント名」:
メールソフト Outlook Express で複数の電子メールアドレスを管理するためのものです。分かりやすい名前を付けてください。

●設定項目 (記入欄)

◆接続先の電話番号 (プロバイダのアクセスポイント)
例　03-1234-1234

◆ユーザー名
例　abc12345

◆パスワード
例　AB123CD4

◆ DNS サーバー
例　123.123.63.123

◆別の DNS サーバー
例　123.123.64.134

◆接続名
例　BIGLOBE

◆表示名
例　mita ichirou

◆電子メールアドレス
例　mita-ichirou@abc.biglobe.ne.jp

◆受信メールサーバー
例　abc.biglobe.ne.jp

◆送信メールサーバー
例　abc.biglobe.ne.jp

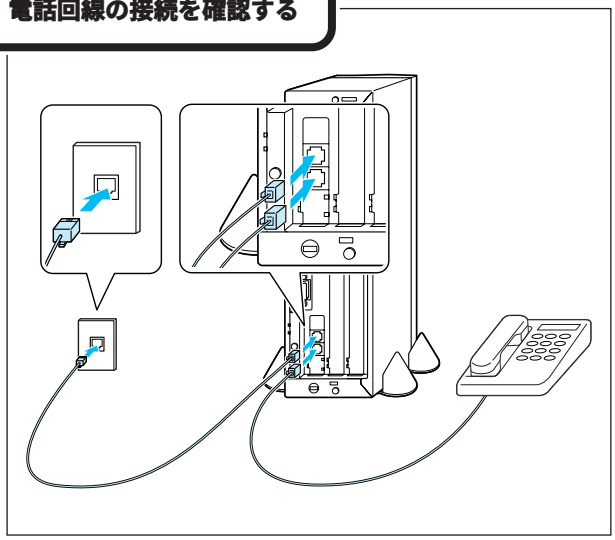
◆ POP アカウント名
例　mita-ichirou

◆ (メール) パスワード
例　AB123CD4

◆インターネットメールアカウント名
例　abc.biglobe.ne.jp

電話回線の接続とダイヤル方法を確認する

1 電話回線の接続を確認する



このイラストは、コンパクトタイプの例です。

チェック!!

本体背面の□の付いたコネクタと、壁などのモジュラーコンセント（電話回線）とが、このパソコンに添付のモジュラーケーブルで正しくつながれているか、確認してください。

参照
電話回線との接続について
→『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

2 使用する電話回線のダイヤル方法を確認し、p.147の記入欄に印を付ける（必ず確認してください）

ご請求額の内訳	お客さま電話番号 (03)1234-5678	次回振替額 *,***円	平成 **年 **月分
	料金内訳名	金額(円)	
	回線使用料〈基本料〉（住宅用）	1,600	
	屋内配線使用料	60	
	プッシュ回線使用料	390	
	ダイヤル通話料	*,***	
	消費税相当額	***	
	（内訳）消費税相当額（合算分）	（ *** ）	
	（合　計）	*,***	

ＮＴＴの領収書・ダイヤル種別記載部分（例）

「プッシュ回線使用料」の記載があれば「トーンダイヤル」、なければ「パルスダイヤル」

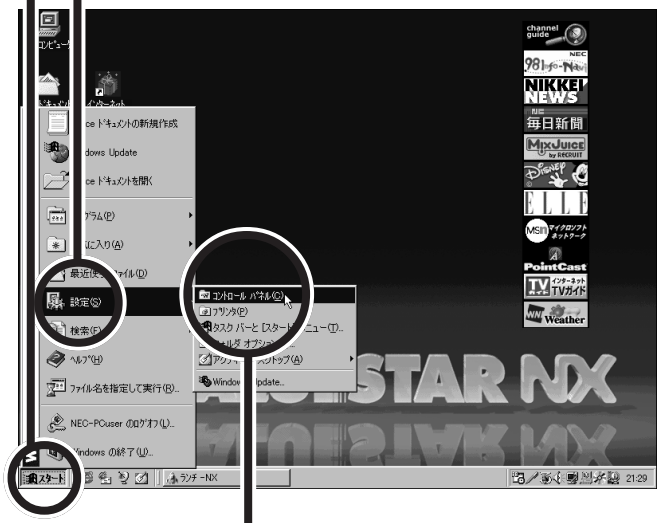
チェック!!

電話のダイヤル方法には、「トーンダイヤル」と「パルスダイヤル」があります。使用している電話回線のダイヤル方法を、あらかじめ確認してください。わからない場合はＮＴＴの「116」番に問い合わせてください。

「ダイヤルのプロパティ」を確認する

1 「スタート」をクリックする

2 「設定」をクリックする



3 「コントロールパネル」をクリックする

4 「テレフォニー」をダブルクリックする

インターネットに接続するためには必ずダイヤルのプロパティを確認する必要がありますが、ここで一度確認すれば次回からは確認する必要がありません。

参照
「スタート」からアプリケーションを起動する方法
→『ＳＴＥＰ３　活用』ＰＡＲＴ１の「CyberCoach-NXを使ってみる」

5 「市外局番」に表示されている内容を確認する

6 「OK」をクリックする

7 ✕（閉じる）をクリックする

チェック!!

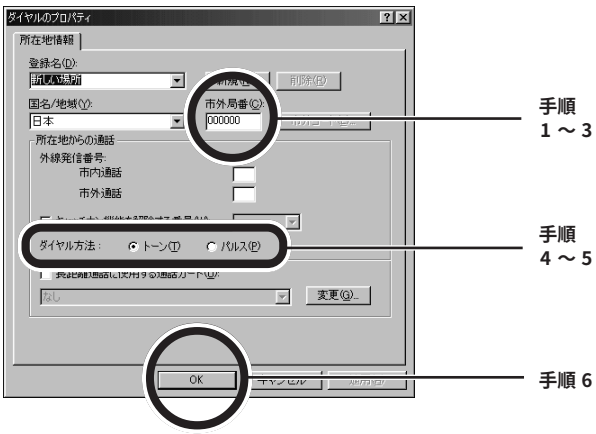
「市外局番」の欄に表示されている番号は、最初の 0（ゼロ）が除かれています。「市外局番」が「03」の場合は、左の画面例のように、「3」だけになります。

「市外局番」に正しい番号が表示されていない場合は、次ページの「「市外局番」に「000000」と表示されていたら」をご覧ください。

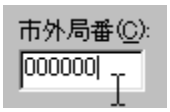
「コントロールパネル」を終了したら、「インターネットに接続するための各種設定を行う」（p.149）へ進んでください。

「市外局番」に「000000」と表示されていたら

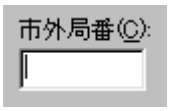
初めてインターネット接続ウィザードの設定を行った場合など、まだダイヤル設定を行ったことがない場合は、ここで「市外局番」欄に「000000」と表示されています。この場合は次のように対処してください。
市外局番が正しく設定されている場合は、以下の操作を行う必要はありません。



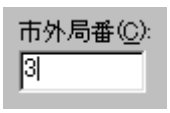
1 「市外局番」の入力欄に表示されている「000000」の右側に矢印を合わせ、「I」の形に変わったらクリックする



2 【BackSpace】を押して空白にする



3 最初の0を除いた市外局番を入力する



4 使用している電話回線の種別を確認する
（該当する方に印を付ける）

☐ トーンダイヤル（プッシュ回線に契約している場合）
☐ パルスダイヤル

チェック!!

国番号は、あらかじめ「日本」に設定されています。変更しないでください。

チェック!!

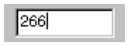
「外線発信番号」は、一般の電話回線の場合、入力する必要はありません。

参照
外線/内線の区別がある場合（事務所などの場合）
→PART3の「BIGLOBEサインアップナビ Q&A」のQ4（p.70）

このパソコンを使う場所の市外局番を入力します。市外局番先頭の**0（ゼロ）は入力しません。**下の入力例を参考にしてください。

神奈川県横浜市（045）の場合、「45」と入力します。

長野県諏訪市（0266）の場合、「266」と入力します。

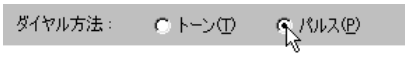


上の例は1998年10月現在のものです。

チェック!!

p.144で確認した、「ダイヤル方法」に印を付けておいてください。
なお、プッシュボタン式の電話機を使っていてもプッシュ回線とは限らないので、必ずp.144の方法で確認してください。

5 パルスダイヤルの場合のみ、「パルス」の前の○をクリックして◉に変える



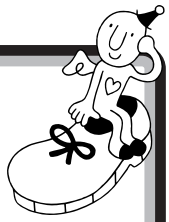
トーンダイヤルの場合、何もせずに手順 6 に進む

6 「OK」をクリックする

7 ×(閉じる)をクリックしてコントロールパネルを終了する

コントロールパネルを終了したら、次ページの「インターネットに接続するための各種設定を行う」へ進んでください。

ここでダイヤル方法の設定を間違えると、あとで正しくインターネットに接続できない場合があります。必ずp.144で確認した通りに正しく設定してください。



インターネットに接続するための各種設定を行う

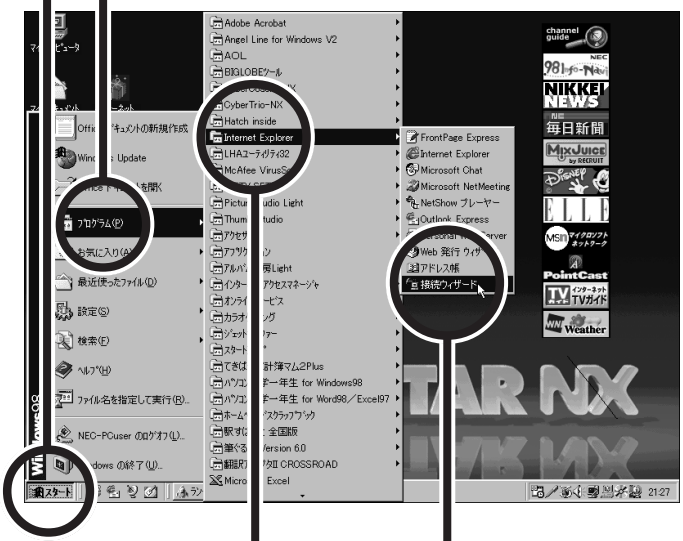
インターネットに接続するためのさまざまな設定を、「インターネット接続ウィザード」を使って、このパソコンに登録します。

BIGLOBEに入会された方は、「BIGLOBEインターネット接続ツール」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」を使っても、インターネットに接続するための設定をすることができます。

インターネット接続ウィザードを起動する

1 「スタート」をクリックする

2 「プログラム」をクリックする



3 「Internet Explorer」をクリックする

4 「接続ウィザード」をクリックする

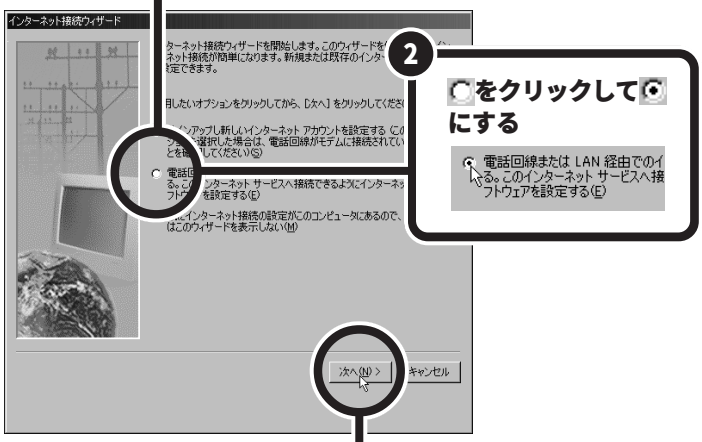
「インターネット接続ウィザード」を起動するために、「スタート」をクリックして、メニューを選んでいきます。

参照
「スタート」からアプリケーションを起動する方法
→『STEP3　活用』PART1の「CyberCoach-NXを使ってみる」

デスクトップに「インターネットに接続」アイコンが表示されているときは、そのアイコンをダブルクリックして「インターネット接続ウィザード」を起動することもできます。

接続の設定をする

1 「電話回線またはLAN経由での…」の左にある○に矢印を合わせる



2 ○をクリックして◉にする

3 「次へ」をクリックする

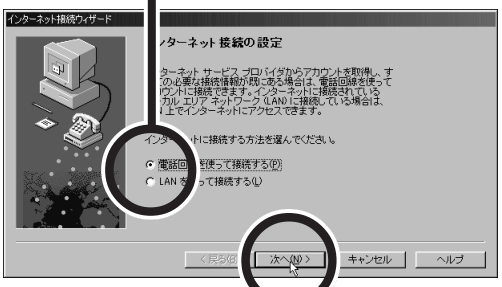
4 「インターネット サービス プロバイダやLANを使用して…」の左が◉になっていることを確認する

5 「次へ」をクリックする

チェック!!

ここでは、必ず「電話回線またはLAN経由での…」を選んでクリックしてください。

6 「電話回線を使って接続する」の左が◉になっていることを確認する



7 「次へ」をクリックする

次の手順8の画面は、このパソコンに別売のモデムやISDNターミナルアダプタを接続して使用している場合にのみ表示されます。表示されなければ、次の手順10へ進んでください。

8 使用するモデムまたはISDNターミナルアダプタの名称が表示されていることを確認する

9 「次へ」をクリックする

チェック!!

「電話回線を使って接続する」の左が◉になっていることを確認します。他のところに◉がついている状態で、「次へ」をクリックすると、次のページで説明する画面とはまったく違った画面が出てきてしまいます。「電話回線を・・・」の左が◉になっていないときには、矢印を◯に合わせてクリックして◉にします。

表示されているのと違うモデムを使用する場合は、モデム名の右の▼をクリックして、表示された一覧からモデム名称を選んでクリックします。

左の画面はコンパクトタイプの場合です。
内蔵FAXモデムの名称は、
ミニタワータイプの場合、
「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice (BEBB)」、
ボックスレスタイプの場合、
「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice (ZUQC)」
となります。

10 「新規にダイヤルアップ接続を行う」の左が◉になっていることを確認する

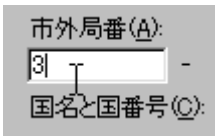
11 「次へ」をクリックする

アクセスポイントの電話番号を登録する

あなたが契約しているプロバイダのアクセスポイントの中で、もっとも近いアクセスポイントの電話番号を登録します。

1 アクセスポイントの市外局番とあなたの市外局番が違う場合には、「市外局番」に登録されている数字の右側に矢印を合わせる

2 矢印が「I」の形に変わったらクリックする



3 【BackSpace】を何回か押してすべて消し、先頭の 0 を除いたアクセスポイントの市外局番を入力する

チェック!!

「市外局番」には、「「ダイヤルのプロパティ」を確認する」の手順で確認した市外局番が自動的に登録されています。アクセスポイントの市外局番がこの市外局番と同じ場合は、左の手順1～4を行う必要はないので、手順 5 に進んでください。

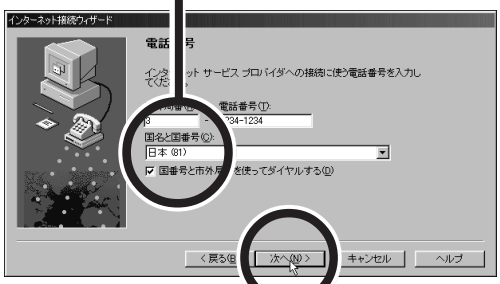
アクセスポイントの市外局番を入力します。実際の市外局番から先頭の 0 を除いて入力してください。
例
東京 23 区の 03 は「3」と入力。
横浜市の 045 は「45」と入力。
長野県諏訪市の 0266 は「266」と入力。

4 **矢印を電話番号の欄に合わせて「I」の形に変わったらクリックする**

5 **市外局番を除いたアクセスポイントの電話番号を入力する**

アクセスポイントの電話番号を入力します。市外局番を除いて入力してください。
例
03-1234-1234 は、
「1234-1234」と入力。

6 **「国名と国番号」が「日本（81）」になっていることを確認する**



アクセスポイントの国番号を確認します。
日本（81）になっているか確認してください。なっていないときには、右にある▼をクリックしてメニューから選んでください。

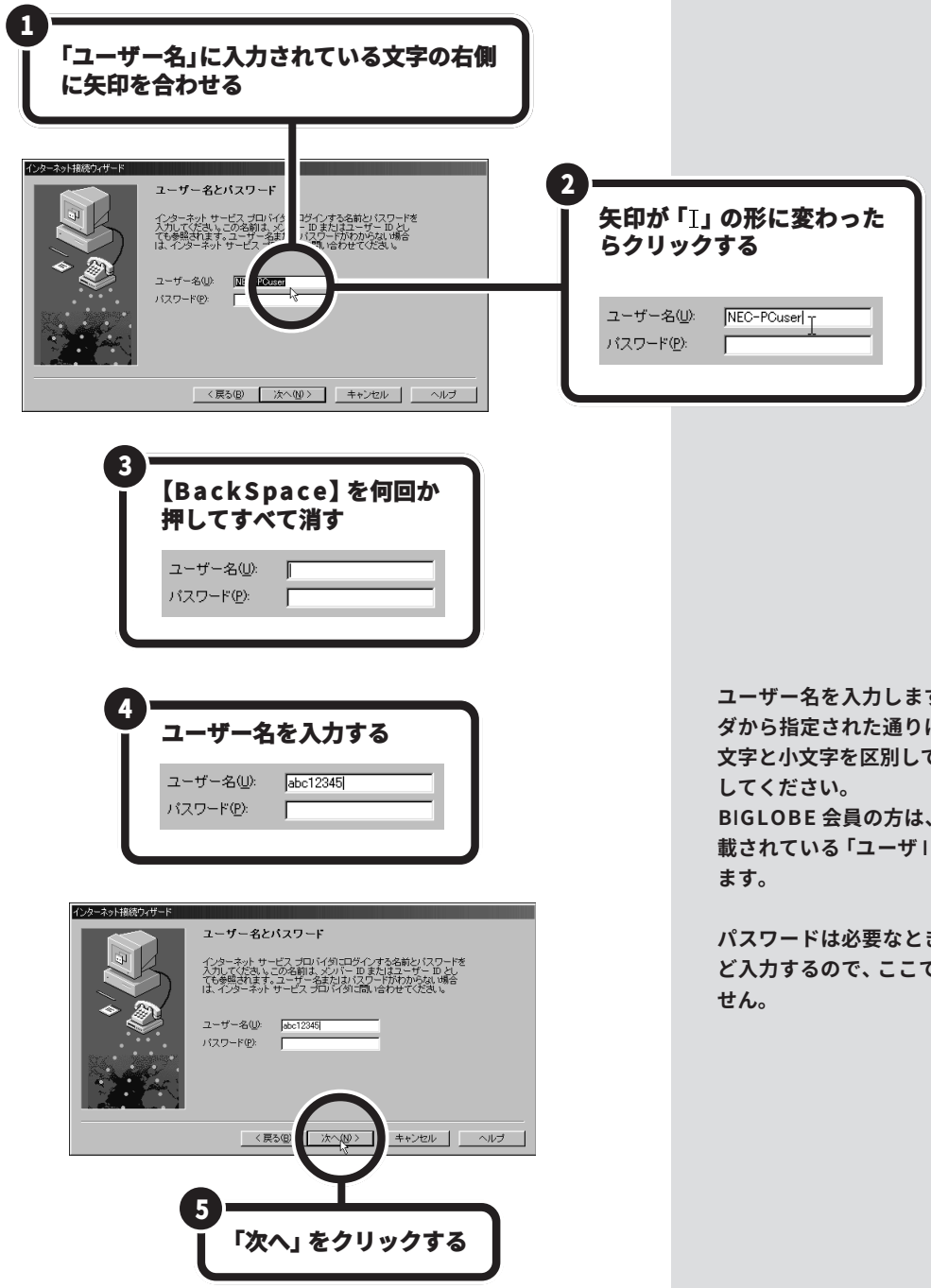
7 **「次へ」をクリックする**

ここで登録したアクセスポイントの電話番号は、このPARTの設定が終わった後で変更することもできます。

参照
アクセスポイントの変更
→ PART8 の「アクセスポイントを変更する」(p.201)

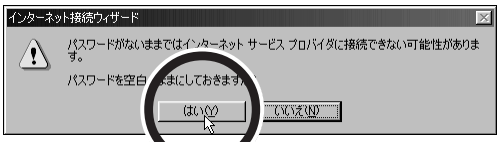
ユーザー名を入力する

プロバイダから指定された、インターネット接続のためのユーザー名を登録します。



ユーザー名を入力します。プロバイダから指定された通りに、半角で大文字と小文字を区別して正確に入力してください。
BIGLOBE 会員の方は、会員証に記載されている「ユーザ ID」を入力します。

パスワードは必要なときに、そのつど入力するので、ここでは登録しません。

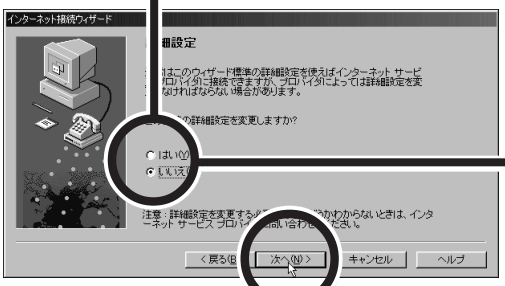


6 「はい」をクリックする

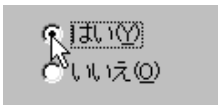
パスワードが入力されていないことを警告する画面が表示されます。安全のため、接続のたびに入力することをおすすめします。パスワードはここで入力すれば保存しておくことができます。

接続に関する設定をする

1 「はい」の左の○に矢印を合わせる



2 ○をクリックして◉にする

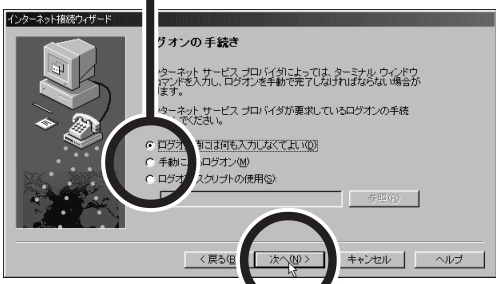


3 「次へ」をクリックする

4 「PPP」の左が◉になっていることを確認する

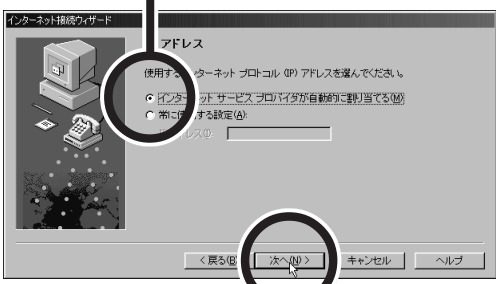
5 「次へ」をクリックする

6 「ログオン時には何も入力しなくてよい」の左が◉になっていることを確認する



7 「次へ」をクリックする

8 「インターネットサービスプロバイダが自動的に割り当てる」の左が◉になっていることを確認する

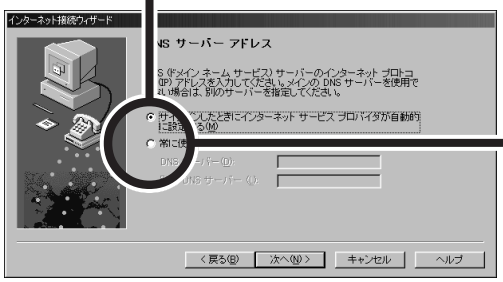


9 「次へ」をクリックする

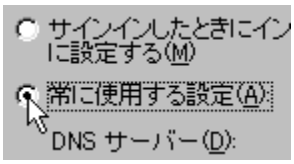
BIGLOBE や、ほとんどのプロバイダは「ログオン時に何も入力しなくてよい」に設定します。
もし、インターネットに接続できない場合には、プロバイダに確認してください。

DNSサーバーのアドレスを入力する

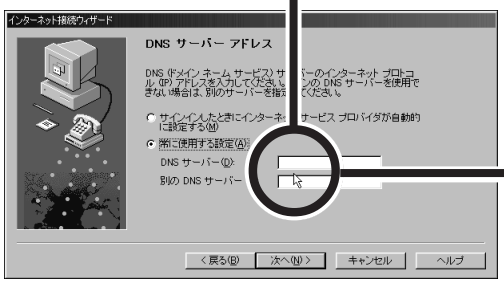
1 「常に使用する設定」の左の○に矢印を合わせる



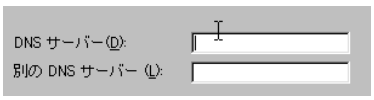
2 ○をクリックして◉にする



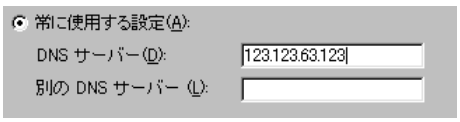
3 「DNSサーバー」の入力欄に矢印を合わせる



4 矢印が「I」の形に変わったらクリックする



5 「DNSサーバー」を入力する



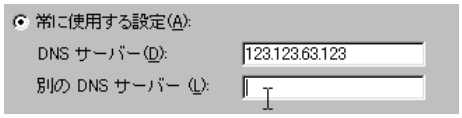
チェック!!

プロバイダによっては、「DNSサーバー」の設定が必要ない場合があります。この場合は、左の手順1、2は行わず、そのまま「次へ」をクリックしてください。

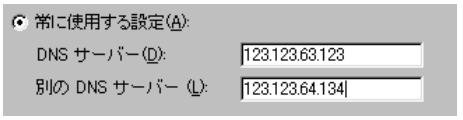
「DNSサーバー」欄が入力できるようになります。

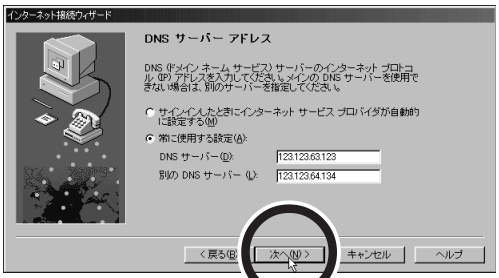
プロバイダから指定されたDNSサーバー（BIGLOBE会員証では「プライマリDNS」）のアドレスを入力します。
アドレスは、0.0.0.0から255.255.255.255までの数で、各ブロックの間には「.」（ピリオド）が入ります（すべて半角）。
例 123.123.63.123

6 「別の DNS サーバー」の欄に矢印を合わせ「I」に変わったらクリックする



7 「別の DNS サーバー」を入力する





8 「次へ」をクリックする

プロバイダによっては、二つ目のDNSサーバーが指定されない場合もあります。この場合には何も入力しないで、次のページの手順 8 に進んでください。

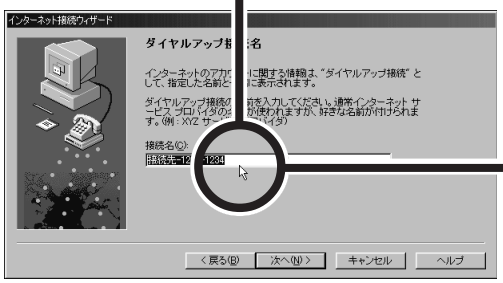
プロバイダから指定された別のDNSサーバー（BIGLOBE会員証では「セカンダリDNS」）のアドレスを入力します。

チェック!!

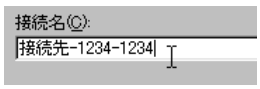
入力されたアドレスに誤りがあると、「次へ」をクリックしたあと警告の画面が表示される場合があります。入力をやり直してください。

接続先に名前をつける

1 「接続名」の入力されている文字の右側に矢印を合わせる

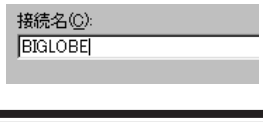


2 矢印が「I」の形に変わったらクリックする

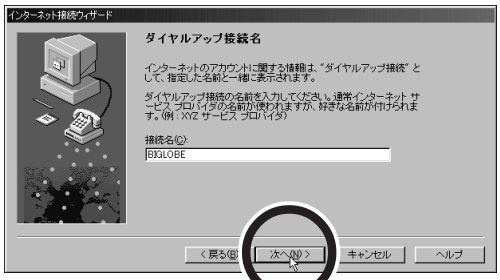


3 【BackSpace】を何回か押してすべて消す

4 「接続先」を入力する



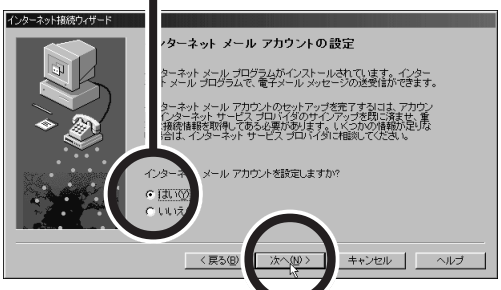
いま設定しているプロバイダ（接続先）の名前（BIGLOBEなど）をつけます。



5 「次へ」をクリックする

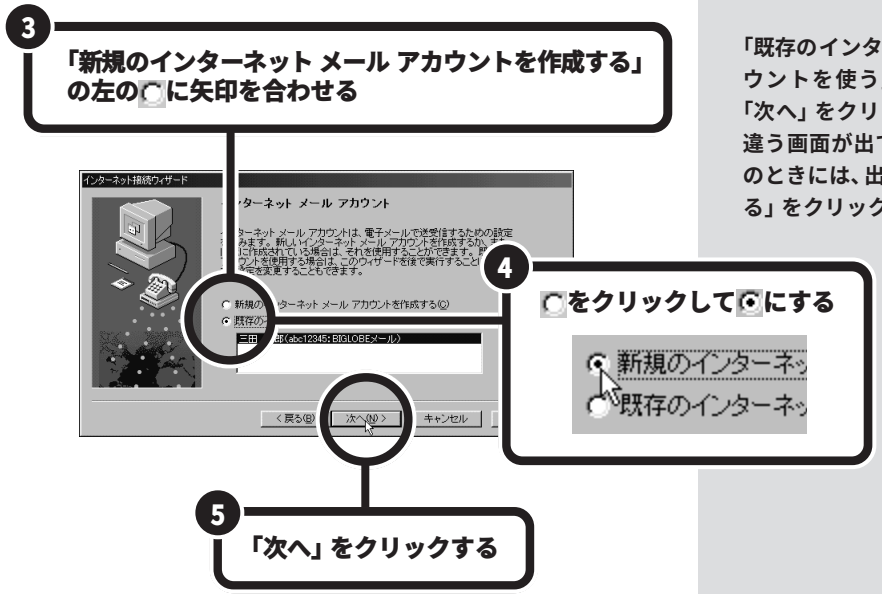
電子メールの設定を始める

1 「はい」の左が◉になっていることを確認する



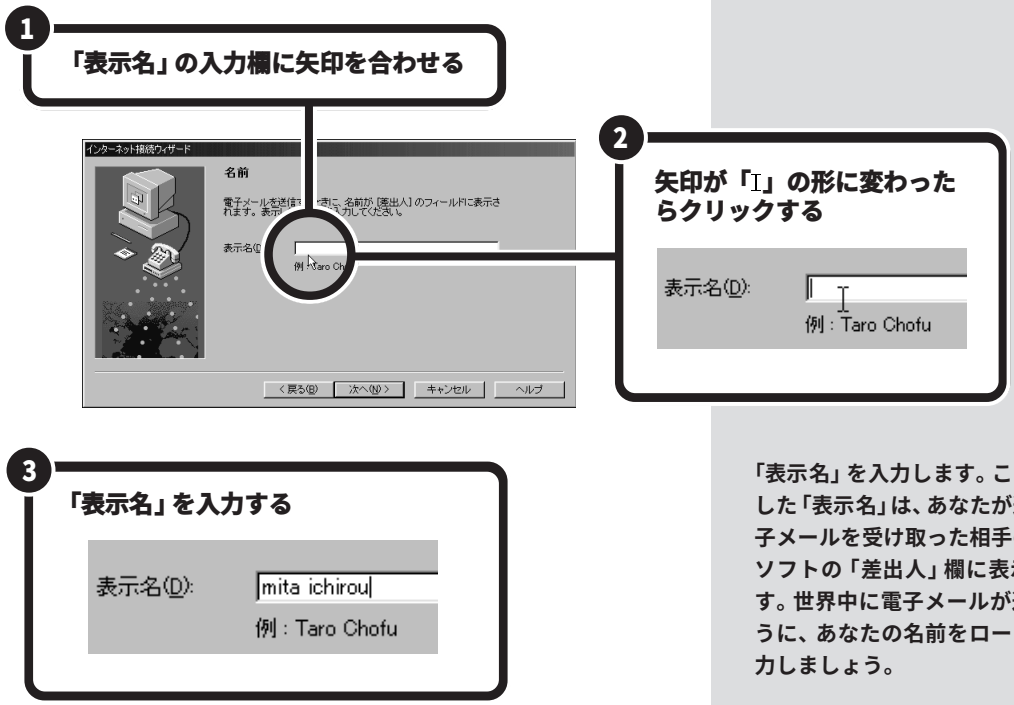
2 「次へ」をクリックする

次の手順 3 の画面は、初めて「インターネット接続ウィザード」を設定した場合には出ません。次の「電子メールのアドレスを入力する」に進んでください。



「既存のインターネット メール アカウントを使う」の左が◉の状態で「次へ」をクリックすると、まったく違う画面が出てきてしまいます。このときには、出てきた画面にある「戻る」をクリックします。

電子メールのアドレスを入力する

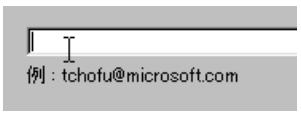


「表示名」を入力します。ここで入力した「表示名」は、あなたが送った電子メールを受け取った相手のメールソフトの「差出人」欄に表示されます。世界中に電子メールが送れるように、あなたの名前をローマ字で入力しましょう。

4 「次へ」をクリックする

5 「電子メールアドレス」の入力欄に矢印を合わせる

6 矢印が「I」の形に変わったらクリックする



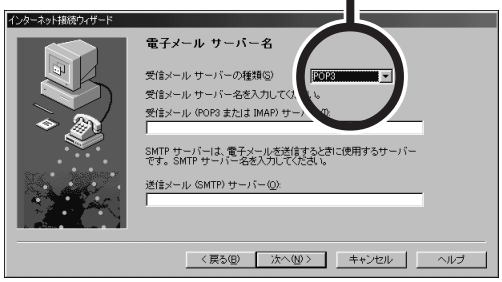
7 「電子メールアドレス」を入力する

プロバイダから割り当てられた電子メールアドレス（BIGLOBE 会員証では「メールアドレス」）を入力します。

8 「次へ」をクリックする

メールサーバーの登録をする

1 「受信メールサーバーの種類」が「POP3」であることを確認する

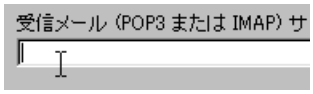


プロバイダから指定された「受信メールサーバー」と「送信メールサーバー」を入力します。

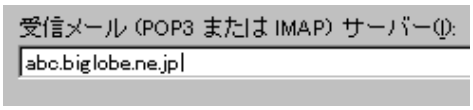
「受信メールサーバー」が「POP3」になっていることを確認します。違う場合には、▼をクリックしてメニューから「POP3」を選びます。

2 「受信メール（POP3 またはIMAP）サーバー」に矢印を合わせる

3 矢印が「I」の形に変わったらクリックする

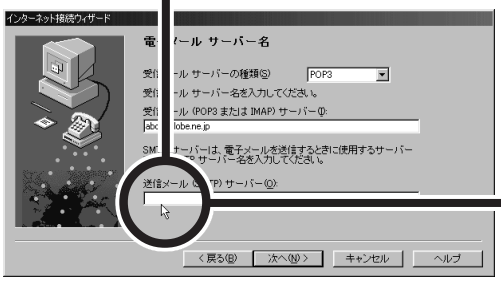


4 「受信メールサーバー」を入力する

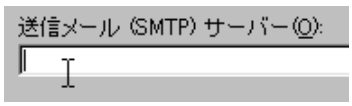


BIGLOBE 会員の方は、会員証に記載されている「メールサーバ」を入力します。

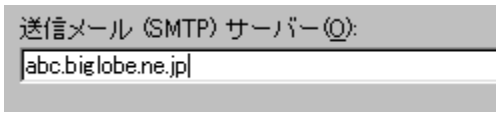
5 「送信メール（SMTP）サーバー」に矢印を合わせる



6 矢印が「I」の形に変わったらクリックする



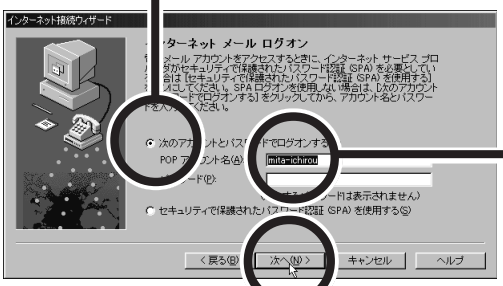
7 「送信メールサーバー」を入力する



「受信メールサーバー」と「送信メールサーバー」は、ほとんどの場合共通です。
プロバイダによっては、メールサーバーとしてひとつだけ指定されますから、「受信メールサーバー」と「送信メールサーバー」両方に同じように入力してください。
BIGLOBE会員の方は、手順4で入力したのと同じ「メールサーバ」を入力します。

8 「次へ」をクリックする

9 「次のアカウントとパスワードでログオンする」の左が◉になっていることを確認する



10 「POP アカウント名」を確認する

11 「次へ」をクリックする

この画面が表示されたとき、「POP アカウント名」は、自動的に入力されています。もし、プロバイダから割り当てられた POP アカウント名（BIGLOBE会員証では「メールアカウント」）と違う場合には、入力し直してください。

パスワード（BIGLOBE 会員証では「(本) メールパスワード」）は必要なときに、そのつど入力するために、ここでは登録しません。

安全のため、接続のたびに入力することをおすすめします。
パスワードはここで入力すれば保存しておくことができます。

「インターネットメールアカウント名」を登録する

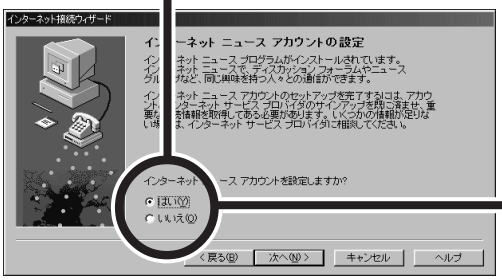
1 「インターネットメールアカウント名」を確認する

2 「次へ」をクリックする

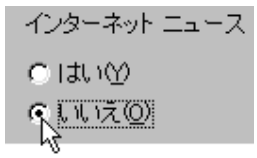
「インターネットメールアカウント名」を確認します。
先ほど入力したメールサーバーが、自動的に表示されます。
「インターネットメールアカウント名」はOutlook Expressで複数の電子メールアドレスを管理するための名前です。わかりやすい名前に変更したい場合には、入力し直してください。

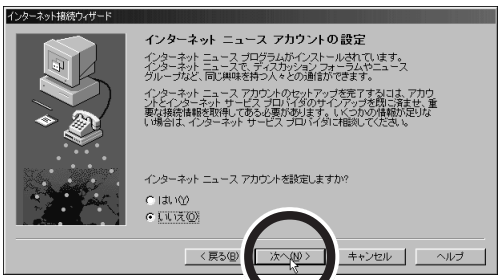
「インターネットニュースアカウント」の設定

1 「いいえ」の左の○に矢印を合わせる



2 ○をクリックして◉にする





3 「次へ」をクリックする

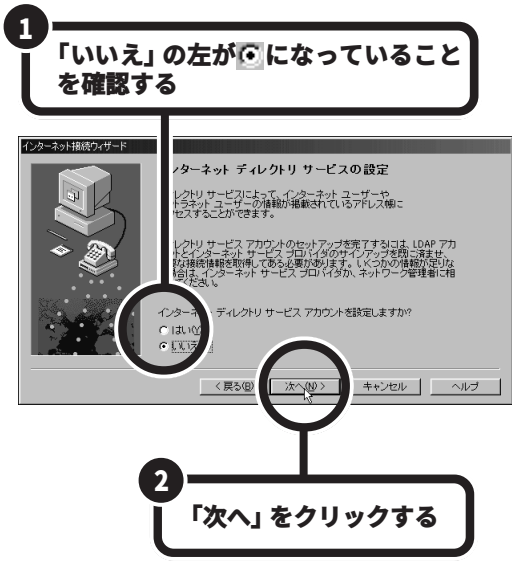
「インターネットニュースアカウント」の設定は、ここでは行いません。必要があるときには「はい」を◉にして設定をしてください。

用語

インターネットニュース

インターネットニュースは、同じテーマに関心を持っている人々の投稿が掲載されている掲示板です。インターネットニュースアカウントの設定を行うと、インターネットニュースの情報を受け取ったり、自分の意見を投稿したりすることができます。

「インターネットディレクトリサービス」の設定



「インターネットディレクトリサービス」の設定は、ここでは行いません。必要があるときには「はい」を◉にして設定してください。

用語

インターネットディレクトリサービス

インターネットディレクトリは、インターネットを利用している人々の情報が掲載されているアドレス帳です。料金、サービスは各サービス会社によって異なります。

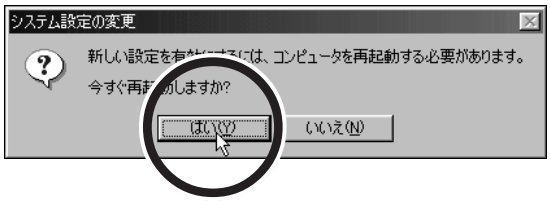
設定の完了

これで「インターネット接続ウィザード」の設定は終わりです。

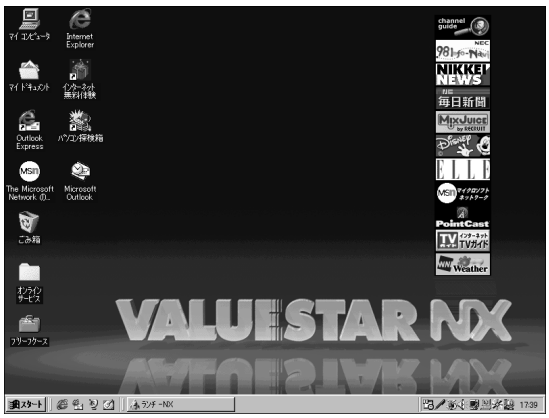
「再起動しますか？」と表示されたら

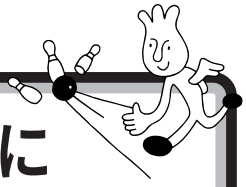
初めてインターネット接続ウィザードの設定を行った場合、「再起動しますか?」という画面が表示されることがあります。この場合は次のように対処してください。

1 「はい」をクリックする



「はい」をクリックするとパソコンが自動的に再起動を行い、画面がいったん暗くなります。下のようなデスクトップ画面が完全に表示されるまで何も操作しないで待っていてください。





インターネットに接続してみる

インターネット接続に関する設定が終わったら、インターネットエクスプローラを起動して、インターネットに接続してみましょう。

インターネットエクスプローラを起動する

1 ランチ-NX の「インターネット & パソコン通信」をクリックする

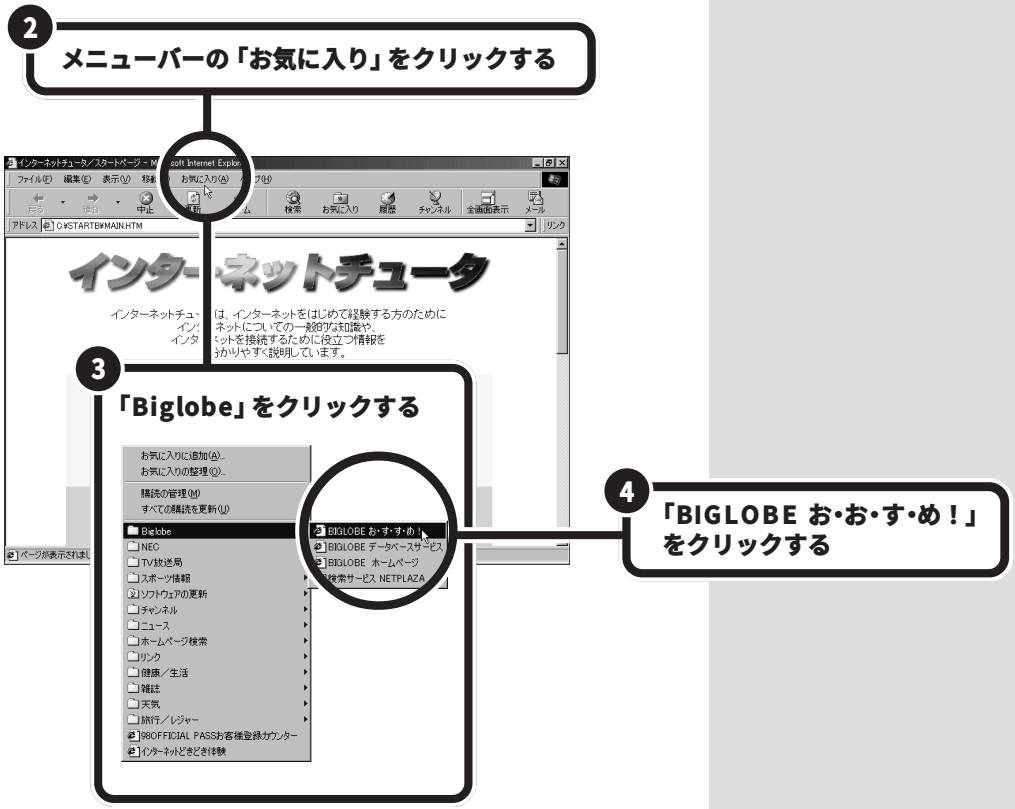
2 「Internet Explorer」をクリックする

インターネットエクスプローラが起動する

インターネットへの接続を開始する

画面が小さいので、□（最大化）をクリックして、インターネットエクスプローラの画面を大きくします。

ここではまだ、インターネットに接続されていません。

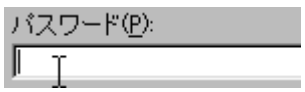


5 **「ユーザー名」を確認する**

「ユーザー名を入力する」(p.154)で登録した「ユーザー名」が表示されるので確認します。

6 **「パスワード」に矢印を合わせる**

7 **矢印が「I」の形に変わったらクリックする**



8 **パスワードを入力する**

パスワードは、半角英数字で入力します。パスワードを一文字入力するごとに、入力欄に「*」が表示されていきます。パスワードの入力欄は、他の人に盗み見られないようになっているからです。
パスワードは全角/半角/大文字/小文字の区別があるので正確に入力しましょう。

参照
パスワードの入力について
→PART4 の「パスワードの入力がうまくいかないときには」(p.97)

9 **「接続」をクリックする**

左のような画面が出て、パソコンがプロバイダのアクセスポイントに、自動的に電話をかけます。そのまま、しばらく（数十秒）何も操作せずに、待っていてください。

チェック!!

この画面が表示されると、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金が、かかり始めます。

インターネットの接続確認

下のような画面が出れば、インターネットに接続しています。これでインターネットの設定が正しく行えたことを確認できました。次のポイントを確認してください。

1

が表示されている

画面の右下に が表示されているときは、インターネットに接続されています。

●インターネットをしている時間の確認方法

をダブルクリックすると、接続時間が表示されます。

「OK」をクリックすると、この画面が消えて、引き続きインターネットを続けることができます。
「切断」をクリックすると、接続を中断して電話回線も切ることができます。

チェック!!

画面の右下に が表示されているときにはインターネットに接続されているので、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金が、かかっています。

以前に表示したことのあるホームページをもう一度見ようとしたときに、 が表示されていないのにホームページが表示されることがあります。これは、インターネットに接続せずに、自動的にパソコンに保存されている情報（キャッシュと呼ぶ）を使って表示したためです（ が表示されていないときはインターネットに接続していません）。

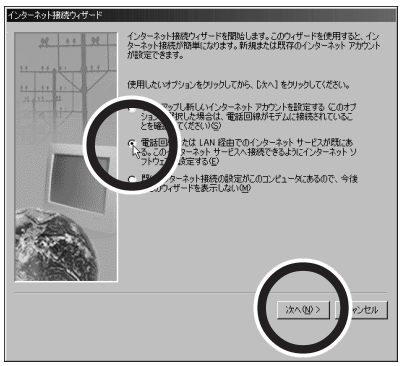
左の画面には、現在接続中の経過時間が表示されます。前回以前の接続時間や、1カ月間の累積の接続時間などは表示されません。

前ページの画面が表示されなかったら

ここで前ページのような画面が表示されず、「接続が確立できません」「ユーザー名またはパスワードが無効です」等のメッセージが表示されてインターネットに接続できなかった場合、入力した内容に誤りがあることが考えられます。次の手順で設定した内容に誤りがないかもう一度よく確認してください。
それでも誤りが見つからない場合は、『困ったときのQ&A』をご覧ください。

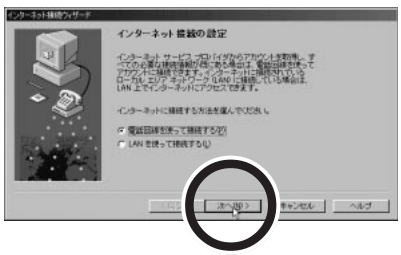
1 インターネット接続ウィザードを起動する

2 「電話回線またはLAN経由での・・・」の左の○をクリックして◉に変えて、「次へ」をクリックする



3 「次へ」をクリックする

4 「次へ」をクリックする



参照
設定内容は正しいのに接続できない場合
→『困ったときのQ&A』PART1の「インターネットしようとしたら」

参照
インターネット接続ウィザードの起動のしかた
→このPARTの「インターネット接続ウィザードを起動する」(p.149)

5 「既存のダイヤルアップ接続を使う」の左の○をクリックして◉に変える

6 設定を変更する「接続名」を選んでクリックする（下の例では「BIGLOBE」）

7 「次へ」をクリックする

8 「はい」の左の○をクリックして◉に変える

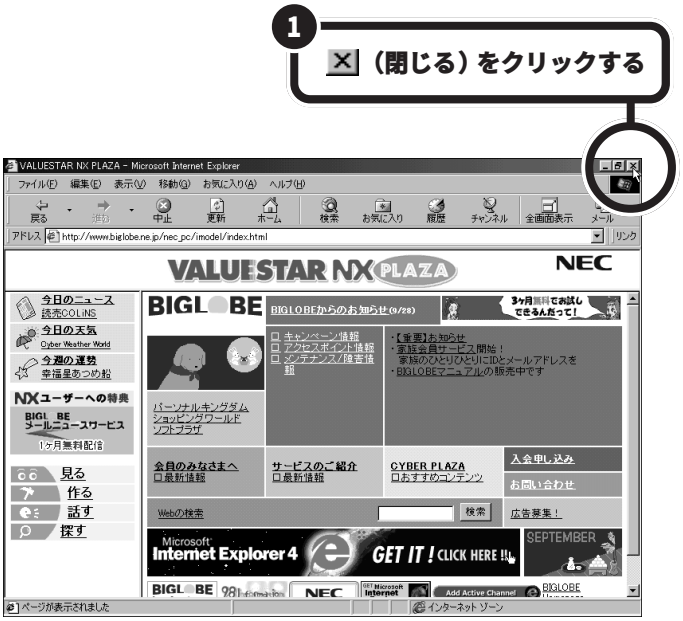
9 「次へ」をクリックする

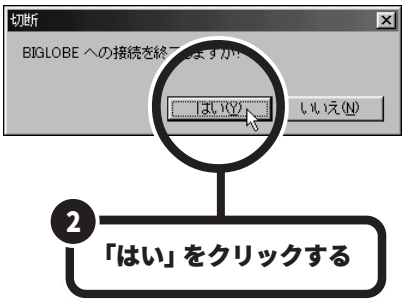
以降は、p.152の「アクセスポイントの電話番号を登録する」の手順からもう一度やり直します。それぞれの入力欄には、先ほど入力した内容があらかじめ表示されるので、誤りがないかよく確認してください。

現在登録されている「接続先」がすべて表示されるので、「接続先に名前をつける」の手順（p.158）であなたが入力した「接続名」を選んで、クリックします。

インターネットの接続終了

インターネットの接続確認ができたら、インターネットエクスプローラを終了して、電話回線の切断をします。





●インターネットの楽しみ方

この本では、インターネットの楽しみ方を、下記のPARTで紹介しています。インターネットを楽しむ参考にしてください。

◆インターネットエクスプローラの基本的な使い方→ PART2、PART4
◆電子メールの設定→ PART5
◆電子メールの送信と受信→ PART6
◆インターネット使いこなし術→ PART8

チェック!!

左の手順 2 の操作をしないと、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金が、かかり続けてしまいます。

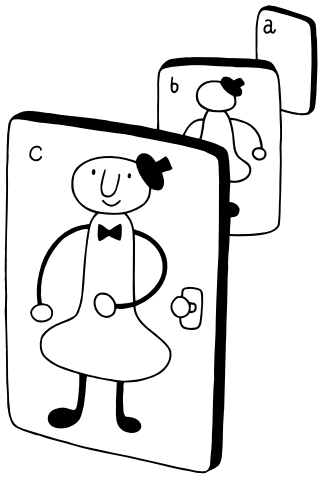
BIGLOBE の設定をした方は、「BIGLOBEインターネット接続ツール」の「BIGLOBE かんたん設定ナビ」を使ってインターネット接続の設定のバックアップができます。ここでバックアップをすることをおすすめします。

PART

8

インターネット使いこなし術

インターネットは、上手な使い方をすれば私たちの生活をとても豊かにしてくれます。せっかく手に入れた便利な道具を、上手に使いこなすコツを紹介します。末永くインターネットとつきあっていきましょう。



インターネットの達人たち

ネットサーフィンだけが、インターネットの使い方ではありません。ホームページのさまざまな情報を生かしてこそ、便利な道具といえます。インターネットを活用している達人たちに、活用のコツを聞いてみましょう。

オンラインショッピングを楽しむ

●オンラインショッピングをするようになったきっかけは？

ネットサーフィンをしていたら、商品カタログのページにジャンプしちゃって、インターネットで買い物ができるんだって初めて知りました。最初に見たときは、何がなんだか分からなかったけど…。それに、外国のホームページだったし、注文の方法や支払いの方法も分からなかったので、しばらくはカタログを見てるだけでした。インターネットでウィンドウショッピングです。

●最初に何を買いました？

オンラインショップのホームページをいくつか見ているうちに、ビデオのショップがあったの。まだ日本で上映していない新作映画のビデオがたくさんあって、「1本買ってみよう」って注文しました。ちょっと冒険かなとも思ったのですが、10日ぐらいしてビデオが届きました。映画にも感激したけど、「これがインターネットなんだ」と思いました。

●気をつけていることは？

注文ページに入力した情報を送信する前に、プリンタで出力しています。クレジットカードの請求書がくるまで、控えとして保存しています。

埼玉県
藤田 まなみ さん（仮名）
35歳　主婦
パソコン歴3年

用語

オンラインショッピング

商品カタログのホームページで欲しい商品を選んで、代金はクレジットカードなどで決済するショッピングです。お店のことをオンラインショップといいます。オンラインショップのホームページの中に商品の注文コーナーがあり、注文品・住所・氏名・電子メールアドレス・代金決済方法などを入力し、ショップに送信します。クレジットカード番号などの個人情報をやりとりすることになるので、そのショップの信頼性を事前によく確認するなど、慎重な利用を心がけましょう。

●どのぐらい活用していますか

ウィンドウショッピングは、インターネットするときはだいたいいつも。最近は、日本のオンラインショップも増えてきて、活用するというより楽しんでいます。注文は、「これは、絶対に欲しい」と思ったものだけです。

いながらにして旅行情報を手に入れる

●きっかけは？

インターネットの検索を使っているときに、検索語句に何気なく「温泉」と入力してみたんです。私、温泉が好きなんですよ。そうしたら、検索結果が5万件と出てきてびっくり。日本の温泉の数より多いですから。
温泉関係のホームページをたっぷりネットサーフィンしました。

兵庫県
藤堂 昇 さん（仮名）
42歳　会社員
パソコン歴2年

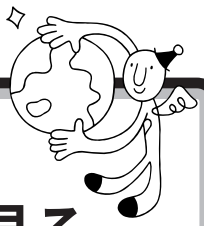
●どのように活用していますか？

まず、行きたい温泉に目星をつけてインターネット検索で当てはまる温泉に関するホームページを探します。たいていは、あります。
旅行には家族で行くので、その前にインターネットしながら家族会議です。「ここは、露天風呂があるからいいぞ」とか、「旅館はきれいそうだ」とか、ワイワイガヤガヤやるんです。これも、結構楽しいですね。あとは、交通手段や近くにある名所などを探します。

●これからインターネットをどう使いますか？

旅行関係のホームページは、旅行会社や観光協会が作るものと思っていたのですが、個人が旅行記みたいな感じで作っているものの方が、意外と多いんですよ。実際に「温泉につかった」人の視点で作られているので、好感がもてます。もう少しパソコンを勉強して、私もホームページを作ってみようかと思っています。

ここで紹介したのはごく一例に過ぎません。魅力的なホームページをピックアップして紹介しているBIGLOBEの「CYBER PLAZA」（http://www.cplaza.ne.jp/）等を利用して、あなたならではのインターネット使いこなし術を考えてみましょう。



英語のホームページを見る

インターネットの最大の魅力は、世界中のいろいろな情報を一瞬にして手に入れられること。英語はちょっと苦手という方も「翻訳アダプタII CROSSROAD」を使って、英語のホームページに挑戦してみましょう。

インターネットは世界とつながっているので、ネットサーフィンしているうちに、英語で書かれたホームページに出会うことがよくあります。そんなときには、翻訳ソフトを使って言葉の壁を乗り越えましょう。英語のホームページを毎晩チェックしている達人に、翻訳ソフトの使い勝手を聞いてみました。

英語のホームページをすいすいネットサーフィンする

大阪府
山本 慎一 さん（仮名）
32歳　会社員
パソコン歴 4年

●英語のホームページをよく見るようになったきっかけは？

アメリカンフットボールが好きなのですが、テレビのスポーツ番組で本場アメリカの試合を取りあげてくれることはまれなんですよ。昔から不満に思っていたのですが、同好の友人から、インターネットで試合をチェックすることを教えてもらったのです。

●どのように活用していますか？

毎晩ビール片手に、いくつかあるアメフト関連の速報ページをチェックしています。もちろん全部英語ですよ。英語は苦手なのですが、翻訳ソフトという便利なものがあって、ページを丸ごと日本語に翻訳して読んでいます。日本では考えられないぐらい詳しい情報が、試合直後に見られますから、とても重宝しています。

翻訳アダプタII CROSSROADを起動する

このパソコンには、「翻訳アダプタII CROSSROAD」という翻訳ソフトが入っています。これを使って、英語のホームページに挑戦してみましょう。

1 ランチ-NXの「インターネット&パソコン通信」をクリックする

2 「翻訳アダプタII CROSSROAD」をクリックする

画面左上に「翻訳アダプタII CROSSROAD」のウィンドウが表示される

これで「翻訳アダプタII CROSSROAD」が起動しました。

ここでは、先に「翻訳アダプタII CROSSROAD」を起動して、あとからインターネットエクスプローラを起動していますが、起動する順序はどちらが先でもかまいません。

インターネットエクスプローラを複数起動しているときは、翻訳したホームページを表示しているもの以外は閉じてください。

英語のホームページを翻訳する

1 インターネットエクスプローラを起動し、インターネットに接続する

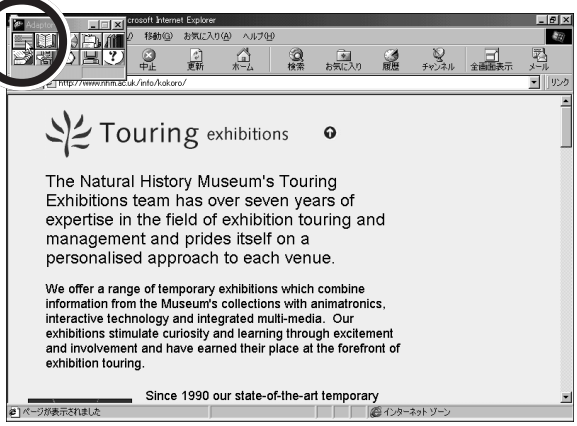
2 URLを入力して、英語のホームページを開く

英語のホームページを開きます。ここでは、例としてロンドン自然史博物館のホームページを開いてみます。

URL　http://www.nhm.ac.uk/info/kokoro/

ホームページが開くまでしばらく待ちましょう。

3 をクリックする



ここでは、あらかじめ表示した英語のホームページを、ホームページの形のまま、まるごと翻訳する方法（ブラウザ翻訳）を説明します。

参照
インターネットエクスプローラの起動、インターネットへの接続について
→ PART4 の「インターネットエクスプローラの起動と終了方法」（p.74）

URLを入力するときに「翻訳アダプタII CROSSROAD」のウィンドウが邪魔なときには、ウィンドウのタイトルの部分をドラッグして移動してください。

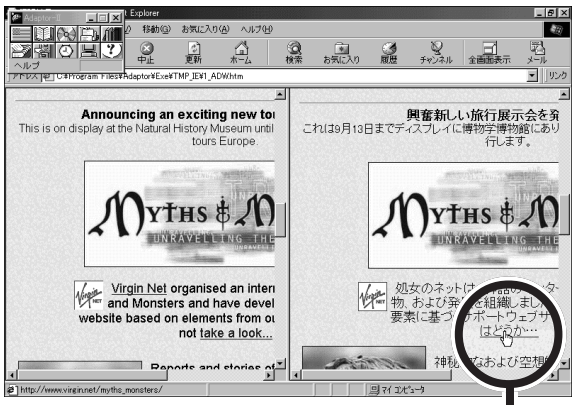
参照
URLの入力
→ PART2 の「見たいホームページを指定する」（p.28）

しばらくすると「ロンドン自然史博物館のホームページ」が表示されます。このページを翻訳してみましょう。翻訳にはしばらく時間がかかります。

ホームページは頻繁に変わります。左の例は、1998年10月現在のものです。

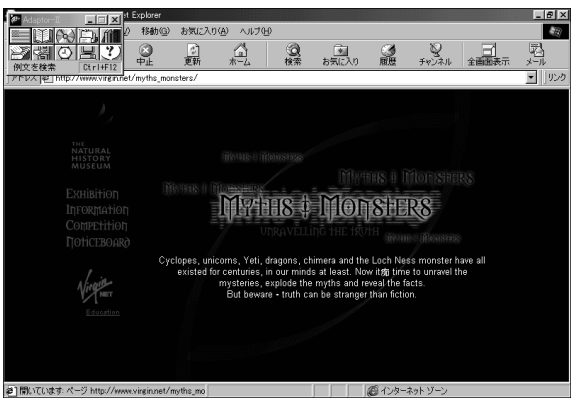
左のような画面が新たに表示されます。左右に分割されたうち、左側に英文のホームページが、右側に日本語訳が表示されます。

翻訳部分と、英語部分は別々にスクロールすることができます。



スクロールバーを使って英語のページと日本語に翻訳したページを別々に動かして、比較しながら読んでいくことができます。リンクがあったら開いてみましょう。
日本語訳の中にあるリンクからでも目的のページに移動することができます。

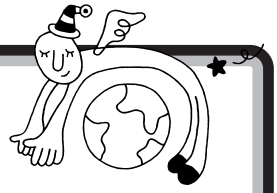
4 矢印が手の形に変わったらクリックしてみる



しばらくするとリンク先のページが表示されます。

翻訳には時間がかかります。はじめに英語のページが表示されたときにいったんインターネットとの接続を切ることをおすすめします。切断したあとで、「翻訳アダプタII CROSSROAD」を使って、いままでに見ていた英語のページを翻訳することができます。翻訳している間の接続料金の節約ができます。また翻訳されたページをじっくり見るためにも有効です。
詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

翻訳アダプタII CROSSROADを終了する



電子メールのマナー

手紙を書くときにマナーがあるように、インターネットを利用した電子メールにもマナーがあります。ここでは、電子メールの基本的な書き方と送り方について説明します。

電子メールは、パソコンの画面で読み書きします。これが、手紙と大きく違う点です。この違いをふまえて、電子メールを書きましょう。

用語

ネチケット（Netiquette）

ネットワーク上のさまざまな約束事を「ネットワークを利用する上でのエチケット」をもじって「ネチケット」といいます。

これだけは守ろう、電子メールを書くときの 3 カ条

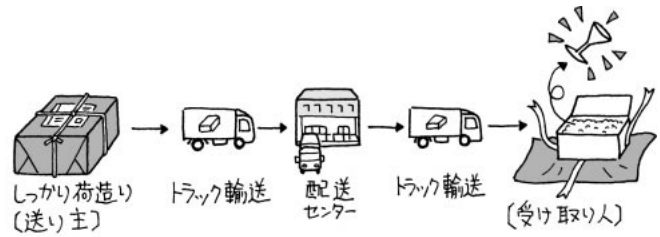
1. 半角カタカナ、特殊な文字、記号は使わない
2. 本文の最初と最後に差出人の名前を書く
3. 本文は適当なところ（1 行全角 35 文字以下）で改行する

半角カタカナ、丸付き数字、記号などはよく使用される文字ですが、相手のコンピュータによっては正しく表示されないことがあります。

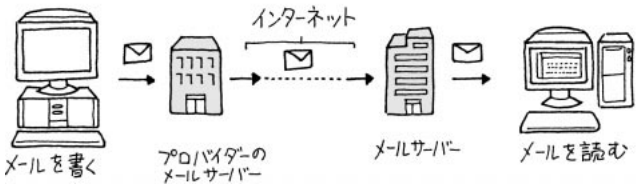
●受け取った人が読めるメールを書く

メールを送るとき、最初に気をつけることは、相手に読めるかたちでメールを送るということです。
たとえば、ワイングラスを小包で送るときのことを想像してください。送りたいものが途中で壊れないように、気をつけて荷造りをしますね。包み方が悪いと、送られた相手はガラスの破片を受け取ることになるからです。電子メールの場合、書き方が悪いと、「メッセージ」が相手の画面で正しく表示されずに、読めない状態（文字化け）になってしまいます。

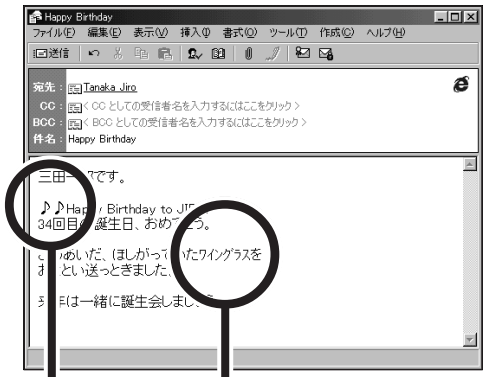
参照
文字の種類、半角 / 全角について
→『STEP2 入門』の「PART6 ワープロをもっと楽しもう（Word 編）」「PART8 ワープロをもっと楽しもう（一太郎編）」



あなたのパソコンから送られたメールは、電話回線を通じてプロバイダのコンピュータにわたり、そのあとインターネットにつながっているいくつものコンピュータを経由して、相手のコンピュータに届きます。



文字が化けてしまう例　（メールを書いた側の画面表示）



左の例では、本文中に♪♪という特殊な記号を使い、半角カタカナで「ﾜｲﾝｸﾞﾗｽ」と書いてある

メールが届くと文字が化けてしまうことがある

（メールを受け取った側の画面表示）

三田一郎です。

･$B"v"v!!･(JHappy Birthday to JIRO!
34回目の誕生日、おめでとう。

このあいだ、ほしがっていた$%s%O%%9$r･をおとい送っときました。

来年は一緒に誕生会しましょう。

電子メールで使える文字
半角の英数字、記号
全角の漢字、ひらがな、カタカナ
キーボードにある記号（全角）

電子メールで使えない文字
半角カタカナ
半角の一部の記号
丸付き数字
ローマ数字（Ⅰ～Ⅹ）
罫線文字
音符記号
論理記号
特殊文字
難しい漢字や旧字体など
外字

海外では、全角文字が文字化けしてしまう場合があります。日本語環境のコンピュータ（例えば、日本語版Windowsを使っているもの）なら大丈夫です。

インターネットを渋滞させないように気をつける

インターネットは、利用する人みんなのものです。インターネットという情報の道路を渋滞させないために、次のルールを守りましょう。

●大量の情報は送らない

文字（テキストデータ）だけのメールではなく、画像データやファイルを添付してメールを送ると、その情報量（サイズ）は膨大となります。電話回線を通じて送る場合、そのようなメールを送信するにも、受信するにも大変な時間と通信料金がかかります。

●チェーンメールや年賀状メールは送らない

不幸の手紙のように「あるメールを数十人の人に送りなさい」というような内容のメール（チェーンメール）や、年賀状のような時間を指定して送る一斉メールは、インターネットを利用する他の人の迷惑となります。とくに、不幸の手紙のような悪質なメールを受け取っても、絶対に出さないという心がまえが必要です。

電子メールの基本的な書き方

電子メールはディスプレイ上で読み書きするので、紙で読み書きするのに比べて、メリハリに欠け、目も疲れます。とくに、「読みやすい」ということがポイントです。

●件名は分かりやすいタイトルを

件名には、そのメールの内容を端的に表すようなタイトルをつけます。そのメールの目的や要件が相手によく分かる適切なものにしましょう。

よい例「7/21 meeting」「XXX　no SIRYOU」
悪い例「renraku」「osirase」（どんな内容なのか、わからない）

件名は、原則として半角英数で書きます。
日本語で件名を書く場合、送る相手（複数の相手に送る場合にはその全員）が日本語の件名が読めると確認できているときだけにしましょう。

●本文の最初に自分の名前を書く

メールアドレスだけでは、誰から来たメールなのか、すぐには分からない場合があります。本文の１行目は、「○○です。」「△△△の○○です。」と自分の名前を名乗りましょう。

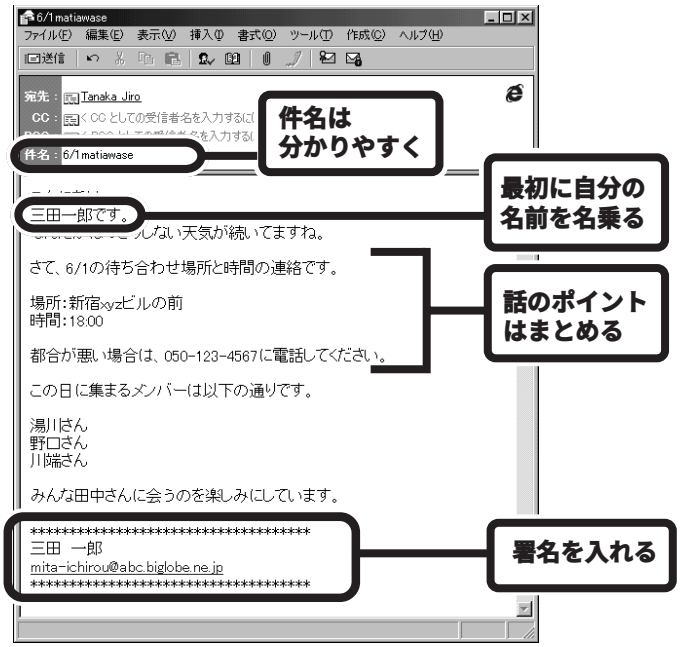
●本文は適当なところ（１行３５文字ぐらい）で改行する

メールはディスプレイに表示して読むものなので、1行の文字数が長すぎると読みにくくなります。本文は、1行ごとに改行する位置を決め、だいたい１行３５文字（半角英数で７０文字）以下で改行しましょう。改行をしておけば、伝えたいイメージ通りにメールを読んでもらうことができます。

仕事などで電子メールを使う場合、最初の１画面（２０行程度）で、話のポイントを要領よくまとめられれば、相手により確実に要件が伝わります。結論を最初に書くように心がけましょう。会議などの出欠の返事ならば「出席or欠席」を、依頼のメールならば「なにをして欲しいのか」を最初に書きます。

●本文の最後には、署名を入れる

手紙を書くときに、最後に自分の名前を添えるように、本文の最後に「署名」（シグネイチャ＝Signature）を入れておくといいでしょう。氏名、メールアドレスなどの連絡先を簡潔に並べます。あまり長くなりすぎないように、３～４行以内にするのがコツです。

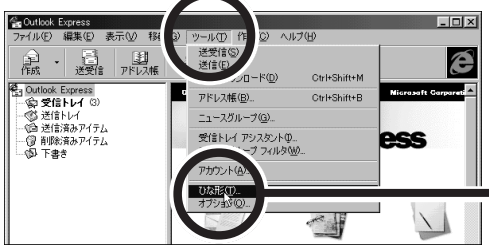


仕事で使う電子メールの場合、会社名、所属、電話番号などを署名に入れておきましょう。

「署名」を自動的に入れる

電子メールを書くとき、自動的に署名が本文に入ると便利です。この設定は「Outlook Express」の「ツール」メニューから「ひな形」を選びます。

1 「ツール」をクリックして、



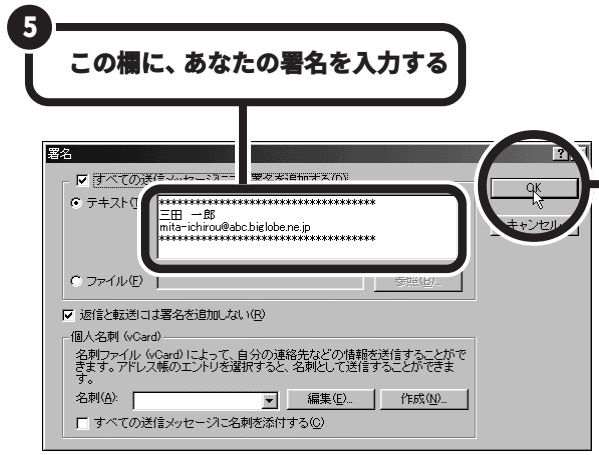
2 「ひな形」をクリックする

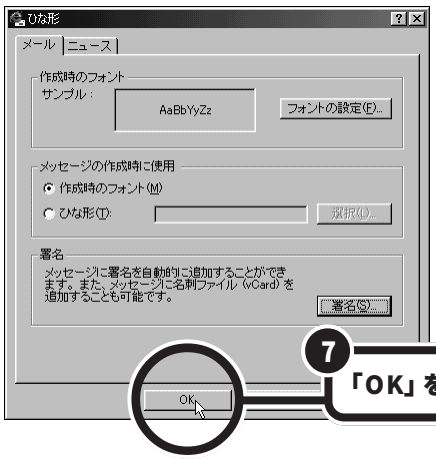
「ひな形」の画面が表示されます。

3 「署名」をクリックする

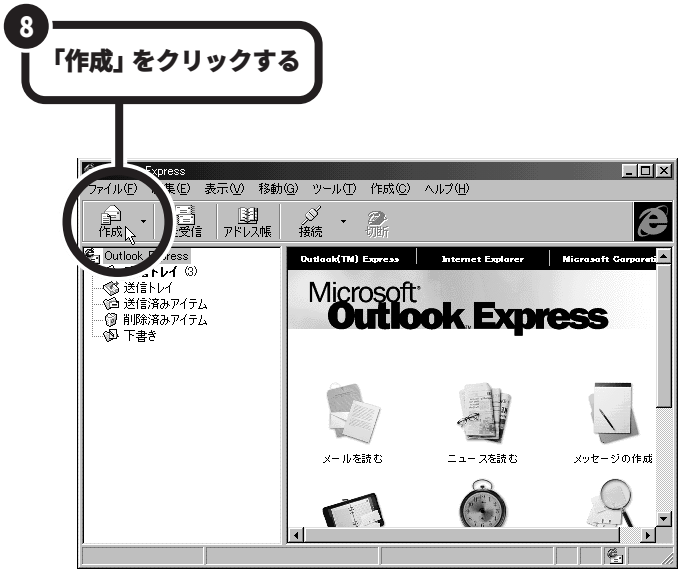
4 「すべての送信メッセージにこの署名を追加する」の左の ☐ をクリックして ☑ にする

「署名」の画面が出ます。

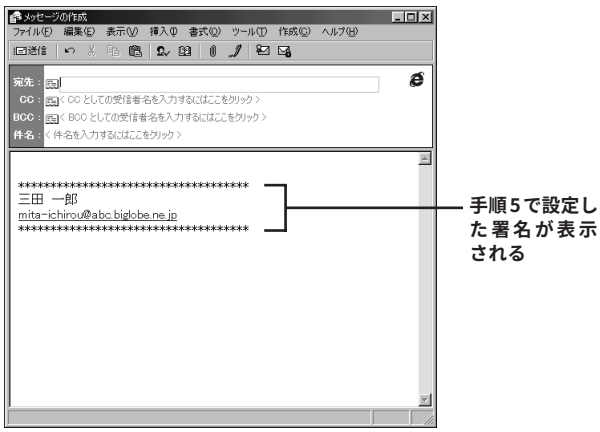




この設定を開始した「Outlook Express」へ戻ります。



次の「メッセージの作成」から、署名が自動的に入ります。



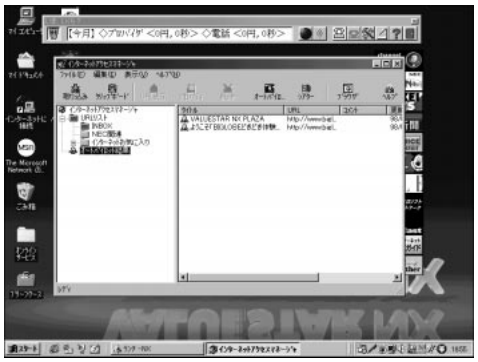
●本文の途中で署名を入れたい場合

インターネットに役立つアプリケーション

このパソコンには、インターネット活用に役立つアプリケーションが入っています。さらにインターネットを楽しみたい方は、どんどん利用してください。

●インターネットアクセスマネージャ

インターネットを効率よく利用するためのアプリケーションです。プロバイダ接続料金や電話料金などインターネットにかかるお金を調べることもできます。

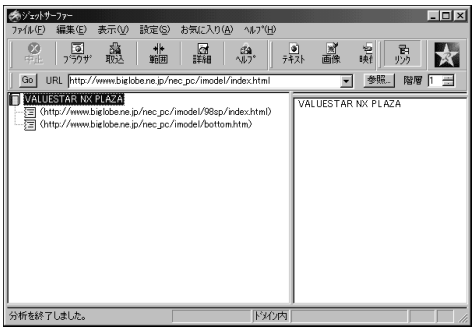


◆インターネット接続時間の管理と料金の管理ができます。
◆指定したホームページを夜間などの電話料金が安い時間帯に自動巡回して、情報をパソコンのハードディスクに保存します。
◆指定したプロバイダの接続先に、ワンタッチで接続することができます。つながるまで、何度でも自動的に電話をかけ直します。

参照
「インターネットアクセスマネージャ」の使い方
→『リファレンス』PART2 の「オートパイロットと料金管理＜インターネットアクセスマネージャ＞」

●ジェットサーファー

ネットサーフィンを効率よく行うためのアプリケーションです。ネットサーフィンでリンクをひとつひとつたどらなくても、リンク先ページの中身をまとめて先取りして一覧表示してくれます。

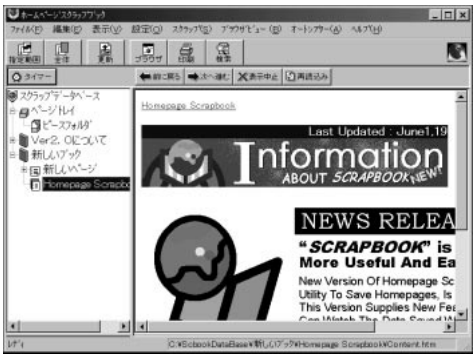


◆リンク先にある文字情報やファイル名(画像・動画・音声)をまとめて収集してきます。その結果を分類表示させることができます。
◆文字列検索機能によって、キーワードからページを探し出すことができます。
◆探し出したページを、直接インターネットエクスプローラに表示させることができます。

参照
「ジェットサーファー」の使い方
→『リファレンス』PART2 の「ホームページを探す＜ジェットサーファー＞」

●ホームページスクラップブック

雑誌の切り抜きを集めるように、気に入ったホームページから気に入った部分だけを切り取ってきて保存しておくことができるアプリケーションです。



◆バラバラになりがちな情報を、ページ単位でフォルダ管理することができます。
◆インターネットに接続しているのと同じように、ページを見ることができます。
◆保存されていないページへリンクするときは、自動的にインターネットに接続します。

参照
「ホームページスクラップブック」の使い方
→「リファレンス」PART2 の「ホームページの整理＜ホームページスクラップブック＞」

● PictureStudio Light

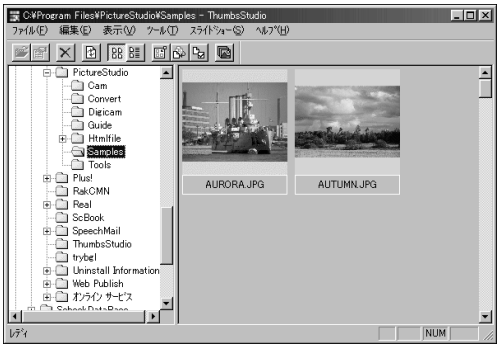
ホームページづくりに欠かせない GIF 形式の画像やアニメーションを手軽に作成・編集できるアプリケーションです。

◆画像の色を変えたり、トリミングしたりすることができます。
◆デジタルビデオカメラから画像を取り込むことができます。
◆2 枚の画像の合成や、背景を追加することで、思いのままの画像を作り出すことができます。
◆何枚もの静止画を高速に切り替えることによって、動画（アニメーション）を作ることができます。

参照
「PictureStudio Light」の使い方
→「パソコン探検箱」-「使いこなそうVALUESTAR」-「写真や絵を加工する」

● ThumbsStudio

画像を収集、一覧表示するソフトです。ホームページの画像データを管理するのに便利です。



◆ネットサーフィン中に見つけたホームページの画像データを、ドラッグ & ドロップで簡単に収集できます。
◆収集、作成した画像を一覧表示できます。
◆画像をスライドショーとして順次表示、鑑賞できます。

参照
「ThumbsStudio」の使い方
→「パソコン探検箱」-「使いこなそうVALUESTAR」-「写真や絵を加工する」

●Hatch inside

ホームページのアドレス(URL)を入力するわずらわしさを軽減するツールです。まるで電話のように、数字や簡単な「短縮記号」を入力するだけで、目的のホームページを見ることができます。

◆ブラウザの「アドレス」欄に見たいホームページの「インターネット番号」を入力すると、そのホームページが表示されます。
◆好きなホームページに好きな「短縮記号」を付けて登録することができます。
◆「短縮記号」の登録のしかたを工夫すれば、検索ページのようなインターネットのサービスを、もっと有効に活用することができます。

「インターネット番号」には、雑誌「あちゃら」で紹介しているものも使えます。

参照
「Hatch inside」の使い方
→『リファレンス』PART2 の「ホームページの ＵＲＬ を簡単に入力する ＜ Hatch inside ＞」

●カラオケキング

インターネットを使って音楽データを受信して演奏する、通信カラオケのアプリケーションです。

◆ホームページと同じ操作感覚で選曲できます。
◆インターネットを使って手軽に最新のヒット曲を追加できます。
◆簡単に、演奏中の背景を自分で作った画像に変更できます。

● VirusScan（ウィルスチェッカー）

万一、コンピュータウイルスがパソコンに侵入した場合、実害が出る前に、ウイルスを発見し、除去するためのアプリケーションです。

◆ハードディスク、フロッピーディスク、CD-ROMなど、ドライブ単位でウイルスの侵入がないか、チェックすることができます。
◆定期的にウイルスチェックを行うことができます（自動チェック）。
◆発見されたウイルスを除去することができます（ただし、100%発見、除去できるとは限りません）。

インターネットから画像などのデータを受けとったらウイルスチェックすることをおすすめします。

用語

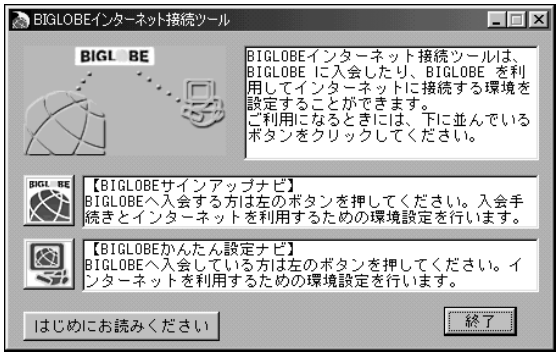
コンピュータウイルス

コンピュータに対して、何らかの被害を与えるように意図的に作られたソフトウェア（プログラム）で、データやプログラムの中に隠されています。気づかないうちにパソコンに侵入（感染）します。作成したファイルを壊したり、パソコンを動作不安定な状態に（発病）します。また、多くのウイルスは「うつる」ため、ウイルスに感染したデータやプログラムを知らずに使っていると、インターネットなどを通じて、気づかないうちに他人のパソコンにもウイルスを伝染させてしまうことがあります。

参照
「VirusScan」の使い方
→『リファレンス』PART1 の「ウイルスの検査と駆除＜ VirusScan ＞」

● BIGLOBE インターネット接続ツール

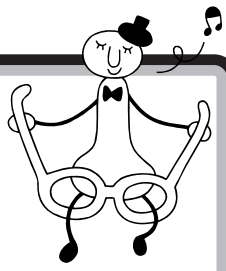
BIGLOBE に入会ご希望の方のための入会申込や既会員の方がインターネットを利用する環境設定等を行うことができるアプリケーションツールです。



◆ BIGLOBE への入会手続きができます。

◆郵便またはFAXでBIGLOBEに入会した方がインターネットを利用するための環境を設定するのに便利です。

◆インターネットを利用するための環境設定情報のバックアップを作成することができます。



「VALUESTAR NX PLAZA」のホームページを見てみよう

オリジナル情報満載のホームページ

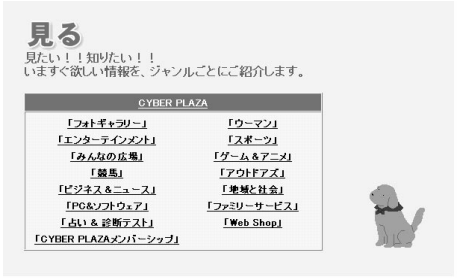
「VALUESTAR NX PLAZA」は、VALUESTAR NXを購入された方のための、情報満載のホームページです。楽しい話題や情報を手に入れたり、欲しい情報を探したり、遊びに、ビジネスに、インターネットをフル活用するのにきっとお役に立てるはずです。

ここが見どころ！ VALUESTAR NX PLAZA おすすめ情報

「VALUESTAR NX PLAZA」の、おすすめ情報がいっぱい詰まったコーナー。「見る」「作る」「話す」をクリックすると、その右側のメインの部分が切り替わります。

見る

プライベートで楽しめる、ビジネスに役立つ、そんな何かと便利なジャンル別ホームページリンク集をご用意しました。

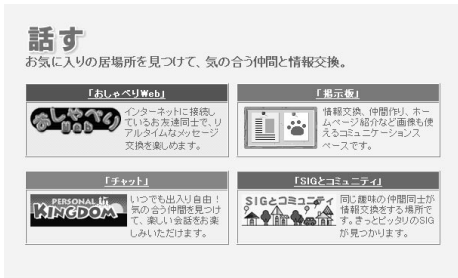


作る

ホームページ制作に役立つ情報やインターネット関連ソフト情報のリンク集など、クリエイティブなあなたに是非ご覧いただきたいコーナーです。

話す

パソコンを使って、電話気分で気軽にコミュニケーションする「チャット」などを紹介します。



NX ユーザーへの特典

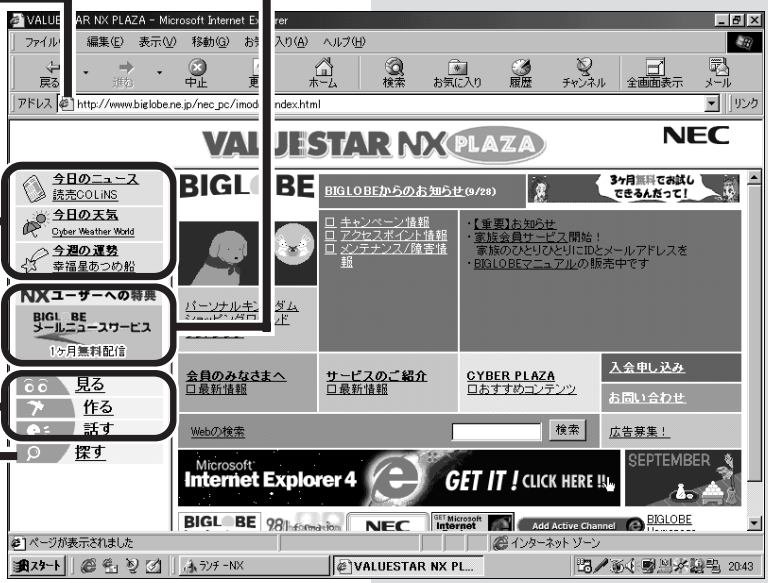
・BIGLOBE メールニュースサービス
ファッション、映画、音楽など、9種類のメールニュースをお試しで1ヵ月間無料で配信するサービスです。

・ファミリー宝島城 NX
いろいろなゲームで遊べる総合エンターテイメントサイトです。

・どきどき Web Shop
お買い得商品を集めたショッピングスペースです。

この「VALUESTAR NX PLAZA」のアドレスは、http：//www.biglobe.ne.jp/nec_pc/imodel/ です。

今日のニュース、今日の天気、今週の運勢を見る
それぞれのボタンをクリックして、いつも最新の情報を手に入れましょう。



ホームページの検索
インターネット上のホームページを探したいときは、このボタンをクリック。

このホームページの内容やデザインは定期的に更新されるため、実際に表示される画面とは異なる場合があります。

「VALUESTAR NX PLAZA」は、「PART3 BIGLOBE に入会する」の手順にしたがって BIGLOBE に入会すると、インターネットエクスプローラの「最初に出るページ（スタートページ）」として、起動時に毎回表示されます。
さあ、インターネットを存分に楽しんでください。

このパソコンを購入する以前からの BIGLOBE 会員の方や、BIGLOBE に入会していない方も、このホームページを最初に出るページに設定することができます。ただし、BIGLOBE メールニュース無料配信サービスなど、一部受けられないサービスがあります。

参照
設定のしかた
→ PART4 の「最初に出るページを BIGLOBE 入会時に設定されるホームページに戻すには」
（p.90）

BIGLOBE メールニュースサービスの申し込み

このサービスは、「PART3 BIGLOBEに入会する」の手順にしたがって電話回線を通じてBIGLOBEに新規に入会された方と、別冊の「BIGLOBEで楽しむインターネット」に添付の契約申込書で新規に入会された方が対象となります。

「BIGLOBEメールニュース配信サービス」は、通常は有料のメールニュースの配信を、**1カ月無料**で受けることができるサービスです（無料購読期間が過ぎても、自動的に有料購読になることはありません）。
これに申し込むと、映画、音楽、ファッション、自動車、ビジネスなどの最新情報が盛りだくさんの電子メールがあなたのもとに届きます。
無料配信サービスを受けることができるのは、次の9誌です（1998年11月現在、サービスの内容は変更になる場合があります）。

- INTERNET Watch（インプレス）
- PC Watch（インプレス）
- TechWire Japan（インプレス）
- SPORTS Watch（インプレス）
- MOVIE Watch（インプレス）
- MUSIC Watch（インプレス）
- FunScope（大日本印刷）
- MAIL AXEL/DAILY AUTOMOBILE NEWS（AUTOAXeL today）
- weekly Bussiness SAPIO(小学館)

メールニュース配信サービスを利用するには、電子メールソフトの設定が必要です。設定を済ませてから、次の申し込み手続きを行ってください。

それぞれのメールニュースの内容は、この後の「申し込み方法」で説明している登録申し込みページで確認してください。

参照
電子メールソフトを使えるようにする
→「PART5 電子メールしてみませんか」（p.99）

●申し込み方法

「BIGLOBE メールニュース無料配信サービス」のお申し込みは、「VALUESTAR NX PLAZA」のホームページの「NXユーザへの特典」から行います。

表示された画面の説明にしたがって、申し込みを行ってください。

チェック!!
メールニュースサービスの申し込み期限は、1999年10月末までです。申し込み日の翌月末まで、無料配信を受けることができます（サービスの内容は、変更になる場合があります）。

無料配信サービスの申し込みのほか、サービスの停止、有料購読の申し込みなども、この登録申し込みページから行います。

アクセスポイントを変更する

アクセスポイントを変更するには、「ダイヤルアップネットワーク」というアプリケーションを使って、接続先の電話番号を登録し直します。

「PART3 BIGLOBEに入会する」や「PART7 すでにインターネットを利用している方へ」の手順で登録したアクセスポイントの設定は、「ダイヤルアップネットワーク」を使って確認、変更することができます。

参照
ダイヤルアップネットワーク
→『リファレンス』PART3 の「ダイヤルアップネットワーク」

アクセスポイントを変更するとき

「遠くに引っ越したので、サインアップ時に選んだアクセスポイントに接続していると電話料金が高くついてしまう」

「今までは近くに高速なアクセスポイントが無かったので低速なアクセスポイントに接続していたが、高速なアクセスポイントができたようなのでそこに接続したい」

「今すぐメールを送受信したいのだが、いつも接続しているアクセスポイントが混雑していて接続できない」

「ISDN 回線をひいたので使いたい」

こんなときには、アクセスポイントを変更してみてください。

最新のアクセスポイント一覧を入手する

アクセスポイントは、プロバイダによってしばしば増設されたり廃止/統合されたり電話番号が変更されたりします。
まず、プロバイダからアクセスポイントの最新の情報を入手しましょう。

●プロバイダのホームページから入手する

プロバイダによっては、ホームページから最新のアクセスポイントの一覧を入手できます。また、プロバイダのホームページでアクセスポイントごとの混雑の状況を確認できる場合もあります。詳しくはプロバイダに問い合わせてください。

●FAX で入手する

プロバイダによっては、FAXで最新のアクセスポイントの一覧を入手することができます。詳しくはプロバイダに問い合わせてください。

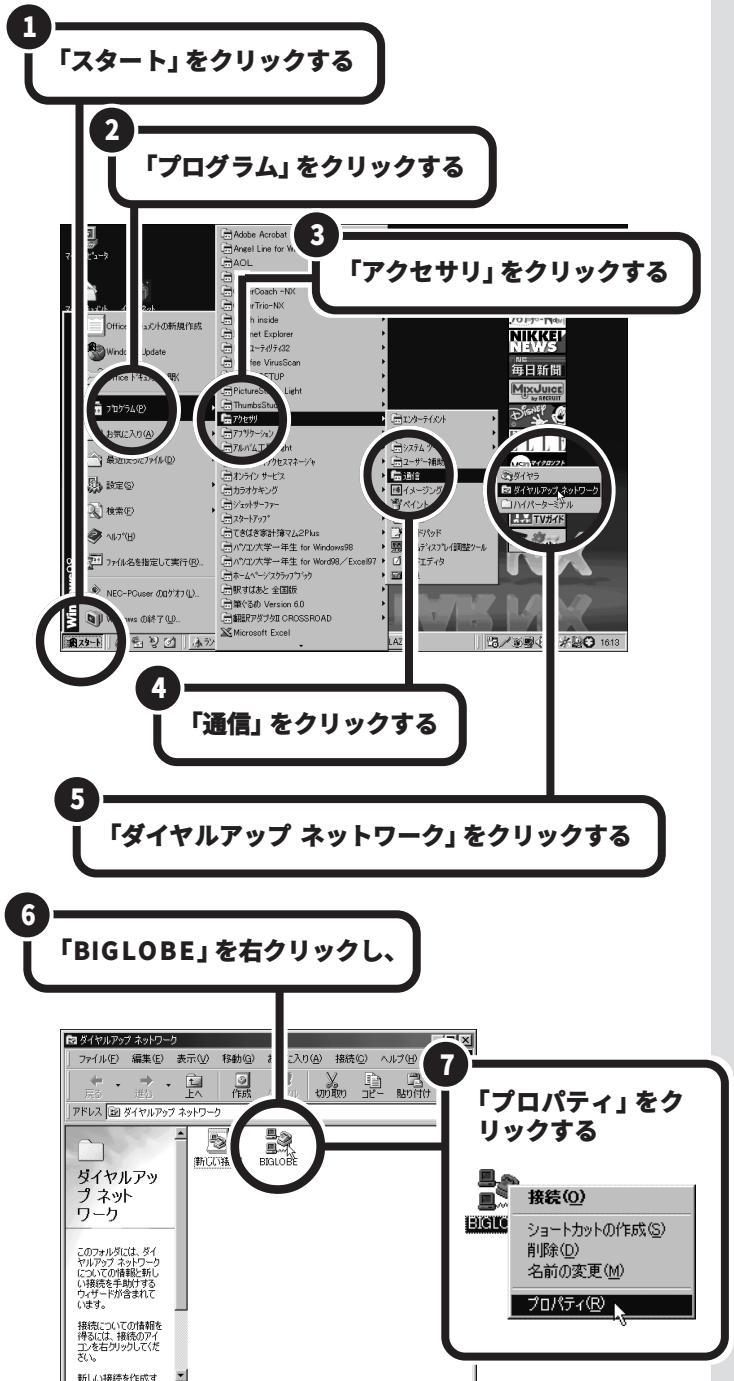
●その他の入手方法

プロバイダが発行している情報誌や会報誌からアクセスポイントの最新情報を入手できる場合があります。また、プロバイダによっては、アクセスポイントの増設情報などが電子メールや郵便で通知されます。

BIGLOBE の場合は、ホームページ（http://www.biglobe.ne.jp/）からアクセスポイントの最新情報を入手できます。詳しくは、ホームページの説明をご覧ください。

アクセスポイントの変更のしかた

プロバイダから入手したアクセスポイントの一覧から適当なアクセスポイントを見つけたら、その市外局番と電話番号を設定します。

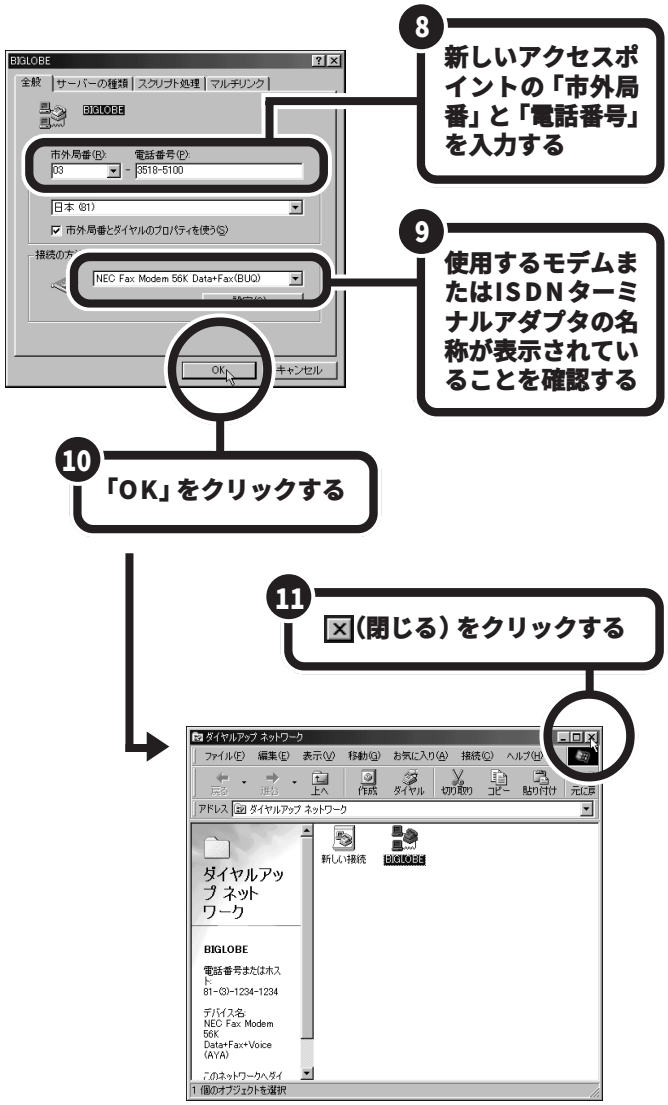


BIGLOBEに入会された方は、「BIGLOBEインターネット接続ツール」の「BIGLOBEかんたん設定ナビ」を使ってアクセスポイントの変更ができます。

参照
アクセスポイントの選び方
→PART3の「アクセスポイントを選ぶ」(p.63)

参照
「スタート」からアプリケーションを起動する方法
→『STEP3　活用』PART1の「CyberCoach-NXを使ってみる」

ここでは「BIGLOBE」という名前のアイコンを右クリックしていますが、他のプロバイダの場合など、違う名前のアイコンが登録されている場合は、そのアイコンを右クリックしてください。



これでアクセスポイントの設定を変更しました。
次回インターネット接続するときから、ここで設定した新しいアクセスポイントへ接続されるようになります。

現在登録されているアクセスポイントの「市外局番」と「電話番号」が表示されます。

入力のしかたがわからない場合は、PART7 の「アクセスポイントの電話番号を登録する」(p.152) をご覧ください。

ISDN ターミナルアダプタを使う場合は、ISDN回線用のアクセスポイントを入力してください。

左の画面はコンパクトタイプの場合です。
内蔵 FAX モデムの名称は、
ミニタワータイプの場合、
「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice (BEBB)」、
ボックスレスタイプの場合、
「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice (ZUQC)」
となります。

表示されているものと違うモデム(ISDN ターミナルアダプタなど) を使用する場合は、モデム名の右の▼をクリックして、表示された一覧からモデム名称を選んでクリックします。

ターミナルアダプタを使う

ターミナルアダプタを使うと、普通の電話回線よりも高速でインターネットに接続することができます。ここでは、ターミナルアダプタを使った、ISDN 回線への接続について簡単に説明します。

ターミナルアダプタを使う準備の手順

これからはじめるターミナルアダプタの接続は、次の手順で行います。

電話回線の接続を確認する

インターネット接続の設定をはじめる前に、パソコンと電話回線の接続を確認しておいてください。

参照
パソコンと電話回線の接続
→『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

プロバイダに入会する

ターミナルアダプタを接続する前に、普通の電話回線を使ってプロバイダに入会してください。BIGLOBE への入会をおすすめします。

参照
BIGLOBE への入会
→「PART3 BIGLOBEに入会する」(p.35)

ターミナルアダプタを接続する

ターミナルアダプタを接続するときは、あらかじめ必要な設定(アナログ端子の設定など)を済ませておいてください。

参照
ターミナルアダプタの接続
→ターミナルアダプタのマニュアル、『拡張の手引き』「PART4 ターミナルアダプタを使う」

ドライバをインストールする

ターミナルアダプタによっては、設定をサポートするソフトウェアが添付されているものもありますので、ターミナルアダプタのマニュアルを参考に設定してください。

接続の方法と電話番号を変更する

次の点に注意して設定してください。

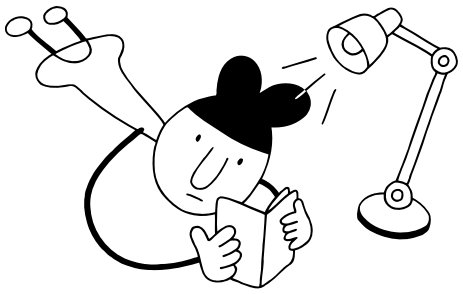
・アクセスポイントはISDN回線用のものにする
・接続方法をお使いのターミナルアダプタにする

参照
接続の方法と電話番号の変更
→この PART の「アクセスポイントの変更のしかた」(p.202) w

チェック!!

ダイヤルアップネットワークのプロパティを変更するときは、お使いのターミナルアダプタが同期式 / 非同期式に対応しているか確認してください。プロバイダからISDNを使えるアクセスポイントの情報を入手して、同期式/非同期式をまちがえないようにアクセスポイントを選択してください。

索　引



英字

@(アットマーク) 59
Active Channel(アクティブチャンネル) 92
AOL 7
BCC(ブラインドカーボンコピー) 138
BIGLOBE(ビッグローブ) 36
BIGLOBE接続ツール 42,197
BIGLOBE会員証 67
BIGLOBEカスタマーサポート 67
BIGLOBE家族会員サービス 66
BIGLOBEサービス会員規約 57
BIGLOBEサインアップナビ 41
BIGLOBEで楽しむインターネット 39
CC(カーボンコピー) 138
HTML形式 110
ID情報 59
Internet Explorer
(インターネットエクスプローラ) 19,74
kbps(キロビットパーセカンド) 64
Outlook Express
(アウトルックエクスプレス) 105
POP3メールサーバ 104
SMTPメールサーバ 104
URL 28
VALUESTAR NX PLAZA 198

あ行

アウトルックエクスプレス(Outlook Express) 105
アクセスポイント 16,36,63,201
アクティブチャンネル(Active Channel) 92
宛先 123,135
アドレス(URL) 28
アドレス帳 132
インターネット 2
インターネットエクスプローラ
(Internet Explorer) 19,74
インターネット接続ウィザード 149
インターネット接続サービス 6
インターネット接続サービス料金 8,37,78,172
インターネットチューナ 9
インターネットディレクトリサービス 166
インターネットニュース 165
インターネット無料体験 14
インターネットメールアカウント名 164
お気に入り 26,80
お気に入りボタン 21
オンラインサインアップ 41
オンラインショッピング 178
オンラインショップ 178

か行

カーボンコピー(CC) 138
仮パスワード 66,67,95
キーワード 30
検索サービス 30
件名 124,187
更新ボタン 22
コンピュータウイルス 196

さ行

サーチエンジン 30
サーバ情報 60
サービス料金 37,78,172
サインアップ 41
差出人へボタン 128
受信トレイ 118
受信メールサーバ 104
署名 188
進むボタン 21
スタートページ 89
正式なパスワード 67,95
接続時間の確認 78,172
送信トレイ 118,126
送信メールサーバ 104

た行

ターミナルアダプタ 204
ダイヤルアップ接続 77
ダイヤルのプロパティ 44,145
ダイヤル方法 144
チェーンメール 187
チャンネル 92
中止ボタン 22
テキスト形式 110
電子メール 100,114
電話料金 37
トーン 144

な行

ネチケット 185
ネットサーフィン 11

は行

パスワード 67,95,97,116
パスワードの保存 96,116
パルス 144
ビッグローブ(BIGLOBE) 36
ブラインドカーボンコピー(BCC) 138
ブラウザ 19,74
プロバイダ 36
ホームページ 28
ホームボタン 21
(本)パスワード 67
翻訳アダプタII CROSSROAD 181
翻訳ソフト 180

ま行

メールアカウント 40,56
メールアドレス 59,104
メールサーバ 104,116
メールパスワード 116
文字化け 185
戻るボタン 21

や行

ユーザID 66
ユーザー名 77,116,154

ら行

リンク 10

わかる、できる、役に立つ!!

インターネット入門

PC98-NX SERIES

VALUESTAR NX

初版　1998年11月
NEC
P

808-881444-177-A

このマニュアルはエコマーク認定の
再生紙を使用しています。